



宇宙の光 2021 高次元存在ラナさん

## 5次元意識への目覚め

高次元存在の

チャネリングライブ記録



著者 瀬戸 武志

TAKESHI&宇宙の光

表紙 佐藤 弘之

校正 宇宙の光の仲間たち

出版 宇宙の光 出版局

# 「5次元意識への目覚め」について



この本は、宇宙の光が開催した「高次元存在のチャネリングライブ」の記録です。

この「高次元存在のチャネリングライブ」とは、宇宙の光のメンバーである Ellie さんがトランス状態に入って、私たちが存在している次元よりもはるかに高い次元に存在している方をチャネリングして話をするイベントです。

毎月第1、第3土曜日に Zoom を使用して開催されています。

この会の目的は、皆さまが3次元の意識から5次元の意識にかわりアセンションしていくことをサポートすることです。

地球は、今アセンションの只中にありますので、アセンションを心から望んでいる方は、3次元という制限の多い世界で育まれた意識から自由で創造的な5次元意識に拡張して新しい物理世界を創造していくこととなります。

しかし、アセンションは私たちにとって初めての経験なので、私たち地球人は一体どのようにしたらアセンションできるのか、どのような方法で5次元意識に移り変わっていくことができるのか分かりません。

そのために、私たち地球人のことを見守りサポートしてくれる地球外種族の方たちの好意により「チャネリング」という方法を使用して、私たちがアセンションしていくための大切な情報を得ることができました。

その代表的な存在が高次元存在のラナさんです。

ラナさんは、通常のスター・ピープルたちよりもはるかに高い次元に存在しています。

その次元は、私たちを生み出した「宇宙の根源の愛」と呼ばれる世界のすぐ近くにある次元です。

そして、ラナさんだけでなく宇宙連合に属する多くのスター・ピープルたちの助けを借りて、私たちは5次元世界を体験するための意識状態へと変わろうとしています。

この本は、毎月行われている高次元存在ラナさんのチャネリングライブの記録です。

2021年の春からアセンションの動きが強くなり、地球にも高次元のエネルギーが降り注いできましたので、アセンションを望む地球人にもさまざまな変化が起きてきました。

ラナさんは、チャネリングライブでその変化を読み取り、私たちにそのような時代をどのように生きていくのか詳しく教えてくれました。

また、私たちがアセンションした後の世界の様子やアセンションするための生き方、考え方なども教えていただきました。

そして、私たちの意識が拡張するように「宇宙の根源の愛」と呼ばれる世界に連れて行ってくださり「宇宙の愛の中で生きる」感覚を私たちに体験させてくれました。

さらに、高次元存在ラナさんは「宇宙の根源の愛」と「宇宙の創造の源」の光を私たち地球人が自由に使えるようにその光を繋いでくださいました。

それが「コズミック・ツインライト」と呼ばれるものです。

ラナさんは、アセンションの重要なキーポイントとなるパラレルシフトを何度も私たちに指導してくださり、私たちが望む世界に進んでいくことを力強くサポートしています。

私はこの本を通して、皆さまがアセンションの本当の意味をつかみ取られ、アセンションを成し遂げられることを祈っております。

また、素人編集による本ですので誤字脱字はご容赦ください。

\*私たちは以前までアセンションを表現するために「5次元世界に行く」という表現を使用しておりました。

このライブが収録されている YouTube 動画でも「5次元世界に行く」と表現されていますが、その表現は適切でないと分かり「5次元意識になる」という表現に変わっております。

どうかご了承ください。

宇宙の光 代表 TAKESHI (瀬戸 武志)

# 「5次元意識への目覚め」 目次



## 第1章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年7月17日

- PART1 皆さまは愛で繋がっています・・・・・・・・・・6
- PART2 ワンネスの意識状態と感情の処理・・・・・・・・・・9
- PART3 ガイアの意識、動植物の意識について・・・・・・・・17
- PART4 日本人の特質について・・・・・・・・・・20
- PART5 3次元意識と5次元意識・・・・・・・・・・23
- PART6 いくつものパラレル地球で生きる・・・・・・・・・・34

## 第2章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年8月28日

- PART1 8月8日以降の地球の状況・・・・・・・・・・40
- PART2 4番目の扉と自分の使命・・・・・・・・・・45
- PART3 輪廻転生やカルマについて・・・・・・・・・・48
- PART4 アカシックレコードについて・・・・・・・・・・51
- PART5 宇宙船の認証コード・・・・・・・・・・54

## 第3章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年9月25日

- PART1 第4のゲート後の生き方について・・・・・・・・・・56
- PART2 第5の扉と結婚制度・・・・・・・・・・59
- PART3 アセンション後の主流はコミュニティ・・・・・・・・63
- PART4 パラレル世界と人間の魂・・・・・・・・・・67
- PART5 スピリットの秘密・・・・・・・・・・73
- PART6 時間について・・・・・・・・・・78
- PART7 3次元の愛、5次元の愛・・・・・・・・・・81
- PART8 宇宙意識体によって作られた魂・・・・・・・・・・84
- PART9 パラレルシフトの要点・・・・・・・・・・92

## 第4章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年10月16日

- PART1 第4のゲートをくぐった後の地球・・・・・・・・・・98
- PART2 3次元世界と5次元世界の顕在意識・・・・・・・・101
- PART3 パラレルワールドを繋ぐハイヤーセルフ・104
- PART4 潜在意識と集合意識・・・・・・・・・・109
- PART5 過去世とパラレルワールド・・・・・・・・・・115
- PART6 5次元意識になるための要点・・・・・・・・・・119

第5章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年11月  
27日

- PART1 アセンションに向かう第5の扉について・125
- PART2 5次元意識になるためのキーポイント・・・128
- PART3 地球以外の星から来た生命や植物・・・133
- PART4 人工的に作られた地球・・・・・・・・・・138

第6章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年12月  
18日

- PART1 2021年の冬至に起きること・・・・・・・・146
- PART2 5次元意識の世界における仕事と貨幣制度・152
- PART3 解放と受け入れ、愛、自分軸について・・・157

第7章 高次元存在のチャネリングライブ 2022年  
1月22日

- PART1 2022年新たな時代に向けて・・・・・・・・162
- PART2 感情の対処法について・・・・・・・・・・166
- PART3 5次元意識と欲望について・・・・・・・・・・171
- PART4 5次元意識での生活スタイルについて・・・173
- PART5 外宇宙について・・・・・・・・・・・・・179



# 第1章

## 高次元存在の チャネリングライブ

2021年7月17日



### 第1章目次

- PART1 皆さまは愛で繋がっています
- PART2 ワンネスの意識状態と感情の処理
- PART3 ガイアの意識、動植物の意識について
- PART4 日本人の特質について
- PART5 PART5 3次元意識と5次元意識
- PART6 いくつものパラレル地球で生きる

### PART1 皆さまは愛で繋がっています

初めに私（高次元存在ラナ）がいる13次元という世界のお話をしたいと思います。

この13次元という世界は上も下もなく、右も左もない世界です。

「宇宙の根源の愛」の世界にとってもよく似た世界となります。

私たちの世界の中では光も闇もありません。

皆が愛ある存在として個々に存在しているのです。

時間もありません。

好きなときに、好きな場所に現れることができる、とても自由な世界なのです。

この世界から、皆さまの地球を見てみますと、とてもとても愛おしく感じられるのです。

皆さまにとっては、今は大変な時期だと思います。

いろいろなことを考えられ、いろいろなことに悩まれ、いろいろな喜びを感じる、という人生を生きていらっしゃると思います。

さまざまなことを経験され、頭の中でいろんなことを考えられている皆さまはとても素晴らしく、まるで賢者のように叡智にあふれています。

私たち 13次元の者から見るとすべてが愛おしい、すべてが愛で成り立っているように見えます。

皆さまからさまざまな声が私の元に届いております。

特に今まで経験したことが無い、世界で同時多発的に起こっている出来事に、皆さまがいろんな意見や思いを抱いていらっしゃるのが、私にも理解できます。

ある意味、今しかできない大変貴重な出来事だと思うのですが、実際に経験されている皆さまからすると、早く終わって欲しい、早く先が見たいと思われていることと思います。

皆さまの命は、永遠です。

皆さまが過ごす時間も永遠です。

はるか先の遠い時間まで続く「魂」からすると、ほんの一瞬かもしれないのですが、今肉体をもって3次元の世界を経験されている皆さまには、とてもとても長く感じられる毎日だと思います。

3次元意識から5次元意識に移行中の皆さまは、あらゆることが外側でも起こり、また内側でも起こっていることと思います。これは今皆さまが初めて経験されていることですので、毎日戸惑いの連続だと思います。

私の世界まで皆さまが上がってきた時、今皆さまが経験している時代、皆さまが皆さまとして生きているこの時代が、非常に愛おしく必要な経験をする時代であったと分かるのですが、今は到底そう思えないのも私は理解しております。

大変な時期だと思いますが、皆さまどうか自分のことをもっとも大切にしてください。

そして、愛とはどんなものか、愛で繋がるとはどういうことか、決して夢物語ではなく、現実のこととして思われ考えられてください。

そうすることで、今皆さまが持たれている疑問も晴れることでしょう。

私も皆さまも愛で繋がっています。

私と皆さまも次元は違っても、ひとつに繋がっているのです。

皆さまも、地球に住むすべての存在が愛によって繋がっているということを信頼されてください。

特に日本人の皆さまは、普段から繋がりが強いように思われます。

意識をすれば、すぐに日本人全員が家族だと心から思えるようになるでしょう。

そして、社会の仕組みも「皆さま全員が家族である」という視点から考えられ、新しく作り替えられるでしょう。

皆さまおひとりおひとりが、日本人は全員が家族であると思い、

そして行動に移すことが大切なのではないかと思います。

他人事ではなく本当に日本人全員が家族だと思い、その考えをもとに行動することが大切なのです。

必ずそこに答えがあります。

そして今起こっている現実の先にある答えも見つけることができるでしょう。

私には皆さまの中にある愛が見えていますし、信じております。



## PART2 ワンネスの意識状態と感情の処理

○TAKESHI

ワンネスの意識状態と3次元の意識状態とは一体どこがどういうふうに違ってくるのでしょうか？

ワンネスの意識状態になってくると、この社会がどのように変わっていくのか、教えてください。

スター・ピープルの皆さまは、ほとんどがこの意識状態になっていると思いますが、物理世界の中でワンネスの状態を達成すると、どうなっていくのか教えてください。

○ラナさん

ご質問ありがとうございます。

私たちは長年ワンネスの状態でしたので、皆さまと触れ合うことで、私たちもかつてこのような状態であったと懐かしく思い出すことができました。

今皆さまは、自分は自分、目の前にいる人とは別々という感覚が、とても強くあるかと思います。

子供であっても別、親であっても別、もちろんパートナーであっても別、皆違う人間、違う考えを持ち、個として存在しバラバラという感覚を持っていると思います。

その感覚も大事です。

私たちは、その部分をとても素晴らしいとポジティブに捉えているのですが、皆さまはその部分を「繋がりが無い」「孤独を感じる」「絆を感じられない」というふうに思われているようです。

それは、皆さまの中で「個」ということを強く意識されて「他」という存在を強く「他」と思っているからです。

ただ、皆さまが生きている3次元ではその感覚はとても大切なものです。

そのような感覚を持つことで「他」という存在を理解するために、いろいろと思いを巡らされていたのです。

初めから、みんな「個」の存在だけれど深く繋がっており、他人の考えも理解することができ、心も思いも共有しているという状態でしたら、皆さまの中に変化というものが生まれなかったことでしょう。

皆さまはこの絆をあえて絶ち、「個」としての存在を強く意識して「他」という存在を見てきたからこそ、一生懸命に相手の

ことを考え、相手の方は何を考えているのだろう、相手の方は何を望んでいるのだろう、私はどうしたらいいのだろうということを、あらゆる角度から考えられたのだと思います。

その経験があるからこそ、皆さまは「個」として存在しながら「他」と繋がる大切さ、素晴らしさに気づいてきたかと思いません。

皆さまが、初めから他の皆様と繋がっていてひとつの意識でいたのでは「個」の大切さに気づけなかったことでしょう。

皆で繋がり、意識を共有し合って、思いをお互い感じることができるという状態は、とても心地よく安心感が得られる状態であることを皆さまはご理解されることと思います。

皆さまは、とても長い間、他者との繋がりを絶ち「個」として存在してきましたので、相手が考えていることや思っていることなど、すべてを分からない状態にしてきました。

まるで目隠しをして耳を塞いだ状態で、お互いが関わることでどうすることが起きるか、ということを経験されてきたと思います。

その経験を十分に体験し、そして元の状態に戻ろうと選択された人から、ひとつの意識に戻るために歩み始めているのです。

皆さまは、ひとつの意識に戻るためには何が必要だったのか、ということをしつづつ思い出したり、皆さまをサポートする存在たちからヒントを得たりして気づき始めているのです。

皆さまは、もともとひとつに繋がっている存在でしたので、必ずひとつの意識、愛にもとづいた意識に戻ることができます。

そしてそのうち、私たちと同じ意識になり、私たちと共にひとつということを経験される世界に行かれるでしょう。

3次元の世界から、すべての方ではないのですが、希望された方から5次元意識の世界へ向かっておられます。

5次元意識の世界は、ワンネスの愛、皆さまがひとつという意識に基づいた「愛」を初めに体験する世界となっております。

その世界では、ひとつの愛に皆が繋がり、そのうえで世界をどう作っていくか、ということを考えていく世界です。

そして、皆さまたちが「みんな家族なんだ」と心から理解できる世界でもあります。

みんなの思いは私の思い、私の思いはみんなの思い、ということが心から思える世界なのです。

誰かが悲しんでいたら、居ても立ってもいられずに手を差し伸べて、みんなで自然と助けることができる世界です。

そしてひとりの人が喜びで満ちていたら、皆も伝染したかの如く喜びで満たされていくのです。

湖に一滴のしずくが落ちてサーっと水の波紋が広がるように、

すべてが広がっていく世界が5次元意識の世界になります。

この世界で、もし曇りを見つけたら、みんなでその曇りを輝きに変えようとする世界なのです。

決して目を背けることはないでしょう。

「気になって気になってしかたがない」という状態になる世界でもあります。

そして、皆さまが愛で繋がっているということを深く理解できる世界でもあります。

その世界に行くためには、今からその意識にシフトする、またはその状態を意識することが大切なのです。

「あなたはあなた、私は私」という意識から「私はあなた、あなたは私」という意識になるためには、今からその考え方、意識はどんなものだろうと考え、できることから実行していくことが大切かと思われます。

私は、決して強制は致しません。

皆さまがどのような考えを持ち、どのように行動するかは、皆さま次第です。

どの様な選択をしたとしても、良い悪いは決してございません。ただ、皆さまの頭の中で考えていらっしゃる「このような世界に生きたい」「このようになりたい」「このような暮らしをしたい」ということを実現させるためには、やはり愛でひとつになった方がそうなれるでしょう。

## ○TAKESHI

私たちは、ラナさんから「宇宙の根源の愛」の世界に連れて行っていただき、そのときはワンネスを経験させていただいたのですが、現実世界においてはいろいろな感情、たとえば憎しみや怒りや心配、不安などの感情が出てきます。

そういった感情をうまく整理してワンネスの状態を常に保つためにはどうしたら良いか教えていただけますか。

## ○ラナさん

それは、まず自分自身を認めてあげて、そして他者も認めてあげるということが良いかと思えます。

やはり皆さまの中には「自分以外の人を自分と同じ思いに引き込みたい」という、相手をコントロールする気持ちがあるように感じられます。

人は決してコントロールできる存在ではございません。

まずは自分以外の方を認め、そして信じてあげることが大切です。

その方は、その方がそういう生き方をしたいと思い、またそのような日々を送りたいと思われてその状態になられているので

す。

それをそっと見守ることが大切です。

自分と意見が合わない、また自分と一緒にいることで傷つくということがあった場合には、そっとその場から離れられてください。

「その方が見ている世界」と「あなたが見ている世界」が違うために反発や摩擦が起きているのです。

それぞれの世界の価値観や見方を尊重して、自分自身が望んでいる世界を理解している方たちと共に生きていくことがよろしいかと思います。

お互いの世界を邪魔しない、ということも愛なのです。

そして皆さまがもうこれ以上苦しい思いをしたくない、自分の意見を押し殺したくないと思っているのであれば、少しずつ自分の意見を表に出して、この方たちとだったら自分自身を自由に表現できる、のびのびとできる、と思われる方たちのもとに向かわれるのもいいでしょう。

それは「自分を尊重する」という意味ですのでわがままではありませんし、波長の問題ですから、ある意味「宇宙の法則」でもあります。

今までの皆さまの世界のように、合わない考え方の人と無理に合わせ、自分を押し殺すことをされなくても良いのではないかと思います。

それぞれの世界を尊重して認めてあげること、そして自分を認め、自分自身が安心できる世界、そして自由になれる場所に移り変わることも良いと思います。

## OTAKESHI

ということは自分の中にある怒りや感情というものをどうにかしようとするのではなく、相手に対してコントロールしたいという思いや、相手が自分の思った通りにしてくれないから嫌だ、というような思いを手放して、相手に対して自分の気持ちを押し付けないようにすることで、自分の感情も安らかになっていくということでしょうか。

## ○ラナさん

皆さまの中には、やりたくないことをやるように強いられたときに「私はこれをしたくありません」と立場上言えませんが、とおっしゃる方がいるのですが、その立場を作って受け入れているのも、あなただと理解されてください。

今は3次元の意識から5次元の意識に移り変わっていく、とても柔軟性のある状態です。

すべてを決めているのは、実は自分自身なのです。

自分自身で決めた「決まり事」を手放すことで、自分自身が楽になり解放されるでしょう。

○TAKESHI

そうですね、私も相手に対して気を遣い、自分が言いたいことを言えないことがよくありますが、そのようなとき、自分自身を責めてしまい自己否定をよく行ってしまいます。

そのような自分自身に対してどのように対処していったら良いですか。

○ラナさん

まず言葉で言いきってしまった方が良いと思います。

皆さまの言葉は「言霊」といって、力を持っています。

「私は愛です」

「私は自由です」

「私は光です」

「私は無限の可能性を持った存在です」

このような言葉を、繰り返し呪文のように言ってみてください。

そうすると、その言葉を聞いた脳が変化してきます。

「私は愛なんだ」

「私は自由なんだ」

「私は光なんだ」

「私は無限の可能性を秘めた存在なんだ」

脳がそのように理解すると、理解したことを行動に表そうとするのです。

ぜひ行ってみると良いかと思います。

○TAKESHI

ということは自分自身を否定するような言葉、「やっぱり駄目だったんだ」

「自分はこのことを行う能力がないんだ」という言葉を絶対に発しないということが、自分の気持ちをポジティブに変えていく、大切な方法だということでしょうか。

○ラナさん

はい、動画でも写真でも構いません。

実際目で見ても構いません。

星がたくさんが瞬く広い夜空を見上げながら、

「私は愛そのものです」

「私は自由です」

「私は光です」

「私は無限の可能性を秘めた存在です」

そのような言葉を使うことで、目に飛び込んできている美しい映像と言葉が脳に響き、自分は本当に「愛そのものの存在だ」と強く思ってしまいます。

このことを繰り返し行うことで、自分自身に対してネガティブな言葉をかけなくなってくることでしょう。

なぜならそれは行動に表れるからです。

○TAKESHI

そのようなことを行い、自分を変えようとしているときにその行動に反発するような根深いものを感じてしまうことがあります。

ササニ文明のサファイアさんは「もうカルマはないから気にしなくても良い」とおっしゃるのですが、自分の深い意識や潜在意識に叩き込まれた感情や思いに関してどのように対処していけば良いですか。

○ラナさん

はい、そのようなときこそ「コズミック・ツインライト」を活用されてください。

自分の胸に手を当ててツインライトの光を送ると意図しながら「ありがとう、愛しています、ありがとう、愛しています」と言ってみてください。

そうすることによって「宇宙の根源の愛」の世界から愛と創造の光が送られてきますので、さらにハートに光を送ってください。

すると、ハートの中が「宇宙の根源の愛」と「宇宙の創造のエネルギー」で満たされていきます。

根深い感情があったとしても、あなたの心が「完全なる愛」や「完全なる創造の光」に満たされていけば、そのような感情は少しずつ消えていきます。

すべてが愛に満たされていくのです。

○TAKESHI

この「宇宙の根源の愛の光」と「宇宙の創造の光」の区別をもう少しはっきりと知りたいのですが、教えていただけますか。

○ラナさん

「宇宙の根源の愛の光」は完全なる愛の世界の純度の高い愛の光です。

このゴールドの色の「宇宙の根源の愛の光」は、皆さまが愛に戻ることを手助けしてさせていただきます。

ただ「私はここに存在するだけで価値があり、愛なのだ」ということをこの光は思い出させてくれるでしょう。

ただ「愛の状態」になる、それが「宇宙の根源の愛の光」です。そしてシルバーの色の「宇宙の創造の光」は、宇宙に存在している者たちの喜びや自信などが含まれた創造性で溢れた光なのです。

宇宙に存在している者たちのポジティブな思いの結晶と言っても良いでしょう。

この光に触れることによって、とても楽しい気持ちになり「自分は何だってできる」「何でも作れる」という思いを持つことでしょう。

そして「どこにでも行ける」という思いが込み上げてきます。実際に宇宙に存在している者たちが、あらゆることをワクワクで達成し、喜びで溢れた状態になった思いがこの光になったからです。

宇宙に存在する者たちは地球の方も家族と思い、そして皆さまをサポートしたいと心から思っているのです。

宇宙に「個」として存在している者たちの祈りの光でもあるでしょう。

この「コズミック・ツインライト」の光はそのような光なのです。

## OTAKESHI

私たちがワネスの意識や5次元の意識に変わっていくことによって、私たちの持っている能力や資質、あるいは私たちの生き方というのはどのように変わっていくと思われませんか。

特にワネスの意識や5次元の意識になると、テレパシー能力が高まるとか、新しい感覚が芽生えてくると言われますが、そのような変化というのは私たちの体にもこれから起きてきますか。

## ○ラナさん

ワネスの意識となり5次元の世界が理解できるようになると、皆さまは創造性で溢れ「自分は愛そのものの存在なのだ」ということに対して、ひとかけらの疑問さえも持たない存在となるでしょう。

完全に5次元意識になられますと、5次元世界を見ることができるようになります。そこでは、皆さまはテレパシーで話されていますので、皆さまもテレパシーなども使えるようになります。

ただ3次元の世界では、皆さまは自分と他人を完全に区別しているためにテレパシーを使用することは難しいと思います。テレパシーを使うために必要なことは「愛と信頼」です。テレパシーで会話するという事は、相手のエネルギーを感じ、そして想いを受け入れるということになります。お互いの深い信頼関係が必要となります。皆さまが自分を疑っていたり、他人を疑っていたり、自分と他人は違うと思っている時点ではテレパシーは難しいでしょう。テレパシーというのは「想い」の交流になるので、信頼関係が必要になるのです。5次元意識になると皆さまの間に信頼関係が生まれ、共通の意識を持ち始めるために、皆さま全員がテレパシーを使い始めることができるようになるのです。また、オーラが見えるようになったり、五感がとても鋭くなったりするので自分にとって必要な食べ物や必要な物がはっきりと分かるようになるでしょう。

#### OTAKESHI

私たちは、現在ラナさんに導かれて直接ワンネスの意識を体験させてもらっていますが、私たちがラナさんと会う前は、私たちの物理意識を3次元の意識から、地球意識、宇宙意識と少しずつ広げていこうと考えていましたが、その考え方というのは皆さまからするどのように思われますか。

#### ○ラナさん

それもとても素晴らしいことだと、私の世界から見ると思われます。

そのようなやり方も大切なプロセスではないでしょうか。

ただ地球の皆さまから、それだと「大変に遅い」「手遅れになってしまう」という声が多くあがりましたので「ワンネスの感覚」「愛でひとつになるという感覚」をより早く感じられる方法というものを、皆さまの声に私たちがお答えしてご提案することになりました。

私たちは皆さまから強くお願いされない限り動くことは決してございません。



## PART3 ギアの意識、動植物の意識について

○TAKESHI

私は以前、ササニ文明のサファイアさんから「地球人がアセンションすることを助けてくださるのは、地球の集合意識からお願いされたからだ」ということをお聞きしましたが、地球の意識は、私たちや地球の現在の状況に対してどのように考えているのか教えていただけませんかでしょうか。

○ラナさん

地球も大変中立な考え方を持っている「生きた星」です。地球がこれからどうなるかは、地球に住んでいる方たちにすべて委ねている、というとても寛大で大きな愛を持った星なのです。

この星に住んでいる皆さまが「これではいけない」「これでは私たちが望んでいる方向とは違う方向に進んでしまう、何とかしなければ・・・」という考えを多くの方々が持つことで、それが集合意識となって浮かび上がり私たちのもとに届きました。地球はどちらでも構わないのです。皆さまにすべてを委ねております。

○TAKESHI

地球のギアの意識というのは、人間の意識だけでなく多くの動物や植物、生命体の意識を融合したものだと考えておりますが、そうであるならば地球人以外の動植物や生命たちの意思というものも地球のギアは汲み取っているのでしょうか。

○ラナさん

動物や植物というものは、地球の意識と大変近いものがあります。

あるいは地球の意識と同調しております。

動植物の皆さまは「自分たちがただあるべき姿」で存在しております。

自分が必要とされる状態にいて、必要なことだけを行うという考えで毎日を過ごされております。

植物や動物たちは「あーしたい、こーしたい」ということは決してございません。

地球の中で、自分は「あーしたい、こーしたい」と思われているのは地球人だけかと思われます。

○TAKESHI

私たちは地球の中で絶滅していく動物や植物を見ますと、動物や植物たちが悲鳴を上げていると考えています。

動植物たちの苦しみや悲しみの声を受け取って、どうにかしてあげなければいけない、絶滅を止めていかなければいけないと考えて行動しますが、それは正しいのでしょうか。

○ラナさん

地球人の皆さまの中で動物や植物たちに対して悪いことをした、という意識があるから、そのように感じ、そのように見えているのです。

動物や植物たちは苦しんでもいませんし、もがいてもおりません。

ただ、自分自身がそこにいる必要がなくなったから、必要とされる場所に移行したというだけなのです。

地球人の皆さまが、悪い事をした、自分たちが何か失敗をしたのではないかと思われているから、そのように見えただけなのです。

その出来事に対して心当たりがあるからなのです。

○TAKESHI

私は牛や豚を食べないのですが、その理由として叡智を持った生命体を、自分たちの食料として使用することに抵抗を感じるからです。

そのような考え方というのは皆さまから見ていかがでしょうか。

○ラナさん

今まで自分と他の存在が別の存在、自分以外のことはわからない、関係ないと思っていたことから、全く異なる存在でも自分と繋がっていて、自分と共通点があるのではないかと気づいた瞬間なのです。

そのために、皆さまが牛のことや豚のことを考えるようになったのです。

○TAKESHI

地球人は、これからアセンションする世界に移り変わり、自分が望む道を歩んでいくことができますが、動物や植物たちはど

うなのでしょうか。

人によっては、動物たちは死ぬことによって、アセンションすることができると言われていますが、いかがでしょうか。

○ラナさん

はい、そうです。

そのまま3次元に残る動物たちもいるでしょう。

中には5次元の世界にいち早く移行していく動物たちもいます。

動物や植物は、そこに行きたいから行くというのではなく、自分自身が求められている場所に行くのみと考えられ、動物や植物たちはそこに向かっているのです。

「宇宙の法則」に完全に則り動植物たちは動いているのです。

## PART4 日本人の特質について

○質問者

日本人は特に繋がりが強いということを仰っていましたが、それを聞いて感じたのは「日本人は同調意識が強い」とか「同調圧力が強い」などのようにネガティブな意味で言われていることが多いと思います。

日本人のそういう性格も愛がある方向にいけば、すぐに共鳴して変化しやすくなる、ということなのでしょうか。

○ラナさん

まず同調意識というのは、相手を思うからこそ起こるのだと思われたら良いかと思います。

そこに愛がなければ、同調しようなどとは決して思わないはずです。

「私はあなた」「あなたは私」と思うからこそ、動きがぴったりと合って、今言おうとしていることを感じられて行動できるということが、日本人の皆さまはできるのです。

これは「私はあなたを愛しています」という意識に基づいているのです。

「愛」がなければ同調なんてできません。

「私は私」「あなたはあなた」というように、他人のことを全く別の関係ない人と思っていると、相手のことを感じようとさえ思いませんので同調は生まれません。

「同調したい」という思いこそが愛から生まれているのです。

日本の皆さまは、元からその愛が備わっているのです。

どうか自信を持たれてください。

○TAKESHI

日本人はよく世界の中でも、自然と同調したり自然を愛したりすることができる民族だというふうに言われていますが、何故日本人がそのようなことができるのか教えてください。

そして、そのような日本人が、このアセンションをリードしていくのだと、おっしゃっている方もいますがその理由を教えてくださいいただけますか。

○ラナさん

説明できる範囲の中でお答えしたいと思います。

これは、やはり皆さまの中にある「日本人特有の遺伝子」が関

係しているのではないかと思います。

皆さまの中に「愛」を強く感じる遺伝子があります。

そして感じるだけでなく、広げるという遺伝子があるからだと思われま

す。これは、日本人にしかない特技のようなものでしょう。

日本人全員、あるいは日本に住む方たち全員が「私はあなた、あなたは私」という「愛」でひとつになった考えに変わられま

すと、この愛の繋がりが世界に伝染していくのです。そして地球に住んでいる方たちは「宇宙の根源の愛」の世界から生まれた存在ですので、遠い遠い記憶の中にある「宇宙の根源の愛」の世界に暮らしていた時の記憶を思い出し、すべての人たちが家族だった、ということ

を皆さまは思い出すのです。そうしましたら国など関係なく「地球全体が家族だったのだ」と分かるのです。

まだまだ多くのことを説明できないのですが、日本人はそのような力がある、ということをお伝えしておきましょう。

自信を持たれてください。

皆さまが地球を愛でひとつにするための鍵を握っているのです。

#### ○質問者

瞑想しているときはワックスの状態なのですが、自律神経のバランスが整っていないときは物質世界にフォーカスすることが多くなるので、3次元の世界にいるということになりますか。

#### ○ラナさん

皆さまはエネルギーで作られた神秘的な存在です。

スピリチュアルボディやエネルギー体でこの物理的な肉体が作られているのです。

そのために「宇宙の根源の愛」を受け取って、精神が落ち着いているときはすべてが整うのです。

反対に「宇宙の根源の愛」を感じられていないときは、ある意味エネルギー不足になってしまい体が乱れて自律神経などに問題が起きることになるのです。

自律神経が乱れたから、高次元の世界に繋がれないのではなく、エネルギー不足になってしまったために、また「自分が愛の存在なんだ」ということに対し、疑いや不安を持たれてしまったりしたことが、体に表れてしまったということなのです。

もちろん規則正しい生活をして、栄養バランスが良い物を摂り、睡眠もしっかりとる必要があります。

そのようなことを基本としてしっかり行われた後、愛のエネルギーを受け取ることをされていれば、体が乱れることもないでしょう。

思いを押し殺したままですと大変不安定になります。  
高次のエネルギーは、今地球上に降り注いでいます。  
誰隔てなく、受け取ることができるような状態で、今降り注いでいるのです。  
その高次のエネルギーを受け取ることで、今自分の中にある自分らしくない自分が目立ってきているので不安定になられるのです。  
しっかりと自分らしくない自分を見つけることができ、それを掃除するようにしっかりと手放しを行っている方はどんどん穏やかになり、自分が望む世界に向かっていることでしょう。  
自分を押し殺さない、自分をまるで圧縮するように制限をかけないようにするのがいいかと思います。

## PART5 3次元意識と5次元意識

皆さまの意識は今3次元から5次元世界へ向かうトンネルをくぐって、5次元の意識へ移行している途中です。

5次元意識であるために必要なこと、また5次元意識で生きていくために必要な考え方などを、このトンネルをくぐっている間に学んでいるのです。

日によって気持ちがとてもポジティブになったり、とてもネガティブになったり、体調が優れなかったりなど、いろいろなことが起きているかと思います。

皆さまは今地球始まって以来の出来事に遭遇し、そして経験をされておりますので、あらゆることが起きてもおかしくはありません。

ただネガティブなことはあまり起きないでしょう。

しかし初めての体験、初めての感覚というものが、これからどんどんと起こってくることでしょう。

5次元意識の世界は、そこに生きる方すべてが家族だと感じられる世界です。

今までの3次元世界では、皆さまは気の合う方としか一体感を感じられなかったかと思います。

それも大変必要なことでした。

自分という存在が「個」としてはっきりと存在しており、自分以外の人とは違うということを理解していました。

そのような中で相手の気持ちを読み取ろうと、一生懸命努力されてきたかと思います。

このような体験もとても貴重な体験です。

皆さまの「絆」がある意味分断されて「繋がりを感じられない」という、とても貴重な経験なのです。

5次元の意識になるともう体験できないことなのです。

皆さまの意識が5次元の世界に入ったとき、その経験がどれだけ大切な経験であったのか、ということに気づくことができます。

今はまだ3次元の世界を感じられる場所にいらっしゃいますので、3次元を思う存分楽しめる今の時期に十分に体験されると良いかと思います。

また3次元の意識から5次元の意識に向かっている方たちは、皆それぞれ自分に合った速度で進んでおります。

誰ひとりとして全く同じタイミング、全く同じスピードで進んでいるということはありません。

皆さまおひとりおひとりが、自分にしかないペースで進まれて

おります。

そのこともどうか不安に思われなくてください。

また3次元の世界では、今まで隠されていた問題がますます浮き彫りになりますので、さまざまなことに対しておかしいと思ひ、疑問を持たれることも多くなってくるかと思ひます。

そのような疑問、おかしいと思うことを見つけたのなら、すぐに修正されると良いかと思ひます。

皆さまには、今その力が戻ってきているのです。

皆さまおひとりおひとりが神であり、創造主なのでいくらでも世界は創れるのです。

皆さまは、自分自身に対して、もっと自信を持たれてください。

皆さまは、誰ひとり紛れもなく「宇宙の根源の愛」や「完全なる愛の世界」から生まれた「愛そのものの存在」なのです。

どんなに「この人は愛の存在ではない」と思われる方でも、その本質は「愛の存在」なのです。

ただ「自分が愛の存在であること」をはっきりと体現するか、しないかという違いです。

今はまだ皆さまの個性が大きく表れている世界です。

自分が「どのように自分を表現したいのか」という思いによって、皆さまおひとりおひとりが違うように見えるのです。

皆さまおひとりおひとは「完全なる愛の存在」であり、神でもあり創造主でもあるのです。

このことを信頼されてください。

誰ひとり例外はありません。

そして、今とても「思考の現実化」が早くなっております。

この「思考の現実化」を利用され、本当に自分自身が望んでいる世界を創られたら良いかと思ひます。

今までできなかったことも、これからもっと早くできるようになるでしょう。

またそのようなことが起こってきます。

しっかりと自分自身の思考を見張り、自分自身が本当に心から望む世界になるような思考を持たれたらよろしいかと思ひます。

## ○質問者

私達には、未来世や過去世がそれぞれあると思うのですが、それらを知ることによって、今生きている自分に何が起きるのでしょうか。

## ○ラナさん

皆さまの魂は今世限りではなく、あらゆることを経験されて現在に至っております。



皆さまが今の皆さまとして生まれたのは初めてではなく、あらゆる方になり、あらゆる方の人生を経験し、そして次の人生へ、という形で繋がってきております。

皆さまは、今までにたくさんの数えきれない経験をされてきたことでしょう。

今の自分ではなく、別の自分として生きていたときのことを思い出すことによって、そのときに得た経験や知識を今の自分に活かし、今の自分の人生をさらに広げていくことができるのです。

皆さまの意識が5次元、6次元、7次元と次元を上げていくと、以前の別の人間として生きていた記憶を失うことなく、記憶を持ったまま生まれてくるようになるでしょう。

過去を知り、未来を知るということはある意味アセンションしていく上では大切なことになると思います。

また大切な感覚でもあります。

アセンションの一步が過去を思い出し、未来を感じるができるということでもあるかと思えます。

皆さまの意識が3次元を出て5次元の世界に向かっているからこそ起きたことなのです。

#### ○質問者

5次元へ移り変わることを自分が100%信じられるとき、あるいは60%ぐらいしか信じられないとき、あるいは信じたくないと思うときがあるようですが、それは先ほどラナさんがおっしゃっていたように、自分の気持ちを恐れなどで圧縮してしまっているからそのようになるのでしょうか。

#### ○ラナさん

はい、あなたが3次元で生きていた時間の方が長いので、今新しい感覚が入ってきたことで、新しい世界に行っても良いものか、今までの世界の方が、なじみがあって居心地がいいから留まるべきか、揺れている状態なのだと思います。

5次元意識になったときは、5次元の世界から3次元を見ますので、3次元の世界だけで過ごしていたときとは感覚は全く異なっております。

ただそこに恐れはないかと思えます。

なじみのないエネルギーだからこそ恐れを抱くのですが、5次元世界は怖いものではないと知ったとき、とてもスムーズに5次元意識に移り変わり、5次元世界の素晴らしさにも気づかれることでしょう。

OTAKESHI

ラナさん、今の話なのですが、今はまだ3次元の世界に体を置いて、4次元、5次元の世界を見ている感じなのですが、これからは、どちらかにしか存在できなくなる、ということになるのですか。

○ラナさん

5次元の世界からは3次元の世界を見ることができるのですが、3次元の世界に留まる人、3次元の世界をもう少し体験していたいと考えている人と、3次元の意識から5次元の世界の意識になられた方は、やはり考え方の違いやエネルギーの違いというものが生まれてきますので「一緒にいたい」「一緒に過ごしたい」と思っているにも、ある意味すれ違いのようなことが起こってくることでしょう。

また3次元の世界の方からすると、3次元の世界を思いきり楽しみたい、体験したいと思っているのに、5次元の世界のエネルギーが入ってくると、ある意味邪魔のようなエネルギーになってしまうのです。

そのために意識が5次元にある方たちは「3次元の世界にいる人たちの邪魔をしてはいけない」と思い見守ることになるのです。

OTAKESHI

基本的なことを考えていたのですが、私たちは肉体を持って5次元の世界に行くことになるとは思います、肉体を持っているということは、肉体はまだ3次元の世界にあるということになりますか。

○ラナさん

5次元の世界の意識になったら肉体の周波数が上がり、エネルギー的にも変化しますので、同じ物理世界に肉体があったとしても肉体の状態が変化していきます。

肉体の振動数が変わるのです。

OTAKESHI

肉体の周波数が変わると、たとえば3次元世界の意識の周波数を持っている人からすると、私たちが見えなくなる、存在しなくなるということもありますか。

○ラナさん

意識しなくなる、と言ったほうが分かりやすいかもしれません。今でもそうかと思います。

皆さまにとって興味がない方、気が向かない方に関しては、皆さまの前にいないも同然の方として扱われているのではないのでしょうか。

○TAKESHI

現実世界でも、波長が合わない人たちのライングループに入ると、誰も自分の話に対してコメントをしない、あるいはまったく反応しないという状態になり、仲間外れになっている感覚になります。そういうことなのではないのでしょうか。

○ラナさん

はい、そうです。

まさにそのようなことです。

その方たちは決して悪気があって返事をしないわけではないのです。

波長の違う人の言葉は、その人がどのようなことを言ったとしても、見えない、聞こえないというような状態になるわけです。

○TAKESHI

これが進んでいくと、同じ町内に住んでいたとしても、自分たちのことが気づかれない、街ですれ違ったとしても町内の人には私たちが感じられないということになるわけですか。

○ラナさん

もちろんそのようなことが起こってきます。

皆さまは、その街に住むことが居心地悪く感じられ、ここにこれ以上住みたくないと考えられるようになるかもしれません。

そして、自分自身が行く必要がある場所に気持ちが悪かれ、その場所に移り住んでいくことになるのです。

実際、皆さまが心惹かれる場所に移り住んで行ったり、そのような場所に引き寄せられたりするシンクロが起こってくることでしょう。

○TAKESHI

そうになると、今私たちが考えているコズミック・ビレッジのような小さな共同体のような場所にいろいろな人々が集まってきて、3次元世界にフォーカスしている人とそうでない人との間

に具体的な住み分けが起こるようになるのでしょうか。

○ラナさん

はい、そうなってくるでしょう。

○TAKESHI

私たちは今肉体を持っています。

この肉体というのは基本的に3次元のものだと思いますが、これから私たちが4次元、5次元に移り変わっていくということは、肉体を持っている3次元に肉体を置いたまま4次元、5次元の意識に変わっていくということでしょうか、そのことについて教えてください。

○ラナさん

皆さまは、今までは完全に3次元の世界に3次元の肉体を持って生きていました。

ただし、今は、アセンションが始まり、皆さまの意識が3次元から5次元に向かわれているところです。

その過程で皆さまの肉体も5次元の意識に合う周波数や振動数に徐々に変わってきています。

変化しているということです。

例えば10年前の皆さまの肉体と今では全く違う周波数を持っており、肉体も変わってきております。

今もなお5次元の意識に合う肉体に進化し続けているのです。

そのために、皆さまは物理的な肉体を持ったまま5次元意識になられることが可能となるのです。

皆さまの中には以前に比べると、自分自身の肌が随分と白くなったと感じられている方もいるかと思います。

これは肉体のクリスタル化によって白く見えているのです。

輝きが増しているということなのです。

○TAKESHI

私たちの意識が5次元の世界に入っていくと、3次元の世界から私たちの肉体もなくなっていくということになりますか。

○ラナさん

移動されていると言った方が良いかもしれません。

無くなるのではなく移動されております。

○TAKESHI

私たちの意識がこれから4次元、5次元の世界に入っていくと私たちの肉体の変化や能力の変化、感覚の変化などというものが起きてくると思いますが、そのことについて詳しく教えてください。

○ラナさん

はい、まず皆さまの意識が5次元の世界に入っていくと、五感が大変敏感になってきます。

音が以前よりも良く聞こえるようになり、肌で感じる感覚もとても敏感になってくるかと思います。

匂いにも敏感になるでしょう。

目が急に良くなるという方もいらっしゃるかと思います。

また人によってはオーラの色がはっきりと見え、よく感じられるようになる方もいらっしゃるでしょう。

皆さまの感覚が変化することは間違いありません。

○TAKESHI

5次元の波長になることで開花する能力のひとつにテレパシーがあると思いますが、そのことについても教えてください。

○ラナさん

5次元の世界からはすべて感覚の世界になりますので、説明もあまり必要ではなくなってくるでしょう。

そして皆さまの能力も開花されていきますので、言葉数も減ってくるかもしれません。

皆さまの気持ちがひとつになってくれば「そうだね」「うん、そうだ」で完結できてしまう可能性もあります。

テレパシー能力が開花すると、ビジョンの共有も行うことができます。

例えば、旅行から帰ってきた友人から旅行の感想を聞くとします。

3次元の世界では事細かに説明しなければ伝わらなかったのですが、5次元の意識になられますと旅行に行ったときの感覚やそこで何を体験したかということもすべてテレパシーで送ることができるようになりますので、聞いている人も旅行の疑似体験というものがすぐにできるようになります。

皆さまにとってはとてもユニークな世界になるでしょう。

○質問者

私は電話とかメールをすると「私はあなたの声が聞きたかった」とか「連絡しようと思っていたんだ、丁度いいタイミングで電話をしてくれてありがとう」と言われることがよくあるのですが、それは自分が無意識的にその方のテレパシーをキャッチして電話をかけているということなのではないでしょうか。

○ラナさん

あなた自身の五感が鋭くなり、そして第3の目も開花し始めているので、その方の気持ちを汲み取り自然と行動に出ているのです。

これが5次元意識になりますと、もっと意識的にできるようになってくるでしょう。

5次元意識になるとテレパシーだけでなく、相手の気持ちを共有するということがよく起きてくると思います。

そうすると必要なものを買ってきて欲しいとか、自分にとって必要なことをして欲しい、という思いも伝わり、そのことを意識的に行ってあげることができます。

3次元世界ですと相手の気持ちを意識的に受け取ることができませんが、5次元世界に意識が入ると、受け取る方も意識的にその要望を受け取ることができますので、自分が無理することなく、相手のお手伝いをしてあげることができるようになるでしょう。

○TAKESHI

私が、子供たちのためにお菓子やおもちゃを買っていくと、よく妻から「それを子供が欲しがっていたのよ」と言われることがあるのですが、これも子供たちから私に送られたテレパシーではないでしょうか。

○ラナさん

TAKESHI さんが、お子さまの要望に合ったものを買ってくるのは、TAKESHI さんが無意識的にお子さまの要望を受取り、無意識的に行動を起こしているからです。

これは TAKESHI さんの能力が開花し始め、テレパシーを受け取るということができているからです。

しかしこの能力がさらに開花すると、テレパシーが送られたときに誰がどのような形で送ったのか理解することができますし、そのビジョンを共有することができるようになります。

そうするとそのことを自分が行うかどうかということも、自分自身で決めることができるようになるかと思います。

もうすぐかと思います。

OTAKESHI

これから私たちが5次元意識に移り変わるために「このような食物を食べた方が良い」ということはありますか。

○ラナさん

食事に関しても多く取らなくなってくるでしょう。

皆さまが5次元世界の波長に近づいていくと、食べる量をあまり必要としなくなるのです。

皆さまが食べる物に関しては、地球上に存在するあらゆる存在が食べたとしても無害なものがやはり良いでしょう。

動物や昆虫が食べたとしても害のない物、それどころかとても栄養になるという物が地球人の皆さまにとっても良い食べ物となるでしょう。

皆さまの体もそのような食べ物を強く欲するようになるでしょう。

また味覚も大変敏感になりますので、少しでも体に害があると感じるものを美味しくないように感じられるようになります。

そうすることで、自分にとって良い食べ物、自分にとって不要な食べ物がはっきりと分かるようになります。

○質問者

私たちの次元が変わると体の状態も変わっていくと思いますが、病気や疾患、身体の疲労などはどのように変わってきますか。

○ラナさん

病気などの原因が自分で理解できるようになります。

例えば手が荒れているとしたら、手が荒れている理由が瞬時に分かるようになり、すぐに改善できるようになるのです。

このような食べ物を食べたら良い、このようなケアの仕方をした方が良い、ということを絶えずインスピレーションで受け取ることができるようになりますので、すべて自分で答えを見つけることができるようになります。

皆さまは、宇宙の流れに乗っておりますので、宇宙の最大の豊かさである「知る必要があることを、知る必要があるときに知ることができる」という法則に完全に乗ることができます。

そうすると答えを外に求めなくなります。

OTAKESHI

今、私たちは3次元の世界に生きているわけですが、これからアセンションを迎えると、私たちはまず4次元世界に向かうこ

とになります。

4次元世界と5次元世界の違いについて教えてください。

○ラナさん

4次元世界というのは、まさに今この瞬間が4次元世界です。

皆さまの意識が4次元世界に入ることによって、私たちの声を聞き、また私たちと共に存在することができます。

それはどういうことかと言うと、今、私とこのようにお話ししているということが答えです。

今までの皆さまでしたら、私を感じることもできませんでした。なぜなら、私は3次元の世界にはいないからです。

3次元には、確かな形を持ったものしか存在できません。

私のように肉体を持たずに存在するものは、3次元の世界に存在することはできません。

皆さまは私のような存在を感じる事ができる第一歩の世界である4次元世界に入ってきているのです。

皆さまが、4次元世界に入ってきたために、私たちも含め肉体を持っていない存在たち、半肉体の存在たちを感知することができ、触れ合うことができるようになったわけです。

4次元の世界というのは、目に見えない者たちが存在している世界です。

例えば、自然界の精霊やご先祖様、かつては肉体を持って地球上に生きていた者たちで、肉体を失ってからマスターとして存在しているアセンデッドマスターたち、そして私たちのような宇宙的存在、そのような肉体を持たない存在等を感じる事ができる世界が4次元の世界です。

これから皆さまの意識が向かう5次元の世界はそのような目に見えない存在、形を持たない存在たちともっと交流が深まり、一緒に暮らせる世界となるのです。

5次元の意識で皆さまが生きられるようになりますと、自由に私たちと会話をする事ができるようになり、私たちと同じ空間ではないにしろ、次元を越えて触れ合うことができるようになるのです。

それが5次元の世界です。

5次元の世界は、感覚がすべての世界になってきます。

今までは頭でしっかりと考えないと前に進めない、また生活できない、生きられないという世界だったのですが、4次元、5次元の世界は頭でしっかりと考えるということが、ある意味必要ではなくなる世界です。

宇宙や高次的存在、皆さまのハイヤーセルフからやってくる情報やインスピレーションをもとに毎瞬毎瞬動いていく、という生活になっていきます。



とても軽やかでとても楽に生きられる世界になると思います。

#### ○質問者

私と共に活動している仲間たちや私の家族、職場の人たちは、私と一緒に触れ合ったり活動をしたりしていますが、彼らも同じように4次元の世界に入ってきているのでしょうか。

#### ○ラナさん

周りの方たちのことについてですが、今はまだ皆さまと同じ世界にいらっしゃるように見えるかと思いますが、これから様々な変化が起こります。

今はまだ、皆さまはお互いに触れ合うことができる場所にいらっしゃいますが、気持ちが合わない人とは、徐々に徐々に遠ざかるような感覚になるかと思います。

同じ様な世界をこれから共に体験していく人たちもいらっしゃるかと思いますが、気持ちが合わない方たちが住む世界とあなたが住む世界はこれからさらに離れていきます。

そして、もう少しして皆さまが設定されている到着地点へ着きますと、皆さまはその世界の中で歩むことになるかと思います。それでは、その時期に関して、皆さまの現在の思考や状態を考えて、皆さまが新しい世界に到着する時期というものをお伝えしましょう。

今の皆さまの状況ですと2025年には、はっきりと自分が歩む世界が感じられるようになるかと思います。

ただこの時期もまだ変化する可能性がございます。

あまり後のことは心配されずに、今この瞬間を大切にされてみてください。

「今この瞬間」というのは「今この瞬間」にしかございません。

## PART6 いくつものパラレル地球で生きる

○質問者

アセンションのときは、いくつもの地球が生まれてくるということになるのでしょうか。

アセンションする人の地球とそうでない人の地球が別れるのでしょうか。

そして、異なるパラレル地球に私たちがシフトするときは何が起きているのでしょうか。

○ラナさん

それはパラレル地球というものが、この宇宙にいくつも出来上がってくるということです。

パラレル世界においては、地球も一つではなく、いくつもの地球に細かく分けられております。

そして、そのひとつひとつの異なる地球に生きる皆さまは、同じ皆さまであっても決して同じ存在ではありません。

たとえ名前が同じであっても、その方が生きている地球に合わせて少しずつ異なる存在となっております。

その変化というものは本当に微細なものですから、その変化に気付いていない、ということだけなのです。

現在、たくさんのパラレル地球が既に作られております。

皆さまは、いくつもあるパラレル地球に毎瞬毎瞬移動されております。

ただその世界が似ているために、その変化に気づいていないだけなのです。

皆さまが、今まで存在していた世界から異なる世界に移動する時には、皆さまの感情や思考が影響を受けることがあります。

皆さまの肉体の周波数は、その時々感情に影響されますので、現在と異なるパラレル地球にシフトするときは、皆さまの感情にあわせた周波数の世界に入っていくことになります。

皆さまの感情によって、皆さまが入る世界は微妙に異なってきますが、ただその差はあまり大きくありませんので、周波数が大きく異なる世界に入ることはありません。

皆さまは、少しだけ変化が起こった周波数に適合したパラレル地球に瞬時に移動されているだけなのです。

○質問者

私たちがパラレル地球に移るときは、私のハイヤーセルフが望んでいる世界に行くことになるのでしょうか。

○ラナさん

どのようなパラレル地球に行くか、ということについては、皆さまのハイヤーセルフや魂、スピリットも関係いたしますが、どちらかというとき皆さまが体験している感情や意識がその行き先を決めるということになります。

また、皆さまの感情と気象も大きな関係があります。

皆さまの感情が気象に反映されることもあります。

皆さまは毎瞬毎瞬パラレル地球を移動しているのですが、その移動してきたときの感情というものが、その世界の気象に影響を及ぼすのです。

○質問者

それでは、そこに住んでいる人たちが穏やかでリラックスした状態で生活しているのであれば、気象も穏やかになるということでしょうか。

○ラナさん

もう少ししたら、皆さまの世界が固定されるかと思われま

す。そうなると気象も安定してくるかと思われま

す。また皆さまが5次元以上の世界に入ってくると、自分が意識的に世界を選び、その選んだ世界に移動するということが可能になります。

そうなったときには、天気も非常に安定してきます。

皆さまが、雨が降ってもらいたいと思えば雨が降りますし、皆さまが晴れてもらいたいと思えば天気も晴れるようになります。皆さまは世界を創る創造主ですので、自分が望む世界を創ることも可能なのです。

○質問者

ということは、やはり自分自身がしっかりと生活を送り、自分が望む世界を強く認識しながら、自分で望みの世界をビジョン化してシフトしていかなければいけないということでしょうか。

○ラナさん

そのことを強く意識する必要はないでしょう。

どちらかと言いますと、より身軽になり、気持ちを楽しんで、

心がいつも愛で満たされている状態になることを心掛けられた方が良いでしょう。

そうすることで本来の自分の姿となり、宇宙エネルギーとマッチした現実を自分自身が選べるようになっていきます。

○質問者

今、私は都会に住んでいるために四角い直線的な建物が多く、その建物に違和感を感じて目がチカチカしたりします。

5次元意識の世界になると自然をモチーフにした建物や柔らかい建物が増えてくるのではないかと楽しみなのですが、これから地球が新しい素敵な地球になったときに建物の形や私たちが今住んでいる都市は一体どうなるのでしょうか。

○ラナさん

皆さまは、これから五感がどんどん鋭くなっていきますので、エネルギーを敏感に感じられるようになります。

そうすると、今までの建物の作り方や材料などにも違和感を持つようになってきます。

そして、自分の体が心地良いと感じられる建物の形や素材に変化していきます。

元々あった建物は、自分の体に合った壁紙を使ったり内装を変化させたりして、自分たちの感性に合ったものに変えられていくことでしょう。

そして、今までに作られた建物は老朽化とともに壊され、これからは、徐々に環境と人間の体に合った建物が作られていくことでしょう。

○TAKESHI

例えばこの地球にはたくさんの方が住んでいますが、地球の人口の数だけパラレル地球が存在するということになるのでしょうか。

そしてすべてのパラレル地球に、私が存在しているのでしょうか。

○ラナさん

この宇宙は無数の広さを持っていますので、地球の人口よりもさらに多い地球がそこに存在することになるかもしれません。宇宙は無数の大きさを持ちますので、どれほど大きくなったとしても何の問題もありません。

そして、そのすべての地球に TAKESHI さんが存在しているかと

いうと、そうではありません。

あなたと波長の近い地球にしかあなたは存在していません。

既に66億個の地球があったとして、確かにその人たちの地球に日本という国があるかもしれませんが TAKESHI さんと波長の違う地球には、もうすでにあなたは存在していません。

あなたが存在できるのは、あなたの波長と近い地球、そしてあなたが少しばかり異なる波長を持った自分になる可能性があるという地球だけです。

あなたが「成り得ない」と判断されるような自分に、あなたは成ることはできません。

そのようなあなたは、あなた自身に統合されていきます。

あなたがなくなった地球は、あなたの認識からは消えて無くなります。

○TAKESHI

例えば、アメリカに住んでいる誰かが創った地球の中には日本も存在していると思いますが、その日本の中に私は存在していないということになるのですね。

○ラナさん

今までの地球では、そのような人の地球にも TAKESHI さんは存在していましたが、これからはあなたの波長と大きく異なる地球にはあなたが存在する必要が無くなりますので、そのような地球ではあなたの存在は薄らいでいくように思われます。

あくまで今の自分自身から見て、移り変わる可能性がある自分のみが存在することができるのです。

全くかけ離れた自分には移り変わる必要がなくなるので、そのような世界の自分は、その世界から消滅するような形であなたに統合されていきます。

○TAKESHI

例えば、私が主催するグループに参加している3人の女性が、今、ラナさんと話をしていますが、この女性たちは私と波長が近い所にいる人たちですので、彼女たちの世界にも私という者が存在しているということになると思いますが、この3人の女性たちの世界の中で存在している私は全く同一のものでしょうか。

それとも、ひとりひとりの女性の中に存在している私というものは別の存在なのでしょうか。

○ラナさん

それぞれの世界における TAKESHI さんは、少しずつ異なります。TAKESHI さんが感じている TAKESHI さんと Y さんが感じている TAKESHI さん、F さんが感じている TAKESHI さんは少しずつ異なる存在です。

それは この3人の女性が考える TAKESHI さんは、実際の TAKESHI さんとは少しずつ異なるからです。

もしこの女性の中のひとりが TAKESHI さんと全く同じ思考を持ち、同じ遺伝子を持つとするならば、TAKESHI さんが考えている TAKESHI さんとの女性の方が考えている TAKESHI さんは同一の人物である可能性もあります。

しかしながら現実的にはそのようなことは起こりませんので、それぞれの TAKESHI さんは別人となります。

○TAKESHI

例えば、その中のひとりの女性が、私に自分の世界から出て行って欲しいと願えば、私は彼女の世界から消えていくということになるのでしょうか。

○ラナさん

その方が「TAKESHI さんに関わりたくない」と願えばそれも現実となります。

それは、たとえ家族であったとしても同じようなことが起こると思われれます。

○TAKESHI

それは家族であれば、離婚したり別居したりというような形で起こりますか。

あるいは交通事故や病気などで誰かが死んでしまう、というような形で分離が起こりますか。

○ラナさん

必要であればそのようなことも起こるでしょう。

ただアセンションというのは、今すぐ手のひらを返すように起こるのではなく徐々に起こっていきます。

一瞬で起こることではございません。

人によっては一瞬で起こる場合もございますが、そこまで多くはありません。

多くの方たちがゆっくりと徐々に移動されていきます。


そのために一瞬にして家族が別れ離れになるということはありません。

ません。

この地球で起きているいくつものパラレル地球が存在する現象  
というのは、決して地球だけの現象ではありません。

他の星でも同じようなことが起きています。

皆さまが肉体を脱ぎ捨てて、別の星に行ったとしても、その星  
にもたくさんの平行世界が存在しているということになります。



## 第2章

# 高次元存在の チャネリングライブ

2021年8月28日



### 第2章 目次

- PART1 8月8日以降の地球の状況とアセンションする方法
- PART2 4番目の扉と自分の使命
- PART3 輪廻転生やカルマについて
- PART4 アカシックレコードについて
- PART5 宇宙船の認証コード

### PART1 8月8日以降の地球の状況とア センションする方法

それでは私の視点から、今皆さまがいらっしゃる地球がどのような状態になっているか、お話ししたいと思います。

地球は2021年8月8日のライオンズゲートを通過したことにより、さらに高次元の光が降り注がれ、地球の周波数は今まで以上に上がっております。

地球の周波数が上がると、今までは心の中に押し留めておくことができた言葉でも、我慢ができなくなり思わず発してしまったり、自分の中で抑えていた事柄も我慢できなくなっ心のままに行動してしまったりというようなことが起きているのではないかと思います。

また8月8日以前はとてもスムーズに軽やかに物事を進めていたけれど、8月8日を過ぎたあたりから急にペースダウンをし



て、体が重たくなったり、眠気が止まらなくなったり、また不運が続いたりして、うまくいかないことが多くなってしまい気持ちがとてもネガティブになってしまったりするような状態になっている方もいらっしゃるかと思います。

これは、さらに地球に高次の光が降り注いだことにより、自分自身の心の奥底にあるもう手放した方が良いエネルギーが浮かび上がり具現化しただけのことなのです。

例えネガティブなことが続いてしまったとしても、また感情的に落ち込んで元氣になれない状態になってしまっても、それは自分の心の奥底や体の奥底にあった手放した方が良いエネルギーが浮かんでそれを消化しているだけなのです。

どうかお気になさらないでください。

眠たい時は決して怠けていると思われるのではなく、その言葉を聞き入れて横になられゆっくり過ごされてください。

皆さまは3次元という世界で、あらゆる制限、あらゆる困難を、今世だけではなくいくつもの人生で姿形を変え、輪廻転生を繰り返して、長い間経験されてきました。

3次元での輪廻転生で作ってきた魂の傷や苦しみ、悲しみが、今までは魂に蓄積されていたのですが、それらのものが今浮かび上がってきているのです。

ネガティブな状況が続いてしまったことにより「私はディセンションに向かっているのではないか」と思われる方もいらっしゃるように感じるのですが、決してそのようなことはありませんのでご安心ください。

これは、魂が長年溜め込んだ悲しみや苦しみ怒り、そのような「頑張ってきた証」が浮かび上がってきているだけなのです。

現在「魂の癒し」が起こっていると捉えられてください。

今は、高次の光によって魂が深い部分まで癒され休んでいる最中なのです。

その際あらゆる感情が浮かび上がってきますが、不安になられたりしないでください。

この癒しが終わりましたら、皆さまは驚くほど軽やかになられ、そして光を感じてまるで新しい自分に生まれ変わったかの如くなれるかと思われま。

もうすぐです。

もうすぐ、本当に実現していきます。

今、そのように皆さまは変化の時にいらっしゃると思いますので、あらゆることが起こってきます。

ひとりでは潰れてしまいそうになり、耐えられないようになられたら周りの方たちに頼られてください。

皆さまは、誰もが愛の存在です。

あなたのために心から祈ってくださることでしょう。

共に5次元の世界の意識に向かう方たちであれば、誰かの苦しみ、誰かの悩みであっても自分の苦しみ、自分の悩みであるかの如く捉えることができます。

そのために、あなたに対しても心から愛ある祈りができますので

そして共に助け合い5次元の世界の意識に変わっていくのです。

今、地球全体で起こっている未だかつて起こったことがないこの問題も、皆さまの愛が試されているときなのです。

本当に大切なことは何か。

本当の自分とは何なのか。

どのような世界に生きていきたいのか。

それらのことをすべてはっきりさせるために起こっていることなのです。

いわばツール（道具）なのです。

今の状況は本当の自分自身に戻るためのツールなのです。

過度に恐れる必要もございません。

「私はこんな世界でこのような生き方をしたい」と迷うことなく思えるようになります。

そのような思いが定まりましたら躊躇することなく、そのような自分で生きるためには何が必要か、そのような自分になるために何が必要かという情報をシンクロで受け取られてくると思います。

「必ずそのような情報を受け取る」と強く宣言されてください。必ず宇宙からやってきます。

頭でこれをやった方がいいのではないか、あれをする必要があるのではないか、色々な思考を繰り広げる時代は終わりました。皆さまの脳は、あくまでも宇宙からの情報を受信する精密で優秀な受信機なのです。

決して記憶を留めるためだけの記憶機能を果たしているわけではないのです。

とても精密に作られた受信機なのです。

自分にとって必要なあらゆる情報を受け取るためだけのものなのです。

皆さまのたくさんの記憶はどこに記録されているかといいますと、この宇宙には皆さまの記憶が事細かく保存されている保管庫がございます。

その記憶の保管庫の中に、皆さまの記憶は保管され、そして皆さまはそれを瞬時に受け取ることができるのです。

皆さまは必要な時に、その場所にアクセスし、自由にその記憶を取り出しているだけなのです。

そして今の時代は、思考の現実化が大変早くなっております。

ネガティブなことを考えるとネガティブな現実が皆さまの前に

現れます。

またポジティブなことを考えた場合、ポジティブなことが現実になるようになっております。

その現実化が早いということをもうまく活用され、より自分自身が理想とする生き方や世界、あるいはなりたい自分になられてみてください。

思考の現実化をうまく活用すると、想像をはるかに超えた本当の自分自身になることができるでしょう。

頭の中で「このような自分になりたい」「このような世界で暮らしたい」というイメージを繰り返し広げ、実際にその世界に生きている感覚を味わってください。

どのような気持ちか、どのような感じか、その世界でどのように生きているのか、十分に想像し、その感覚を味わわれてください。

とてもゆったりと気持ちがよく、そして何て幸せなのだろうという世界を感じられてください。

頭の中でただ映像を見るような形でイメージするだけで現実化いたします。

そして早く現実化させるためには、そこにご自分の感覚を乗せることが大切です。

それを味わっている感覚が宇宙に届き、その現実を宇宙が皆さまに届けてくださるのです。

「その場所にいて幸せだな！」

「とても充実しているな！」

「とても楽しいな！」

という気持ちを宇宙に届けてください。

そうすれば必ずイメージしたことは現実になります。

また自分がイメージしたこと、感じられた体感を現実になると信じることも大事です。

自分の理想の世界を味わったけれど「どうせ理想だから叶わない、夢のことだからすぐには実現しない」と思ってしまうと「どうせ夢のことだ」という感情が宇宙に届けられ、宇宙は「その夢が叶わない」という現実を皆さまに届けてしまいます。「必ず現実になる」と信頼されてみてください。

そのうえで、実際にそのような世界にいるとどのような気持ちか、どのような雰囲気なのかということをもイメージの中でしっかりと味わい、その感覚が宇宙に届けられることで現実になっていきます。

「思考が現実化する」ということを実際に体験していくうちに、自分の自信にも繋がっていくのです。

そして、だんだんと自分自身がやりたいことを理解し、魂の使命に気づき、本当にいるべき場所に導かれていくのです。

「思考を現実化し、願いを叶えていく」ということは「自分の心を満たす」ということでもあります。

その願いが、愛に基づいたものであれば、魂は反発することは  
ございませんので現実化していくことでしょう。

自分が願ったことでも愛と反発してしまうことであれば、魂自  
体が違和感を持ちますので現実化しないのですが、現実化しな  
いことも魂レベルで理解しているのです。

そして「どのような願いが一番自分自身に合っているのか、自  
分自身に必要なのか」ということが、これからは感覚で分かる  
ようになってきます。

そうすると、皆さまは自分に必要な願いや叶う必要があること  
を願うようになり、頭でもイメージするようになるのです  
これからは皆さまのハイヤーセルフから自動的に情報がやって  
くるでしょう。

思考の現実化もうまく活用され、どんどんと軽やかになり、本  
当の自分になっていってください。

そうしているうちに5次元の意識に変わっていくでしょう。

## PART2 4番目の扉と自分の使命

○TAKESHI

8月8日は3次元の意識から5次元意識に向かう3番目の扉が開いたと聞いております。

4番目の扉は9月の中旬以降に開く予定となっているようですが、この4番目の扉が開くと私たちの精神状態や社会の状況はどのように変わっていく可能性がありますでしょうか。

○ラナさん

この4番目の扉が開くことで、より本当の自分自身に皆さまが気づいていきます。

今まで皆さまが暮らしていた3次元という世界は、自分を出すことなく自分を押し殺して、他の方たちと足並みを揃えて生きていた世界でした。

あなたが本当に言いたいことや思っていることがあっても、その言葉を伝えることなく飲み込み、みんなにとって差し支えないことを言い、あたかも自分がそのように思っているかのごとく行動していたかと思われます。

中には言葉と心の思いが正反対の方もいたでしょう。

ただもうすでに、5次元意識に向かうための3番目のゲートが開き、5次元意識にさらに近づいてきたことで、心と言葉がバラバラであることが難しくなってきました。

心で思っていることをつい言ってしまったり、自分が良いと思って行動していることが、他の皆さまにとって違和感のある行動であったりするようなことが、これからも増えてくるかと思えます。

それは、あなたの心の思いと行動を一致させるためだったのです。

高次の光は、皆さまを本来の自分に戻し、そして心の思いのままに行動することができるように致します。

自分の心を愛で満たし、そして傷がない状態、愛が溢れ健やかな状態でいますと、心の中を他の方が見たとしても全く違和感のないとてもクリアな状態になっているので差し支えないと思われますが、心と行動、心と言葉が一致していないとさらに苦しい思いをすることになるでしょう。

5次元意識に変わっていく方たちは、心と言葉そして行動が一致するような出来事が起こりますし、傷ついていた心も癒されていきますので、心も軽やかになり、心のままに行動したり、言葉を発したりすることができるようになるのです。

そのようになられた方は、心の底から人々やたくさんの生命

を愛せるようになっていくでしょう。

そして、皆さまが5次元意識にかわる最後の扉を開いたとき、完全に心がオープンになり、愛で溢れた皆さまになっておられます。

その頃には、愛に基づかないことがどんどんと無くなっていき、社会のシステムも含め、すべてのことにおいて愛に基づいた仕組みが考え出されるようになっていきます。

また真実も様々なことが明るみになっていきますので、皆さまはあらゆる場面で嘘がつけなくなりますし、また嘘をつく必要もなくなるのです。

真実のみが存在する世界になっていきます。

OTAKESHI

今まで私たちは鹿児島市に住んでいたのですが、最近は波長が合わなくなり、鹿児島市から大隅へと移ろうと思っているのですが、これから私たちが住む環境も自分たちの気持ちに基づいて移り変わっていくのでしょうか。

○ラナさん

では、TAKESHI さんに限定してお話ししましょう。

これは、例えばこういう例もある、ということでお話しいたします。

TAKESHI さんたちがコズミック・ビレッジを作る場所が大隅に決まったことでその場所を管理し活用するために大隅に引っ越す必要が出てきました。

これはもともと地球に高次の光が入ってきたことで、自分の魂の使命に気づき、魂に基づいて行くべき必要がある場所に導かれ、そして役目に就くから起きていることなのです。

これから他の皆さまにもそのようなことが起こってくるでしょう。

「なぜか自分は行くつもりがなかったのに、その場所に行く方向に動かされ、全く知らない土地だけれども移り住むことになった」そのような場合は魂の使命が発動し、使命に基づいてその場所に呼ばれたと思われても良いかもしれません。

これから多くの方たちが「この地球に来たのは本来何をするためだったのか、何をしようと思っていたのか」ということを魂レベルで思い出し、その役目に気づかれることでしょう。

はじめは理解できないことであったとしても、行なっていくうちに、これは確かに私にしかできないことだった、と深い部分で納得いたします。

今地球にいらっしゃる皆さまひとりひとりが、この地球に来られる前にあらゆる思いを抱き、そして役目を担いこの地球にや

ってきました。

しかし、この地球にやってきたことで、地球以外で暮らしていた時の記憶をすべて失い忘れてしまったのです。

何をしに地球にやってきたか、ということ、輪廻転生を繰り返すうちに忘れてしまっただけなのです。

そして地球がアセンションしていくこのときこそ、皆さまは自分の使命や地球に来た目的を思い出すという作業を行っているのです。

そしてアセンション後の地球では、はっきりと自分自身がどのような思いでこの地球にやってきたのか、どのようなことをこの地球でしようとしていたのか思い出されることでしょう。

本当の自分自身に皆さまは帰っていきます。

そしてそれが5次元という世界なのです。

## PART3 輪廻転生やカルマについて

○TAKESHI

3次元特有の輪廻転生やカルマというものは5次元世界にも存在しますか。

○ラナさん

存在いたしません。

なぜなら、皆さまは愛に基づいて行動しますので、他の方に迷惑をかけるということがほとんどなくなるからです。

例えば、ある人が誰かに迷惑をかけてしまったとしたら瞬時に気づき、それを修復する行動をとることができます。

それでは、皆さまに3次元特有の輪廻転生やカルマの仕組みについてお話ししましょう。

3次元という世界は皆さまも十分に体験したように、目に見えないものは見ることができず感じることもできない世界でした。また、愛も感じることもできない世界でした。

常に「相手はどのようなことを考えているのだろうか」「どうしたら喜んでいただけるのだろうか」と頭で考えて皆さまは行動されていたかと思います。

3次元世界では、それぞれの方たちやそれぞれの生命体が分断されていました。

エネルギーの交流は常に行われているのですが、それを感じない、見えないとされることで、皆さまは目隠しをされ、耳も塞がれたような状態となり、すべての感覚を閉ざされて手探りで生きてきたのです。

そのために見えない、聞こえないという状態で壁にぶつかるが如く、皆さまは失敗をしてしまい、どなたかを傷つけてきたのです。

また、他人を傷つけているということも理解できないまま、傷つけてきたのです。

そして自分の肉体を失い、すべての目隠しが取られた状態になって初めて、「自分は皆さまに大変な迷惑をかけてしまった」と気づかれるのです。

皆さまはその失敗を補おうと思って新しく生まれ変わりますが、またその世界でも目も見えず耳も聞こえず、手探りのような状態で生きていきますので、失敗を同じように繰り返してしまいます。

それが輪廻転生及びカルマの仕組みです。

5次元の世界は目隠しもなく耳栓もありませんので、目も見える、耳も聞こえるという状態です。



そのような状態ですと、愛も強く感じられます。

そして、他の方の心も感じられますので間違いを起こすことがないのです。

そのような世界を生きていきますと、テレパシーを皆さまが使用できるようになりますので、人々の気持ちを瞬時に理解することができるようになり、必要なことを行うことができるようになります。

また人間だけでなく、動物たちが何を言っているのかも理解し、動物たちに必要なことをサポートしたり、与えたりすることができるようになります。

同じように植物たちが望んでいることを行ってあげるなど、あらゆることができるようになってくるのです。

そして、あらゆる存在たちと協力してより良い世界を築き上げることができるようになりますので、皆さまが生きている世界はさらにアセンションして上昇していくのです。

3次元世界では、自分が行なっていることや他人に対して行なっていることが目に見えなかったために、輪廻転生という仕組みが生まれてその仕組みの中で過ごしてきたのです。

心の声も聞こえず、愛も感じにくかったために、皆さまはお互いに迷惑を掛け合うという生き方をされてきたのです。

そして、その迷惑をかけてしまったことを償うために、さらに生まれ変わり、またより心を豊かにするために一生を過ごされたりしてきたのです。

## ○TAKESHI

この輪廻転生は仏教的な考え方ではありますが、それを生み出した仏陀そのものは輪廻転生をどのように考えられていたのでしょうか。

## ○ラナさん

仏陀が、生まれながらにして貧富の差があったり、生き方の差があることに疑問を持たれ、どうしてこのようなことが起こっているのか、ということを実際に思考したり旅をしたりしながら考えているうちに行き着いた考え方が輪廻転生なのです。

例えば、同じ赤ちゃんであっても、とても食べ物が少なく、水も汚い場所に生まれた赤ちゃんもいれば、とても豪華で広い部屋に住み、いつも新しいお洋服に身を包まれて清潔な生活を送り、食べ物も豊富で、病気の心配もない生活を送っている赤ちゃんもいます。

仏陀は、同じ赤ちゃんなのに、どうしてこのような差があるのだろうかと考えたのです。

そして、あらゆる人を見ていくうちに気づいたのです。  
もちろんハイヤーセルフからもメッセージを受け取られ、気づかれたということもあるのですが、輪廻転生というものがあることを理解されたのです。

○TAKESHI

人々の中には、輪廻転生という考え方に縛られてしまって、自分の人生がうまくいかなければ「輪廻転生のせいだ」というふうに考えてしまう傾向もあるのですが、それは輪廻転生をしっかりと理解してないから起きたことでしょうか。

○ラナさん

輪廻転生をネガティブに捉えてしまったために、そのような考え方になるのです。

輪廻転生は、全く別の自分自身になることで、新たなことに挑戦し、新たな気づきを得ようという仕組みでもあります。

もちろん過去から引き継いだものもございます。

過去から引き継いだものを解消すれば、全く新しい、何も決められてない人生を送ることができるのです。

そのようなために輪廻転生という仕組みがあるのも真実です。

## PART4 アカシックレコードについて

○TAKESHI

アセンションする時期になるとアカシックレコードが書き換えられたり、無効になったりすると言われていますが、このアカシックレコードの仕組みを教えてください。

○ラナさん

アカシックレコードはあくまで記録を綴るものでしかありません。

皆さまが、地球人として存在し始めた時からの記録を事細かく記されたものなのです。

アカシックレコードは、皆さまがこのような生き方をしたいという希望にもとづいて記されております。

それが未来の予定として記されているものです。

ただ実際に生きてみたら、予定というものは変わるものです。

そのために「書き換え」というものを皆さま自身が行なっているのです。

先ほど私が言った記憶の保管庫が、皆さまの言葉に直すとアカシックレコードになります。

アカシックレコードには、皆さまの未来が書かれていますが、その未来というのは、今の皆さまがこのままの人生を歩むとこのような未来になっているでしょう、という予定が書き込まれております。

○TAKESHI

それでは、これから私たちがアセンションしたりパラレルシフトしたりすると、その未来というものは大きく変わる可能性もあるということですね。

○ラナさん

もちろんです。

アカシックレコードにおいては、特に未来の予定は自由に書き換えることが可能ですし、ほとんどが書き換えられております。

○TAKESHI

ひとりのキーポイントとなるような人と出会い、自分の人生が変わるというようなことでもアカシックレコードの内容が大きく変わることがありますか。

その人と出会って「自分の人生が180度変わった」という人

がいますが、そのような人との出会いによって自分の未来が変わる、あるいはその人と出会うという予定の上で未来が作られている、どちらなのでしょう。

○ラナさん

皆さまの人生に大きな影響を与える人のことですが、出会う人によって違います。

例えば、皆さま自身の「DNA」を共に残すことに協力していただくパートナーとの出会いや出会う時期は、皆さまが生まれてくる前に、お互いが魂だけの存在の時に話し合いが行われます。

そして、そこで決められたことはアカシックレコードに記録されておりますので、物理次元に転生する時に定められた場所に転生してきます。

その方と出会う時期というのは、多くの場合、多少早かったり遅かったりすることがあるかもしれませんが、大幅な修正というものはございません。

ただ、それ以外の場合、ある方と出会い、ある方から言葉をかけていただいた後、自分が大きく変わるというような出会いは、その方との出会いが早まったり遅くなったり、または出会わないという選択をすることもございます。

ただし、皆さまの生命や自分の遺伝子に関わる大きなきっかけとなるような場合は、事前に決められ、アカシックレコードにも記されておりますので、出会う時期も大幅に変更するということはあまりございません。

○TAKESHI

5次元意識になると自分の未来を自分で創造することができるようになると思いますが、アカシックレコードの内容を自分で自由に創造することもできるようになりますか。

○ラナさん

5次元以上の意識になりますと、多くの方がこれからどのような自分になるか、ということも大まかに分かるようになります。そして次に転生される時は、過去世の記憶を持ったまま転生されるでしょう。

○TAKESHI

5次元意識になった後は、自分が生まれ変わる時に、地球以外の他の星に行くことを自由に選べるようになるのでしょうか。

○ラナさん

もちろんです。

多くの方たちが地球での輪廻転生を今世で終えて、別の星に生まれ変わろうと思われていらっしゃいます。

また、多くの別の星の方たちが、今度は地球に生まれ変わろうと思っていらっしゃいます。

これから地球という星は、とても多種多様な星になっていきます。

地球以外の星の方たちがたくさん移り住み、別の星の方たちと共存していくことになるのです。

とてもユニークな星になっていくことでしょう。

もちろん違う星の方と自分の子孫を残すことも可能になってきます。

○TAKESHI

天の川銀河の中には、いくつもの星の種族の人たちが自由に行き来して共同で文明を作っている星もあるのですか。

それらの星ではどのようなことが起きているか教えていただけますか。

○ラナさん

はい、たくさんございます。

この地球と同じようなことが起こっている星もありますが、地球の言葉で表現できないような全く想像もつかない暮らし方をされている星もございます。

また、そのような星々のこともこれから皆さまは知ることができ、また実際に目で見ることができるようになってくるでしょう。

## PART5 宇宙船の認証コード

○TAKESHI

宇宙船に乗るための認証コードのことを教えてください。

手の甲や足のところに腫れものができる、それが宇宙船の認証コードであるということを私たちは最近聞いたのですが、そのことについて詳しく教えていただけませんか。

○ラナさん

例えば、体のどこか、特に手の甲や足の甲などに、皆さまが宇宙船に乗るときに、皆さまを識別するIDチップのような認証コードが埋め込まれることがあります。

突然、手の甲や足の甲にそのようなものができる、特に痛みはないにしても違和感があることで、何か病気ではないか、腫瘍が出来たのではないかと、思われる方がいらっしゃいます。

もちろん、すべてのしこりについて宇宙船に乗るためのIDチップが入っているためとは限りません。

中には本当に病的なしこりがある場合もございます。

ただ、病的なしこりの場合は手が絶えず痺れたりして不具合があるかと思imasので、そこで判断されたら良いかと思imas。突然柔らかいしこりのようなものが浮かび上がってきた場合、まず痛みがあるかないかを確認してください。

そして今までなかった手の痺れや足の痺れが出ていないかどうかも確認してください。

そして触ってみて痛みを感じない、ただぷよぷよしている物が浮かび上がっているという感触だけがある場合は、やはりIDチップ、IDコードの可能性がございますので、このまま様子を見られてください。

IDチップの場合はとても神経と密着し、皆さまの体に馴染んでしまっている、それを取ろうとして手術をしたことで神経を傷つけてしまう可能性もありますので、無理に取られないことをお勧めいたします。


痛みがなければそのまま観察されてみてください。

その方が宇宙船に乗る可能性がある場合は、このIDチップに宇宙連合の特殊なグループの方が本人であることがはっきりと分かるような情報を入れており、それを宇宙船の入り口にかざすと宇宙船の入り口が開く、というようなシステムになっております。

このIDチップはその人の情報をしっかりと認識するためのものであって、皆さまから何か特別な情報を抜き取るためにあるものではありません。

ただ、他の者が皆さまに偽装して宇宙船に乗らないように、皆さま自身をはっきりと認識できるようなIDチップやIDコードが埋め込まれているのです。


特に皆さまのようなファースト・コンタクトを予定されている人たち、宇宙船に乗る可能性がある人たち、あるいは地球人と宇宙人の橋渡しをする人たちには、このようなIDチップが存在している可能性があります。



# 第3章

## 高次元存在の チャネリングライブ

2021年9月25日



### 第3章目次

- PART1 第4のゲート後の生き方について
- PART2 第5の扉と結婚制度
- PART3 アセンション後の主流はコミュニティ
- PART4 パラレル世界と人間の魂
- PART5 スピリットの秘密
- PART6 時間について
- PART7 3次元の愛、5次元の愛
- PART8 宇宙意識体によって作られた魂とパラレルワールド
- PART9 パラレルシフトの要点

### PART1 第4のゲート後の生き方について

はじめに皆さまもご存知の通り、2021年9月23日に第4のゲートが開きました。

そして新たなエネルギーが地球に流れ込み、新たに5次元の意識へ移り変わっていく方たちは、5次元世界の集合意識に繋がっていきましたので、今皆さまの意識は5次元と繋がっている状態です。

これから徐々に、皆さまの肉体の意識も5次元の世界へ入っていきます。



その間に、皆さま自身がどのような世界をイメージし、その世界を歩んでいきたいのか、はっきりとさせる必要がございます。また第4のゲートをくぐられた方は、自分の心に正直に生きていくことになります。

今までの3次元の世界は、自分の心に従うことなく、目を背けて生きることができました。

自分の心よりも、3次元世界を生きる人々の集合意識に気持ちを合わせて、皆さまが同じ方向を向き、同じ目標を立てて進んできたという世界だったからです。

自分自身の心が「こうしたい」と言ったとしても、その気持ちに背き進むことができたのです。

このような状態から、2021年に入って5次元意識へと変わるための第1のゲート、第2のゲート、第3のゲートが開きました。

各ゲートをくぐることによって、自分の心に正直に生きなければ息苦しさを感ずるようになってきたのです。

今回の第4のゲートをくぐった後は、さらに自分自身を大切にし、自分の心を優先しなければ、さらに息苦しさを感ずるを得なくなってくるでしょう。

自分がどの方向を向き、どの世界へと向かうべきかをしっかりと指し示してくれる正確なコンパスを皆さま自身が持つことによって、皆さまの心が正しいと感じている方向に進んでいきます。

これから自分の気持ちをしっかりと定めた方は、自分自身が本当に進むべき道を歩むことができるのです。

しっかりと自分軸を持って第4のゲートをくぐった今、自分を大切にして、自分の心が進みたいと思う方向に進むことで、今まで見たこともない理想とする世界に進むことができるのです。もう自分を偽ることはできなくなりました。

自分に正直に生きること、心を大切にすること、そして自分自身を主人公として歩む日々が来たのです。

3次元という世界では、自分自身を主役とせず脇役として生きることができました。

この第4のゲートをくぐった後では、自分は決して脇役になることはできません。

自分の世界は、自分ですべてを決めていく必要があるのです。

自分に責任を持ち、あらゆることをしっかりと吟味し、確実に進んでいく日々となっていくでしょう。

そして5次元意識に到達した方たちは、自分を尊重し大切にして、誰に依存することもなく、すべてのことを自分自身で決められる方たちです。

つまり、自分に対して責任を持って生きることができる方たちです。

そのような状態が「自分軸が立つ」ということなのです。

しっかりと自分を大切にできる方たちが集まり、そしてお互いを尊重し合いながら何事も決めていく世界となります。

人任せにすることはなく、すべてのことをお互いに協力して、しっかりと作っていく世界になっていくのです。

第4のゲートをくぐられた皆さまは、もうそのような状態が始まっております。

現在、あらゆる情報が飛び交っているかと思えます。

それらの情報をすべて鵜呑みにする必要はありません。

自分にとって、とても有益で素晴らしいと思われるような意見であっても、その意見を100%信じるのではなく、あくまでもひとつの情報として受け取ってください。

そしてあらゆる情報を手にして、それぞれの情報をもとに自分がどう進んでいくべきか、責任を持って決断して生きていくのです。

5次元という世界は、そのような世界なのです。

この4番目のゲートをくぐられた方たちは、宇宙にとっては、いわば成人式を迎えられた方たちとなります。

精神的にも無事成人を迎えられた皆さまは、あらゆることを人任せにすることなく、大人として責任を持って自分の人生を生きることができるのです。

大人という存在はそのような存在です。

もう子供ではありませんので、高次的存在とも対等に接し、彼らの意見もすべて鵜呑みにするのではなく、あくまでもひとつの情報として捉えしっかりと吟味し自分の人生に活かしていくのです。

この第4のゲートをくぐるという意味は、今までの皆さまはあらゆることを他人から準備していただき、その準備していただいたものをすべて受け取る人生を送られてきたのですが、これからは、与えられたものを自分でチョイスし、自分で人生を組み立て、皆さまが歩みたい道を自分で選ぶ時が来たということなのです。

宇宙においては、成人を迎えられた皆さまは、これからはしっかりと自分に自信を持ち、そして自分を愛し、自分軸を立てて生きていくこととなるのです。

私の方から簡単に第4のゲートをくぐった後はどのような世界になるのかということをご説明しました。

## PART2 第5の扉と結婚制度

○TAKESHI

ただいまラナさんから第4の扉のことについて詳しい話を伺うことができました。

では次に第5の扉は、今度はいつ一体どのような目的で開かれるのかということについてお聞かせ願います。

○ラナさん

アセンションに向けての最後の扉である第5の扉が開かれる時期は、2021年の冬あたりかと思われます。

今皆さまは扉が開くたびに順調に進まれていますので、次の第5のゲートも無事にくぐれるのではないかと見ております。

また扉をくぐったから良い、扉をくぐらなかつたから悪い、ということもありませんのでご安心ください。

いつ扉をくぐりたいのか、皆さまに選択権がございます。

好きなときに自由にくぐられれば良いのです。

最後の扉である第5のゲートが開きますと、もうその扉の前まで来られている方たちは、既に5次元意識を体感していることでしょう。

第4のゲートをくぐられた後、自分が進みたい道に進むためのシンクロが次々と起こり、そして世界がどんどん変わっていきますので、今まで叶えることができなかつたことも叶えることができ、理想の自分になっていくことになります。

そして本当の自分の姿になられ、第5のゲートが開いたときは、もう5次元の世界を感じており、5次元の世界に意識で入ることを自分自身もしっかりと理解している状態になっていることでしょう。

○TAKESHI

第4のゲートをくぐることによって私たちの意識は5次元世界に入っていく、ということ为先ほどラナさんから教えていただきましたが、第5の扉をくぐることによって、私達は3次元世界と切り離されていくのでしょうか。

○ラナさん

はい、そうです。

ただ、この第5のゲートを自分でくぐり抜けられますと、もう2度と3次元の世界に戻ることはできません。

多くの方がもしかしたら第4のゲートをくぐった後にも、もう少しの間、3次元の世界を可能な限り体験しようと思われるかもしれません。

完全に3次元の世界を体験することはできないのですが、3次元の雰囲気味わうことはまだ第4のゲートをくぐった後もできます。

5次元の意識に移り変わる最後の扉である第5のゲートをくぐってしまうと、3次元の雰囲気味わうことができませんので、3次元世界を最後に味わうために、少しここで足を止める選択をする方もいるでしょう。

OTAKESHI

3次元の世界を楽しむということは、例えば商業施設に遊びに行ったり、美味しいレストランに行ったり、3次元世界を象徴するような娯楽などを楽しむということが3次元世界を垣間見るといえることになりませんか。

○ラナさん

そのようなことも3次元を象徴するひとつでしょう。

または人間関係でもあの人は好きだけれどこの人は嫌い、というような考え方も3次元的な考え方となります。

OTAKESHI

あるいは、この制限された世界や誰かによってコントロールされた世界に残る、ということも3次元世界を垣間見るといえることになりませんか。

○ラナさん

その通りです。

もうひとつ3次元の世界を象徴していることは、皆さまにとって馴染み深い結婚制度というものでしょう。

結婚制度があることによって、皆さまは「個」として尊重されず、結婚という契約を交わした者同士だと、お互いがまるでお互いの所有物であるかのような所有意識が生まれております。皆さまは本来、誰に所有されることもなく自由です。

「個」として尊重され、どんな選択をしたとしてもその方の自由なのですが、結婚という制度を利用されている間は、自分が制限され、自分の考え方や行動までもすべて制限されてしまうでしょう。

皆さまもこのことについては深く理解しているかと思います。

結婚制度は3次元の象徴のひとつなのです。

多くの方たちが、まだこの結婚生活制度を思う存分楽しまれた

いと考えていらっしゃるようです。

そのために第4のゲートをくぐられた人であっても、この制度を思う存分楽しもうと思われる方も多くいるのではないかと見ております。

もちろん、それもとても素晴らしい経験です。

5次元世界にはない感覚ですので、結婚制度を味わうことは3次元の世界でしかできません。

○TAKESHI

結婚制度はとても重要で難しい問題ではありますが、結婚して子供がいる場合には「親が子供を育てなければならないという義務感」もある意味、結婚制度ということになりますか。

○ラナさん

はい、そうです。

結婚制度があることによって、子供さえも親の所有物として見られてしまうのです。

このことも本来「魂」的には不自然なことなのですが、3次元を味わう世界ではとても大切な経験となります。

本来子供であっても「個」として存在している限り「個」として認められ、そして自由な選択肢が与えられているのです。

この結婚という制度に基づき生まれた子供たちは、遺伝子上の親の所有物のように扱われ、すべてを制限されます。

この感覚も3次元でしか味わえないものです。

○TAKESHI

5次元意識に変わると、結婚している人たちすべてがすぐに離婚するという事はないと思うのですが、この結婚制度の中にもありながらもお互いを認め合う、そして子供たちを認め合う、というような意識に変わることによって、この3次元世界が作った結婚制度の呪縛というものから解放されていくことはできますか。

○ラナさん

もちろんです。

この結婚制度がなくなっていくためには、皆さま自身が、本来自分は自由で誰にも所有されていない「個」として尊重され認められた存在であるということをしっかりと認識することが必要です。

現在は結婚制度を利用していたとしても、お互い所有されてい

ないという意識が育ち、相手を尊重し、自分も尊重され、また「個」としてお互い支え合い協力して世界を作ろうという意識になれば、自然と結婚制度というものは不要になっていきます。

子供たちも遺伝子上の親である両親の所有物のように扱われるのではなく、ひとりの人間、ひとりの存在として認められ大事にされますので、小さなコミュニティの中で、仲間たちで子供たちを大事に育てていくこととなります。

遺伝子上の親である両親が責任を持って子供たちを育てるということではなく、そのコミュニティの中で子供たちを大事に、そして自由に育てていくという形になっていきます。

## PART3 アセンション後の主流はコミュニティ

○TAKESHI

そのようなコミュニティというものは、家族を超えたコミュニティになるかと思いますが、小さな共同生活体あるいは地域の村のような単位で私たちの生活というものが行われていくということになるのでしょうか。

○ラナさん

まずは自分軸がしっかりと立ち、自立している人たちは周りの人たちを大切にします。

自分に責任を持って愛に基づいて生きている方たちは、自分も大切にしますが、周りの方たちも尊重し大事にすることができます。

そのために困っている方がいたら、協力できることがあれば躊躇することなく動き、お手伝いすることができるのです。

皆さまがお互い必要なことを提供し合いますので、自然と子育てにおいても、生活においても皆で力を合わせて行うようになるのです。

つまり、支え合って生きていくことになります。

○TAKESHI

この第5の扉が開くと、社会構造も変わっていくと思いますが、どのようなプロセスで変化していくのか、教えていただきたいのですが。

他の星のことを例に挙げて教えてください。

○ラナさん

たくさんの星があるとするならば、その星ごとにたくさんのアセンションの形がございます。

どれひとつとっても、全く同じアセンションは存在しません。

皆さまの地球も、地球のオリジナルの方法でアセンションいたします。

私が今皆さまを通じて、この地球という星を見ていて思うことは、初めは小さなコミュニティを気が合う者同士で作りに上げ、皆さまが支え合いながら気兼ねなく暮らすことから始めるでしょう。

そしてそのような小さなコミュニティが日本各地にたくさん出来上がると小さなコミュニティ同士が他のコミュニティと交流を始め、小さなコミュニティが合体し組み合わせられていくことで、どんどんと大きなコミュニティになっていくでしょう。

初めから大きなコミュニティを作るのではなく、気が合う者同士で作る小さなコミュニティから始まり、その小さなコミュニティがお互いの愛に基づいて絆を深め、そしてコミュニティ内の方たち全員が家族のような意識体になっていきます。

そしてそのような状態で他のコミュニティをサポートするということを始めるでしょう。

そうすることによって、どんどん愛の輪が広がってそのうち日本全体が大きな家族となります。

皆さまは、ひとつの愛の意識に繋がっていくこととなります。

## OTAKESHI

そのときは、お金という貨幣制度も大きく変わると思います。小さなコミュニティの中では物々交換というか、お金のやり取りをしなくなると思いますが、コミュニティとコミュニティの間でも信頼関係が生まれれば、お金による交換ではなく物々交換というか、人間の愛や労力をお互いが分かち合うという形になっていきますでしょうか。

## ○ラナさん

はい、小さなコミュニティ内では、物を交換することは日常的に行われてきます。

また自分ができることを提供することで、支え合うということもできるようになります。

例えばお皿洗いが得意な方は、お皿洗いが苦手な方の所に行ってお皿洗いをしてあげるといった形です。

洗濯をしてあげたり、お掃除をしてあげたりということもあるでしょう。

そのように物ではなく、できることを提供し合い、社会を支えていくことになっていくでしょう。

そのような小さなコミュニティで循環が生まれた後、他の小さなコミュニティの中で同じように困っている方がいれば、自分ができることを提供したり、あるいは物を差し上げたりすることもあるでしょう。

そして、どんどんと輪が広がっていくのです。

同じように、皆がお金ではなく、自分ができることを無理が無い形で提供していくことで、誰ひとり貧富の差や違いを感じることなく、平等に豊かさが分け与えられ、心が満たされて大きな愛の意識になっていくでしょう。



誰ひとり、無駄ということがなく、人がいるからこそ社会が回っていくという世界になっていくでしょう。

人や命こそが何よりも価値のある存在だ、と思う社会になっていくのです。

○TAKESHI

私たちが5次元意識になったとしても、今の3次元の現実というものがすぐ変わるわけではないと思うのですが、今の経済を支えている大きなデパートや大きな工場、大きな企業というものはこれからどのように変化していきますか。

○ラナさん

社会が求めることにそぐわなくなっていくので、段々と消滅していくでしょう。

皆さまはより愛に対して敏感になりますので、料理にしても洋服にしても物にしてもすべてに愛が込められているか、ということが基準になってきます。

愛を込めて作ったもの、愛情をもとに生み出されたものしか皆さまは興味がわかなくなっていくことでしょう。

無機質な大量生産品に対して魅力を感じなくなってくるのです。

○TAKESHI

ということは、大量に物品を販売するデパートがあっても、そのデパートを利用する人たちがどんどん減っていき、これからの時代に合わせた販売の仕方に変わっていくということになりますか。

○ラナさん

はい、フリーマーケットのような物々交換が各地で行われるでしょう。

○TAKESHI

飛行機や新幹線などのような交通機関も大きく変化しますでしょうか。

○ラナさん

今すぐ変わることはありませんが、飛行機を運転することが好きな方が、自分が持っている自家用ジェットを皆さまに自由

に使っていただくような時代が来るかもしれません。

自分の得意なことを、皆さまに提供することで喜びを感じ、それが最も価値あるものだということになっていくでしょう。

○TAKESHI

そうすると、コロナ禍の中で急速に拡大してきたインターネットショップやインターネットを通して物を買ひ、それを配達してもらおうというシステムも大きく変わり、自分が知っている人たちが心を込めて作った物を自分のサービスの対価として受け取るという形に変わっていきますか。

○ラナさん

はい、そのようになっていくでしょう。

誰が作ったのか分からない物に対して興味がなくなっていくます。

なぜなら5次元意識になられた皆さまは、エネルギーを感じることができますので、物に込められたエネルギーや愛情を感じることができます。

愛が込められ大事に作られた物は、やはりエネルギーが違くと皆さまも分かり、そのような物を使って健康を維持したいと思われるのです。

愛が込められてない無機質な物は、健康面に良い影響は与えないと考えるようになります。

## PART4 パラレル世界と人間の魂

○TAKESHI

3次元世界で生きている私たち人間の体、これはどのようなものから成り立ち、またどのような仕組みになっているのか、そして私たちが魂やスピリットと呼んでいるものの本質は何なのか、分かりやすく教えてください。

○ラナさん

まずは、皆さまが肉体と認識しているもの、そして見ている現実すべては、皆さまの魂が作り出しております。

魂がどのような自分自身を生み出し、どのような経験をしたのか、すべてを考えて皆さまを創り出しているのです。

そのような自分自身が無数に何百、何千と存在しており、それをパラレル世界（ワールド）と呼びます。

魂があらゆるパラレル世界の自分自身を作り出し管理しております。

たくさんのパラレル世界の皆さまがいらっしゃるのですが、魂はただひとつです。

ただひとつの魂からたくさんのバージョンの自分自身が作られ、それがパラレル世界となって存在しているのです。

そして各パラレル世界の自分自身に合わせたメインのスピリット及びサブスピリットも生み出されております。

皆さまは各パラレル世界の自分自身に合ったスピリットとサブスピリットを持っているのです。

皆さまはおひとりずつ全く異なったスピリットを持っているということになります。

なぜなら、それぞれのパラレル世界の皆さまが、まったく別々の人生を生きるために、別のスピリットが必要なのです。

全く同じスピリット、全く同じサブスピリットを持った自分自身が無数にいたとしたら、すべての世界が同じような選択をし、同じような世界を作り出してしまいます。

もちろん、今の皆さまが現実として認識している肉体と実際に見ている世界に似通ったパラレル世界では、皆さまは似たようなスピリットを持ち、似たような世界を作り上げています。

その内容が少しだけ違うということだけです。

他のパラレル世界の皆さまとの意識が異なれば異なるほど、全く違う自分が存在するパラレル世界となります。

なかには全く違う星に同じ時間軸で生きている皆さまもいらっしゃいます。

皆さまが想像もできないことをしている自分自身もいるという

ことなのです。

○TAKESHI

例えば、私のパラレル世界が100個あるとすると、その100人の私は異なる魂を持っているのではなく、同じ魂から生み出されたものということになるわけですね。

そして100人の私がそれぞれ持っているスピリットとサブスピリットは異なると思いますが、100人の私を取りまとめている魂の判断によって、そのパラレル世界が不要になったら消滅することになるのでしょうか。

○ラナさん

はい、魂がその世界が不要になったと思ったら、その世界を消滅させるための出来事が起こってきます。

その世界を完結する必要があるからです。

○TAKESHI

私は以前、自分の波動が変わって別の世界に入っていったときに、古い世界の自分が病気で亡くなったり、事故で死んだイメージを何度か見たことがあります。それぞれの世界で私は病気になったり事故で死んでいくことで、そのパラレル世界が終了するという事になったのでしょうか。

○ラナさん

その通りです。

自分の不要となったパラレル世界が終了した瞬間を感じられたのです。

○TAKESHI

それと同時に、私が新しい選択をすることによって、新しい可能性が広がり、それに見合ったパラレルワールドが新しく生まれることもありますか。

○ラナさん

はい、そうです。

魂の選択によって、例えばAからZまでの平行世界があるとしましょう。

Aのパラレル世界にZのパラレル世界を組み合わせたら、

さらに貴重な経験をすることができると魂が判断したら A の世界と Z の世界がミックスされる可能性もあります。

○TAKESHI

魂というのは、それだけたくさんのパラレルワールドを作り出す必要があるのでしょうか。

○ラナさん

ひとつひとつの人生において、より多くのことを体験し、そこから得られた知識によって、自分の魂を成長させるためです。

○TAKESHI

魂はどのようなものから生み出されましたか。

○ラナさん

皆さまの魂は、皆さまの本体である大きな宇宙意識から生み出されました。

宇宙意識は、自分を成長させるためにあらゆる体験と知識を必要としているからです。

大きな宇宙意識は自ら経験を得て、自らを成長させるために、魂を使って多くの人生を生み出し、そのひとつひとつの人生から生み出された経験や知識を受け取ることによって、大きな宇宙意識そのものが成長し続けるのです。

○TAKESHI

私たちは、私たちを作り上げている魂と意識を同調することによって、他のパラレルワールドを見たり、他のパラレルワールドを体験したりすることもできますか。

○ラナさん

もちろんできます。

○TAKESHI

それでは、今私たちが行っているパラレルワードを移り変わっていく「パラレルシフト」について、魂との関係を踏まえて詳しく教えていただけませんかでしょうか。

○ラナさん

魂はあらゆる世界の自分自身を持っていることで、皆さまはあらゆる世界の自分自身とも繋がっている、ということにもなるのです。

遠く離れたパラレル世界の自分自身とも繋がっているのです。そのために、皆さまは全く考えたこともないことが急に頭の中にひらめき実行するということも可能なのです。

あらゆるバージョンの自分自身が存在するからこそ、あらゆるアイデアが生まれるということもございます。

そして魂が無数のパラレル世界の自分自身と繋がっていることで、魂を通じてパラレルシフトを行うことが可能となっております。

皆さまが頭の中で理想とする生活をイメージしたとき、そのイメージ通りに生きている自分がいるからこそ「あのようになりたい」「あの様な生活をしたい」と思うようになるのです。

「なりたい自分」「やりたいこと」「願っていること」というものは実際に願いを叶えた世界を現実として生きている自分自身がいるからこそ、憧れたり願ったりするのです。

そのようなパラレル世界の自分自身がない場合は、願いや憧れもありませんし、なりたいとも思わないでしょう。

皆さまの平行世界の中には、皆さまが魅力的と感じる生き方をしている自分自身がいるからこそ、こうなりたいと思われるのです。

そして皆さまが憧れを抱いた生き方を実際に生きている自分自身がいらっしゃるのです。

その世界に存在している自分自身にパラレルシフトするだけで、理想とする世界を生きることができるようになるのです。

OTAKESHI

例えば、私はラナさんのワークのときに、近未来をイメージすると、多くのスター・ピープルと共にこの地球で「コズミック・ビレッジ」をさらに発展させた「コズミックリゾート」というものを作って、ハイブリッドチルドレンたちの教育をしたり、あるいは地球人と宇宙人の技術提携をしたり、地球人が宇宙に向かって一緒に旅立っていくようなイメージをよく見ますが、実際そのようなことがすでに実現されている私の平行世界があるということでしょうか。

○ラナさん

もちろんです。

地球は何度もアセンションする機会がありました。

そのアセンションの機会が訪れたとき、実際にアセンションに成功したバージョンの地球とアセンションに失敗したバージョ

ンの地球がありました。

そのときすでにパラレル世界が作られているのです。

いち早くアセンションに成功したバージョンの地球のパラレルワールドに生きている TAKESHI さんもいらっしゃるということです。

皆さまにとってはまるで未来の自分であるかのように思える TAKESHI さんは、もうすでにアセンションした地球にいますので、次元も6次元、7次元かもしれません。

もちろん異星人との交流も頻繁に行われております。

同じ2021年の9月の別バージョンの TAKESHI さんでは実際にそのような地球に生きている TAKESHI さんもいらっしゃるということなのです。

○TAKESHI

私そのような人生のビジョンを見ることによって、おそらくこのまま進めば大体2050年から2060年ぐらいにはこの地球もそのような状態になるのではないかと思うのですが、私そのようなビジョンを見てそこにパラレルシフトをすることによって、今の人生の未来をより早く手元に近づけることもできますか。

○ラナさん

TAKESHI さんが心からそうしたいと思えば可能です。

○TAKESHI

確かに、私はこれから地球外種族の方とファースト・コンタクトしたり「おおすみ宇宙村」の修復を行って宇宙村を作ること、自分自身で畑を作り野菜を育てたり、古民家カフェを作ったりするようなことを、ひとつひとつ体験したいと私のスピリットや魂が望んでいるようなので、私はそのような経験を行いながら未来に入っていくのではないかと思うのです。

そのような経験を自分の魂は望んでいるのでしょうか。

○ラナさん

魂というよりも、今の TAKESHI さんの物理次元の意識がそのプロセスを体験したいと思われています。

TAKESHI さんの魂も、そのことにとっても興味を持たれておりません。

OTAKESHI

ということは、私だけでなく他の人の魂も、その人が寄り道をしながらいろいろな体験を得て成長していくことを望まれているのですね。

○ラナさん

もちろんです。



## PART5 スピリットの秘密

○TAKESHI

人間の魂やスピリットの話のなかで、スピリットの中には、メインスピリットとサブスピリットがあるという話を聞きましたが、そのことについて詳しく教えてください。

○ラナさん

まず皆さまのメインとして存在しているスピリットは、皆さまの揺るぎない精神に当たる部分です。

例えば人々の先頭に立ち、皆さまを先導してあらゆるものを作り上げていくリーダー的な存在がいらっしゃると思います。

その方はパイオニアの精神を持ち、そのように人々を導くというスピリットを持っておられます。

ただ導くというスピリットだけでは、皆さまは本当の意味で「こちらの世界ですよ」と案内することはできません。

皆さまの意見をしっかりと受け止め、生かすための寛容な心や深い愛情、母性がなければいけませんので、マリア様の愛のスピリットや天使のスピリットを持っていたりする必要があるのです。

サブスピリットは、多くの場合、メインのスピリットと正反対の役割を持つ場合が多いようです。

正反対のスピリットを持つことで本来行いたいと思うことをスムーズに行うことができるのです。

○TAKESHI

スピリットには天使のスピリットやフェアリーのスピリット、魔法使いのスピリットがあるということを私はよく考えたりするのですが、そのような存在たちとの関係性を持ったスピリットもありますか。

○ラナさん

もちろんです。

戦士のスピリットがメインのスピリットだとしますと、正反対の妖精のサブスピリットを持っている方たちもいらっしゃいます。

なぜなら本当の戦士になるためには、やはり繊細で優しい心を理解する必要がありますので、全く性質的に異なったスピリットを持つ必要があるのです。

OTAKESHI

たとえば、天使や精霊たちの働きをするサブスピリットがあるとすれば、実在する天使や精霊との関係性というものはありますか。

そしてこのスピリットというものは誰が作り出しているのですか。

○ラナさん

精霊のスピリットや天使のスピリットは、本当の精霊や天使たちからそのエッセンスを頂いているのです。

スピリットそのものは、皆さまの本体ともいえる大きな宇宙意識が作り出しています。

皆さまの魂と同様に、スピリットやサブスピリットというものも宇宙の大いなる意識が作り上げているのです。

OTAKESHI

それぞれの種族のスピリットの集合体に対して「オーバーソウル」という言い方がありますが、天使や妖精たちのスピリットなどをまとめている存在があるのでしょうか。

○ラナさん

3次元の世界では、皆さまをしっかりとサポートするために、様々なスピリットたちがグループごとに細かく分けられた状態となっております。

3次元の世界は、あらゆる世界や次元がごちゃまぜに存在している世界です。

そのような世界では、さまざまな存在たちが勝手に行動してしまうと、皆さまをしっかりとサポートすることができないために、天使は天使たちのオーバーソウル、精霊は精霊たちのオーバーソウルというように同じ性格を持っている者たちが集まって細かく分けをする必要がございました。

5次元以上の世界は、より世界を発展させる必要がございますので、そのような役割を持つオーバーソウルたちが分けすることなく、天使も精霊も一緒に存在し、一緒にあらゆることに取り組むということとなっております。

なぜなら5次元以上の世界は、しっかりと自分軸が立ち、自分自身に対して責任をもって管理することができる方たちが集まった世界だからです。

皆さまが大きな愛の意識でひとつにまとまっている世界でもあります。

そのような状態になると、同じ性質を持った者同士で集まる必

要がなくなるのでオーバースoulも不要となります。

5次元以上の世界になっていきますと対立ということも滅多に起こることがありませんので、あらゆる存在がひとつの大きな意識になったとしてもぶつかり合うことがないのです。

○TAKESHI

では次に「魂がスピリットを生み出す」ということをお聞きしましたのですが、スピリットはどのような過程で作られてきますか。

○ラナさん

魂はひとつであらゆるパラレル世界を生み出し、皆さま自身とは異なるバージョンの皆さまを無数に作っております。

全く違う考えを持っている自分自身を何百何千と作ることで、全く異なる経験をすることができます。

そのために、その世界の皆さまに合わせてスピリットとサブスピリットを変え、あらゆるバージョンの自分自身を作っているのです。

○TAKESHI

あるスピリットは地球以外の星、たとえばシリウスやアルクトゥールスでの人生を経験して地球に来ているスピリットもあれば、他のスピリットはこの地球の中で何度も何度も転生して生まれ変わってきている、このようにスピリットはひとつずつ性格や性質が違うと思いますが、それはどのようなシステムになっているのでしょうか。

○ラナさん

パラレル世界の皆さまは、ひとりひとりがしっかりと自分の意思を持ち、自由に生きている存在ですので経験している人生はパラレル世界ごとに全く異なっております。

そのために、パラレル世界の皆さまひとりひとりの歩みが違うのです。

今の皆さまから、とても遠い場所に存在しているパラレル世界の皆さまは、もうすでに地球以外の星に存在し、地球以外の星で暮らしているかもしれません。

地球以外で過ごしている皆さま自身が、地球で今過ごしている皆さまと同じスピリット、同じサブスピリットを持っているとしたら、その世界で生きることはできません。

そのために、その世界に適したスピリットやサブスピリットを持つ必要があるのです。

今の皆さまでは、全く想像のつかない生き方をしている皆さま

自身も存在しています。

○TAKESHI

それでは様々な宇宙種族と関り、他の星で生きている私がいるとしたら、その自分にふさわしいスピリットが作られるということですね。

では宇宙種族と交流している私や宇宙船に乗っている私自身がいるとしたら、その私自身を作るために必要な過去世もその人生に合わせて作られるということになりますか。

○ラナさん

皆さまが選んでいると言った方が良いでしょう。

無数にある平行世界、無数にある平行世界の自分自身を自由に組み立てて、現在の自分自身を作り出しておられます。

○TAKESHI

私たちはどうしても時間軸というものに捉われてしまい、過去があって現在があり、現在があって未来があるというような考えに制限されているのですが、パラレルワールドの中では、そのような制限が全く無くて自由な発想、自由な生き方をしている私たちもいるということですね。

○ラナさん

過去世もあなた自身のパラレルワールドのひとつにしかすぎません。

もちろん未来世も同じです。

すべての世界は皆さまにとってパラレル世界なのです。

○TAKESHI

3次元世界では、私たちはいくつもの過去世がありその過去世によって、現在の自分が影響を受けているという考え方をしてきましたが、5次元世界ではそれは全く無意味なものとなるのですね。

3次元世界にいる間は、自分のパラレルワールドをまるで過去世であるかのように扱っていたということになりますか。

○ラナさん

はい、その通りです。

OTAKESHI

魂やスピリットについて話を聞かせていただきましたが、私たちが3次元世界から5次元、6次元世界へと意識が拡張していくにしたがって何らかの変化というものが起こりますか。

○ラナさん

これから5次元意識になれる人に関しては、このスピリットを強く意識できるようになってきます。

自分自身がどんなスピリットを持ち、どんなサブスピリットを持っているかということが、自分自身で理解できるようになってきます。

## PART6 時間軸について

○TAKESHI

時間軸について教えていただけますか。

今の3次元の考えでは、過去世があり現在があり、そして未来世があると私たちは考えておりますが、そうではないというようなことをおっしゃっていたのですが、そのことについて教えてください。

○ラナさん

先日、私がお説明したとおり、同じ2021年でも全く異なるバージョンの TAKESHI さんのパラレルワールドが存在しているということです。

皆さまが認識されている自分の過去世に関しても、皆さまは絶えず無意識のうちにパラレルシフトをしておりますので、皆さまが過去世と思われているものも変わってきます。

それは、それらの過去世というものが、すべて皆さまのパラレル世界のひとつであるからなのです。

未来もそうです。

数ある何千というパラレル世界のひとつにすぎないのです。

皆さまは今、現在の自分自身の生活や自分自身の苦勞や性格などについて「過去世がこうだったから、その影響でこのようになっている」ということをおっしゃるのですが、それは実は違います。

皆さまはたくさんの過去世を持っていますし、沢山の平行世界の自分自身も存在しますので、過去世はあっていないようなものなのです。

過去世も自由に選ぶことができるのです。

これが本当の仕組みです。

○TAKESHI

今まで私たちが、過去世だと思っていたものは、過去世のように思えるようなパラレルワールド、あるいは今の自分にとって必要とされるパラレルワールドを過去世として見ているということですか。

○ラナさん

3次元の世界では、皆さまの考え方やシステムの上でその必要がございました。

自分の本来持っていた可能性を忘れ、自分自身が大きな存在で

あるということも忘れる必要がございましたので、忘れるための材料として過去世というものが利用されてきたのです。

○TAKESHI

また、私たちは未来世という考え方もよく使用しております。例えば、個人的なセッションの中で、その方の未来世であるササニ文明の誰々さんからメッセージを受け取る、ということもあります。

この未来世というものも同じ時間軸の中にあるひとつの平行世界であるという場合もあるのでしょうか。

○ラナさん

その方は、現在の皆さまに極めて近い場所にある平行世界の自分自身にすぎませんが、同じ時間軸とは限りません。

たとえば、Aさんの未来世にエササニ星の方がいらっしゃるとすると、それはパラレルワールドの考え方からするとパラレル世界のもうひとりの自分自身にすぎないということなのです。

○TAKESHI

もうひとりの自分というものは、3次元的な時間軸の考え方をするとわからなくなりますが、今よりも後の時代にいる人が自分のパラレル世界のひとつになるということでしょうか。

○ラナさん

その考え方自体も正しくありません。

パラレル世界は、それぞれある意味バラバラに存在していますので、どこの時間軸から来たのか、というのは不明です。

現在のあなた自身と波長が近い世界のあなた自身がただ引き寄せられてきただけに過ぎません。

魂には時間というものは存在しません。

時間というものを作り出しているのは、あくまで3次元の世界だけです。

皆さまが完全に5次元の世界に意識も肉体もすべて入りますとその理由がはっきりと分かるでしょう。

○TAKESHI

今はまだ私たちの思考の中に3次元的な思考があるために、時間の本質というか時間軸がないということをもまだしっかりと理解できないということですね。

私たちに教えられる範囲で良いので時間の本質について教えてくださいませんか。

○ラナさん

時間とは、3次元の世界を思う存分楽しむためにできたルールのようなものです。

時間というものが存在することによって、皆さまは同じように行動することができますので、3次元のルールから外れるということがありませんでした。

皆さまは、お昼ご飯を食べる時間も大体同じ時間だと思いますが、皆さまの行動をすべて同じにするために時間というものが必要でした。

時間がなければ、皆さまは「個々」の感覚で自由に生きることになりますので、ある意味すぐに5次元意識で生きようになるのです。

皆さまの意識が上昇しないように、重石の役割を果たすために時間という概念が3次元世界に用いられることになったのです。皆さまの中で時間というものを作ることによって、まずはそこに自分を合わせなければならぬと皆さまは思われます。

そこで皆さまは、まずひとつの自由を失うことになるのです。これも3次元を楽しむために必要な重石です。

○TAKESHI

私たちの意識が5次元世界、6次元世界に進むと、時間の概念というものが完全に変わってきて、時間に束縛されないような生き方を体験するようになるのでしょうか。

○ラナさん

もちろんです。

地球以外の星の方は、時間というものを持ちません。

すべて感覚で受け取り、感覚で生きていますのでそのときにやる必要があると思ったことを躊躇することなく行なっております。



## PART7 3次元の愛、5次元の愛

○質問者

5次元からさらに6次元、7次元という高次の世界に進むために必要なことは、愛が深まるということでしょうか。

○ラナさん

はい、やはり愛がキーワードです。

愛をより深く理解することで次元が上がっていきます。

同じ愛でも次元によって全く解釈が違うのです。

皆さまが5次元意識になりますと、地球人だけでなく地球の中に存在している動物や植物に対しても心から愛し尊重することができるようになりますので、地球以外の星の方に対しても尊重し深い愛を向けることができるようになります。

おそらく地球人の中でも5次元意識に変わってくると、愛に対する考え方に変化が生まれますので、先ほどの結婚制度もそうですが、もっと自由で相手を信頼できるような愛の状態におのずから変わっていくと思われれます。

それでは、皆さまが理解しやすいように、3次元の愛からもう一度説明したいと思います。

皆さまが3次元の中で認識している愛の形というのは、困っている方がいたら、皆さまがこの方にはこれが必要だと思ふことを提供し与えることが愛だと思われていると思います。

空腹な方を見かけたらご飯を与えるでしょう。

お金がなくて困っている方に遭遇したら、自分自身が出せるだけの金額を与えることも愛だと思われています。

また、助けを求めている人に求められている助けを提供することが愛だと思われています。

病気で苦しんでいる方を見たら、その病気がよくなるように願うことや痛みが軽減されることを行うことが愛だと思われていると思います。

それが3次元の愛でした。

5次元意識の愛は、どのような状況であったとしても「相手の方が自分にとって必要なことを経験するために必要なことが起きている」ということを完全に信頼することができます。

そして相手の方の力を信頼することができますので、その方を心から応援するというを行います。

お金がなくて困っている、生活ができなくて困っているという方に出会ったら「その世界から抜け出す力が、あなたにはある」ということを伝え応援するでしょう。

皆さまが今まで「愛」だと感じていたことをよく考えてみますと「その方がその状況から脱することができない」と皆さまはその方を判断し、その方を諦めてしまっているということに繋がります。

「この方は、自分自身の力では、これ以上自分を改善させることができない、自分を改善させるためには私がサポートする必要がある」と思われているのです。

5次元以上の意識になってきますと、そのようなことはありません。

どのような状況であったとしても、相手を心から信頼しておりますので、その方は無限の力を持っており、その状況から脱する力を備えているということを疑うことなく、あくまでも応援するというを行います。

その方を助けるために、その場をしのぐようなサポートは決まっていたしません。

「あなたには、その窮地から脱出する力があるから大丈夫！」と声をかけることをするのです。

そうすることによって、その方は本来の自分自身を思い出し、自らの力で大変な状況を乗り越えることができるでしょう。

5次元以上の愛というのはそのような愛です。

また5次元以上の世界は、宇宙から見て大人として認められた方たちが集う世界ですので、そのような愛になるのです。

もう皆さまはすべての方が大人ですので、大人として尊重し接するのです。

○TAKESHI

私たちが5次元意識になってくると、今までの3次元世界の生き方と変わってくる点がありますか。

○ラナさん

5次元意識になられた方は、3次元意識で生きられていたときと違って、まずは目の前にいる方々をしっかりと尊重することができるようになりますので「あれをしなさい」「これをしなさい」と指示されることがなくなってきました。

何をするにしても相手に選択がすべて委ねられており、尊重することができるからです。

そしてお互いがする必要があることを瞬時に感じ取って行動することができますので、自然とまとまりが出てくるのです。

相手の方には、相手の過ごし方やその方にしかない時間がありますので、そのことを尊重することもできるようになってくるのです。

もちろん自分自身に対しても、自分の過ごし方を自分自身が心から尊重し信頼することができるのでとても自由度が増してきます。

子供たちに対してもそうです。

子供たちを信頼し、尊重することができるようになりますので、子供たちも早いうちから自分がどうするべきか、自分がどのように過ごすべきか、ということをしかりと受け止めて行動することができるようになってくるのです。

○TAKESHI

私たちの意識が5次元から6次元、7次元に移り変わるために、愛以外に必要な要素、たとえば決断力や行動力など必要なものがありますか。

○ラナさん

5次元の意識になられた方は、皆さまが自分自身の本体でもある大きな宇宙意識ともひとつになりますので、自分が何をする必要があるので、どのように行動すべきか、ということを経時に受け取り、行動に移していくことができるようになってきます。

すべて宇宙のシンクロで動くようになりますので「何々しなくてはいけない、次はこうすべきだ」ということも全く考えなくなります。

何をすべきか、その都度すべて頭でひらめきますので、そのひらめきを素直に行動に移すことを皆さまは行っていくのです。

「この計画でこうあるべきだ」ということは、すべて3次元の中だけで作られたものです。

5次元以上の世界では、計画というものは必要ありません。

すべて宇宙が行ってくれるからです。

そしてシンクロでのみ皆さまは動くようになりますので直感力も大変優れ、各チャクラも活性化されてきます。

さらに第5感、第6感も今まで以上に働き始めます。

すると第7の感覚である「宇宙と繋がる」という感覚も新たに目覚め、宇宙存在の言葉をいつでも受けとることができるようになってきます。

あらゆる情報を得たいときに瞬時に得ることができるようになりますので計画は一切必要でなくなってくるのです。

## PART8 宇宙意識体によって作られた魂 とパラレルワールド

○TAKESHI

私たちは、この3次元世界を生きるために肉体を持っています。ササニ文明のサファイアさんは、その本質は光の粒子であると言われていますが、3次元世界を生きていくためのシステムとしての肉体、魂、スピリット、これがどのようなものから作られているのか教えてください。

○ラナさん

まず魂なのですが、魂はもっともっと大きな皆さまの本体ともいえる宇宙意識から生み出されたものです。

この魂は、3次元世界である物質世界や半物質的な世界で肉体をもって存在するために必要なものです。

あるいは、非物質的な世界に存在するためにも必要なものです。皆さまが3次元、4次元、5次元、6次元、7次元といくつもの次元に自在に存在するためには、皆さまは「個」として存在しなければなりませんので魂が必要となります。

そのために10次元以上の世界に存在する大きな宇宙意識が、皆さまが「個」として存在するために魂というものを生み出しました。

そして魂は、魂が3次元世界で存在するためには何が必要か、ということ色々と考えて肉体などを生み出しているのです。まずは、宇宙意識の大きな意識から「個」として存在するために必要な魂が生み出され、そして魂がさらに3次元という物理世界を生きていくために肉体というものを作っているとお考えください。

そして肉体を作った後、どのような精神性で、どのような指針を持ち、どのような方法で生きていくか、ということに対してスピリットとサブスピリットを作ったのです。

そうすることによって、皆さまは物理世界で自由に生きることができるようになったのです。

また、皆さまを生み出した魂はひとつなのですが、あらゆるパラレル世界にたくさんのバージョンの肉体とスピリット、そしてサブスピリットが存在いたします。

皆さまの魂が作り出した多くのパラレル世界に存在するあなたは何百何千とあるかもしれません。

皆さまの魂がたくさんの肉体に合わせたスピリット、サブスピ

リットをそれぞれの平行世界に作っているために、皆さまは自由自在にパラレルシフトして異なるバージョンの自分自身になることができるのです。

しかし、魂から見て、この肉体やこのスピリット、サブスピリットはもう使う必要がないと思ったものは、パラレル世界ごと消滅していきます。

そして、あなたがこれから存在する可能性があるパラレル世界が新たに生み出され、スピリットやサブスピリットが新たに世界を広げているのです。

皆さまにとって、この情報は理解が難しいかもしれませんが、大いなる宇宙意識が魂を作り出し、魂が自分の経験をより豊かにするために、何百、何千というパラレル世界を生み出し、その世界のあなたに行動の自由を与えるために肉体を作り、さらに皆さまの精神となるスピリットとサブスピリットを配置した、と考えられると良いでしょう。

OTAKESHI

魂には、色々なタイプの魂があると思いますが、その源となっている宇宙意識はひとつだと思います。

宇宙意識から色々なタイプの魂が生まれてくる理由を教えてください。

○ラナさん

大きな宇宙意識もあらゆる知識と経験を必要としております。

あらゆる知識と経験を得るために無数の魂を生み出し、そしてその魂が何百、何千というパラレル世界を作り、知識と経験を集めるのです。

皆さまは大きな宇宙意識に協力をされている、ということになります。

魂はひとつひとつが異なっておりますので、他の魂とは異なる傾向の人生を創造します。

また、魂が生み出した多くのパラレル世界の皆さまも、異なるスピリットやサブスピリットを持っていますので、傾向は似通っていたとしても、少しずつ異なる人生を生きています。

皆さまたちの人生が全く同じものだとしたら、無数の知識を集めることができませんので、あらゆるバージョンの知識や経験を集めるために全く異なる魂を無数に作る必要があるのです。

OTAKESHI

魂は宇宙意識の指示のもとに色々な人生を送り、色々な経験や体験をして、それを宇宙意識にフィードバックしているのでしょうか。

○ラナさん

宇宙意識は、魂に対して指示は全くいたしません。

皆さま自身が自分で考え行動することによって、その経験と知識だけが大きな意識体に吸収されるようになっております。

宇宙意識と魂は深く繋がっているために、魂で経験したことは瞬時に宇宙意識が得る情報となるのです。

○TAKESHI

これらの魂は、おもに何万年ぐらい生存しているのでしょうか。

○ラナさん

何光年という長さで存在している魂もあります。

○TAKESHI

地球には人間だけでなく動物、犬や猫、クジラ、イルカなどいますが、それらの存在も魂が作ったのではないかと思います。いかがでしょうか。

○ラナさん

はい、動物や植物たちは皆さまとは異なる宇宙意識から生み出された存在たちです。

皆さまのように、自分自身で考えて、足を使って行動し、あらゆるものを創造して生きていく存在たちは、そのような存在たちを作るための宇宙意識体から生み出されております。

もちろん、皆さまもその宇宙意識体から生み出されております。それは地球人だけでなく、他の星の存在たちも同じように生み出されています。

皆さまが「スター・ピープル」と呼んでいる存在たちもそうです。

また地球におけるクジラやイルカたちは、大変に高い知能と精神性を持っているので、皆さまと同じグループの宇宙意識体から作られております。

牛や豚、鶏などの、自分たちの意思を持ちながらも、自分自身で考え行動しない生命などに関しては、皆さまとは別の宇宙意識体が作っております。

植物や花も、皆さまを作っている宇宙意識体とは別の宇宙意識体が作っています。

○TAKESHI

ではこの宇宙の大元には、このような宇宙意識の集合体が何体もあり、この宇宙意識によって人類や動物、植物たちの魂が作

られ、この3次元世界を舞台として共に生きているということになりますか。

○ラナさん

はい、そうです。

大きな宇宙意識体同士が、どのような組み合わせでどのような存在を生み出したら良いか、と話し合いながら作られております。

○TAKESHI

この3次元の地球という舞台の中で、多くの魂たちから生み出された存在たちが様々な役割を演じ、そしてそこで得られた知識や体験を宇宙意識が得ているということですね。

○ラナさん

はい、その通りです。

○TAKESHI

肉体を持たない魂たち、例えば「スター・ピープル」の魂というのは、地球人とは異なる働きをしていると思うのですが、そのようなスター・ピープルたちが得る経験や知識というものを宇宙意識体が吸収しているのですか。

○ラナさん

あらゆるバージョンの知識が必要ですので、次元を分け存在させているだけです。

それ以外は、地球人の皆さまと何ら変わりのない存在です。

○TAKESHI

では次に、魂が様々な経験を得るために肉体を作った、ということをお聞きしましたが、この肉体というのは魂からどのようにして作られましたか。

○ラナさん

魂はまるで設計図を書くように、あらゆるバージョンの肉体をプログラミングします。

そして各パラレル世界に存在させるのです。

○TAKESHI

肉体の設計図は、サファイアさんがおっしゃっている光の粒子

の体ということになりますか。

そのときにDNAや人間の遺伝子というものはどのような役目を果たしますか。

○ラナさん

はい、そうです。

光の粒子の体が元となっており、まるでホログラムのようにその上から肉体のイメージを重ね合わせております。

DNAと呼ばれる人間の遺伝子の役目は、例えば映画のフィルムの中に書かれているひとつひとつの物語と同じです。

小さなフィルムのコマごとに場面が書き込まれているために、そのコマを連続して流すことで映像が浮かび上がってきます。それと同じようにDNAには、どのような体を作り、どのような体の動かし方をするのかという細かい情報が書き込まれ、その書き込まれた情報によって皆さまの肉体が存在し、その肉体を認識することができるのです。

○TAKESHI

もし遺伝子が不活性だったり欠損がある場合は、魂は本来得たかった体験や知識というものが体験できなくなったりするのでしょうか。

○ラナさん

DNAが不活性だったり、欠損していたりするとDNAが生み出すドラマというものがスムーズに進まなくなります。

場面が一瞬途切れたり、次の場面へ続く話が欠けたり、つじつまが合わなくなったりするような不具合が出てくるのです。

しかし、そのことはさほど問題はありません。

なぜなら、魂は無数に違うバージョンの肉体を用意しているからです。

例えば、あるひとつの世界でDNAが欠損しているために物語がスムーズに進まなくなってしまったら、物語がスムーズに進んでいる場所に移動すれば良いだけのことです。

そのためにパラレル世界があるのです。

○TAKESHI

このパラレル世界というものをすべて見渡しているのは魂ということになりますか。

○ラナさん



はい、すべてのパラレル世界を管理して、ひとつひとつの世界がスムーズに運営されているか、見ているのは楽しいことです。何千とあるパラレル世界の皆さまが、ひとつの魂を共有しておりますので、ひとつの場面（人生）が終わったからといって、皆さまの魂が消滅するということはありません。

次のパラレル世界や別のパラレル世界に移ると再びスムーズに生きることができるのです。

今とても面白い現象が皆さまの目の前に起こっていると思います。

あるときはAという情報を目にしたのに、次の日になったらAという情報がBの情報に変わっていることに気づくことが起こります。

そして、周りの方たちもBの情報が正しいと思っているという現象が起きてきます。

これは、皆さまの地球の言葉で言うと「マンデラエフェクト」というものです。

昨日見た情報が、次の日は全く違った情報に変わっているということです。

もっと分かりやすい例えで言うと、昨日は〇〇さんが亡くなられたという情報を確かにテレビで見たのに、次の日テレビを見たら〇〇さんが生きていて全く違う行動している、という情報を目にするというようなことが起こっています。

これはまさしく「パラレル世界が存在している」ということが証明された瞬間でもあります。

ある世界の〇〇さんは亡くなられたとしても、〇〇さんが生きているパラレル世界も存在しております。

〇〇さんが生きている世界に、皆さまがパラレルシフトしたために〇〇さんが生きているという情報を目にしただけに過ぎません。

OTAKESHI

パラレルシフトのことについてお尋ねしますが、魂がすべてのパラレル世界の自分自身を知っているとすれば、自分自身がこの魂とひとつになり自分自身のパラレル世界を選ぶということも可能になってきますか。

○ラナさん

もちろんです。

例えば、今現在の自分自身が全く何も考えていなかったのに、急に良いアイデアが頭に浮かんだときは、まさに魂がすべてのパラレル世界を管理しているために、その魂を通じて長年叶えたいと思っていたことのヒントになるようなパラレル世界の情

報を受け取ることができたのです。

魂はひとつです。

あらゆるパラレル世界の自分自身がひとつの魂を共有しているために、全く異なったパラレル世界の皆さま自身が、皆さまと繋がったのです。

そして、異なるパラレル世界の皆さま同士が影響し合っております。

○TAKESHI

以前サファイアさんは「私たちがなる可能性がない自分が生きている世界は既に消滅していった」といわれていますが、それはどういうことになりますか。

○ラナさん

それも含めすべて「魂」が決めております。

ある一定の経験を十分得られたと魂が決断したならば、もう経験する必要がないパラレル世界の自分自身の肉体を消滅させ、必要な経験を体験している肉体だけを残すようにしています。

○TAKESHI

私は以前イメージでほかの世界で生きていた私が交通事故で死んだり、病気で死んだりした様子を見たことがあるのですが、それはその世界に生きていた私が消滅し、その世界が無くなったということを意味しますか。

また、私たちが波動を高め新しい世界にいくと、さらに新しいパラレル世界というものが作られていくということになりますか。

○ラナさん

はい、その世界が必要でなくなったときに、つじつまを合わせるためにそのようなことが起きたのです。

そして、新しいパラレルワールドも魂が必要だと思えば、新たに作り出されてきます。

○TAKESHI

例えば私たちは、まだ宇宙種族と出会ってはいないのですが、これから私たちがファースト・コンタクトを行い、宇宙種族と交流するようになると、さらに多くの宇宙種族と出会い、この地球を出て他の星を訪ねるようなパラレル世界が付け加えられていくことになりますか。

○ラナさん

はい、その通りです。

それはすべて「魂の選択」として起きてきます。

## PART9 パラレルシフトの要点

○TAKESHI

パラレルシフトをするときのコツは、自分がパラレルシフトした世界にいるという喜びや感情を宇宙に伝えることだと仰っていましたが、そのことをもう少し詳しく教えてください。

○ラナさん

パラレルシフトを成功させるための要点についてお話ししましょう。

1つ目は、自分自身が何百何千と無数に存在しているパラレル世界があるということを理解することです。

そして2つ目は、あらゆるパラレル世界は、魂を通して繋がっているということを理解することです。

そして3つ目は、自分自身が「こうなりたい」「こういう生活をしたい」「こうだったらいいな」と思うことは、すべて実際にそのように生きている自分自身が存在するから、その世界の自分に憧れ「いいな」という思いを抱くのです。

実際に理想とする自分が存在するからこそ、自分が理想を求める、また自分は理想を持つことができるということを理解することです。

そして4つ目は、実際に理想とするパラレル世界に生きている自分がいるから、その世界にシフトすることで、その現実が実現するということを知ることです。

このパラレルシフトの4つのステップを深く理解していれば、皆さまはパラレルシフトを簡単に行うことができます。

また、パラレルシフトを実際に行ったときに「その世界に完全に移行するためには、その世界を感情で味わう必要がある」と伝えたことについて、どうしてそのようなことが必要なのか、お答えします。

現在、皆さまが一番感じているのは、今皆さまが自分の現実として信じられているパラレル世界です。

この世界では、起こる出来事をしっかりと五感で感じることができますので、皆さまにとって大変にリアルです。

この世界が絶対的なもの、ゆるぎないものと思っている段階では、このパラレル世界から出ることはできません。

しかし、実際はこの世界もひとつのパラレル世界にすぎませんし、いくらでも別のパラレル世界に移動しシフトすることができるのです。

そのためには、今現在皆さまが感じているこのパラレル世界がとても柔軟で、そしていくらでも変容させることができるとい

うことを理解することが大切です。

皆さまにとって、現在生きているパラレル世界が、これは現実でかたくなに動くことがない世界とされているうちは、この世界が皆さまにとってリアルで動かしようがない世界となります。

この世界はひとつのパラレル世界に過ぎないと思われてください。

皆さまの考え方が変われば、皆さまは別のパラレル世界に簡単に移動することができるのです。

この世界が嫌だと思われれば、別の自分の理想とするパラレル世界に移動し、その世界を堪能しようと思われるだけで良いのです。

パラレルシフトを確実に成功させるために、その世界をしっかりと味わい固定させる必要があるのです。

そのために、パラレルシフトしたい世界の様子を皆さまに感情で味わってくださいとお伝えしました。

ただ見て、ただその世界に存在するだけでは、すぐに皆さまにとってリアルと感じている今までの世界に戻されてしまいます。子供たちは毎瞬毎瞬、自分たちの選びたい世界を選びパラレルシフトしています。

そのために子供たちは、毎日毎日楽しそうに見えるのです。

なぜなら子供たちというのは自分が生きている世界に執着していないので、自分がそのときに体験したいパラレル世界を選biシフトすることを簡単にできるのです。

人間として経験日数が長い皆さまは、子供のように今現在のこの世界に執着しなければ簡単にパラレルシフトをすることができます。

OTAKESHI

宇宙が受け取るものは喜びの感情や感動であり「宇宙が受け取ったものを、宇宙が皆様に提供する」ということを以前お聞きしましたが、そのことと今のお話は関係がありますか。

○ラナさん

宇宙というのは、皆さまの本体である大きな宇宙意識のことです。

大きな宇宙意識体は、皆さまの感情しか受け取りません。

皆さまの感情にあったパラレル世界を選bi、そして魂に伝えます。

そして、魂は皆さまがそのパラレル世界にシフトできるようにするのです。

OTAKESHI

以前スター・ピープルたちから「怒りや憎しみ不安や恐怖といった感情を地球人がたくさん持っているためにアセンションできず、恐怖や怒りの感情に満ちた現実世界しか体験できない」ということをお聞きしたのですが、そのような地球人は恐怖や怒りに満ちたパラレル世界しか体験することができない、ということでしょうか。

○ラナさん

はい、皆さまが一番強く感じている感情が現実世界に影響を与えます。

皆さまが強く感じている感情に見合ったパラレル世界を、皆さまが現実と認識するわけです。

そのために、そのようなパラレル世界から離れることができないのです。

○TAKESHI

現在テレビではコロナの感染者の増加やコロナで何人が死んだ、というような一般の人たちに対して不安や恐怖を引き起こすようなニュースばかりを放映していますが、そのことによって多くの地球人が不安や恐怖の感情を持つと自分自身の現実が不安や恐怖によって作られたものになってしまうということでしょうか。

○ラナさん

それは、テレビを見たりラジオを聞いたりして情報を受け取り、その情報に基づいた世界で生きていきたいと強く思われている人たちの気持ちです。

その人たちは、そのようなパラレル世界を選んでいるに過ぎません。

そのような情報を耳にしたり目にしたりしたとしても、自分の前に広がっている世界には、全く関係のないことだと思われている方は、自分の前に広がっている世界や感じている世界が現実となる世界に身を置くことができるのです。

○質問者

私は現在の世界と少しばかり異なる世界の様子やその世界にいる自分の感情をしっかりと味わっているビジョンをよく見ることがあるのですが、現実世界においてもそのことに必要な情報や人が現れたり場所が現れたりして、まるでパズルが組み合わされてビジョンに見たことが実現していくという経験を何回も

しているのですが、これはパラレルシフトをしているのか、あるいは思考の現実化なのか、教えてください。

○ラナさん

今現在、あなたが認識している世界でああなたの意識がやりたいこと、経験したいことに近いパラレル世界を選び、そのパラレル世界に一時的に見学に行き、そしてその世界を実際に見て、その世界を作りたいと思われているのです。

寝ている間に魂の意識とひとつになり、どんなパラレル世界が自分にあるだろうと見て選んでいるのです。

そして現在のあなたがやりたいと思っていることを実際に行なって現実化している平行世界の自分の意識の中に入り、その現実化している世界の様子を味わっているのです。

そして今認識しているあなたの肉体に意識が戻ったとき、その世界にパラレルシフトしようと強く思われるために、その世界に移動するためのシンクロが、あなたが認識している世界でどんどん起こってきているのです。

○質問者

実際にどのようにしてパラレルシフトしていくのかということが具体的によくわかりました。

今の私の職場は、私自身が作っている職場なのですが、私の意識が上がり、その職場が4次元から5次元に変わっていく感覚があるのですが、同時にスタッフたちの意識もそれぞれのペースで上がっていくのを感じるのです。

共同創造する場所においては、そのような人たちが集まってきたり、あるいは元々いる人たちの意識が上がっていったりということが実際に起こっているのでしょうか。

○ラナさん

それは、あなたがパラレルシフトをしていることによって、意識が変化したバージョンのあなたと同じ世界にいる方たちと出会っているのです。

皆さまも皆さまであらゆるバージョンの自分自身が存在しますので、皆さまと共にパラレルシフトをすることができるのです。もちろん無意識にパラレルシフトしている可能性もございます。

○質問者

第4の扉が2021年の9月23日に開いたということで、その1日か2日前に私自身がとても自由になった感覚がものすご

くあるのです。

何物にも囚われない自分がすべてを創造していける感覚というか「何でもできる」という自由な感じになったのですが、それが5次元の感覚なのでしょうか。

○ラナさん

はい、その通りです。

初めにご説明しましたように、5次元の世界で生きていきたいと強く思われた方は、意識だけ先に5次元の世界に入られました。

先に5次元に入られたあなたの意識が、実際に体験している5次元の世界で自由を感じ、自分の思考が現実化することをしっかりと理解されたことで「すべてを自分でできるのだ」と思われ、自由だと感じられたのです。

○質問者2

パラレルシフトについてなのですが、今認識している現実もひとつの平行世界だという話を聞きながら、今の現実と距離ができてこの現実を俯瞰したような状態になったのですが、このような状態で自分が行きたい平行世界の感情を味わうことで、別の平行世界に移ることができるのでしょうか。

○ラナさん

そのような状態になれますと、別の平行世界を選ぶことがとても簡単になります。

今、皆さまが見ているこの世界も平行世界のひとつにしか過ぎません。

そのために別のバージョンの平行世界にも「皆さんの気持ちひとつで行くことができる」ということを理解されると、これからはとても簡単にパラレルシフトすることができるようになります。

○質問者2

自分の魂を通じて様々な平行ワールドと繋がっているという話があったのですが魂というのはひとつの現実に執着しているわけではなくて、本当にたくさんの平行世界があるので、きっとそれらを俯瞰している感じで見て、いくつもの平行世界を楽しんでいるのかなと想像したのですが、いかがでしょうか。



○ラナさん

はい、その通りです。

魂はあらゆるパラレル世界を見わたし、「たくさんの世界にたくさんバージョンの自分が存在する」ということを愛と喜びを持って見ております。



# 第4章

## 高次元存在の チャネリングライブ

2021年10月16日



### 第4章目次

- PART1 第4のゲートをくぐった後の地球
- PART2 3次元世界と5次元世界の顕在意識
- PART3 パラレルワールドを繋ぐハイヤーセルフと高次の意識
- PART4 潜在意識と集合意識
- PART5 5次元意識への変化、過去世と平行世界
- PART6 第5のゲートと5次元意識になるための要点

## PART 1 第4のゲートをくぐった後の地球

今日は2021年の9月23日に開いた第4のゲートをくぐられた後の皆さまの状況をお伝えしたいと思います。

この第4のゲートをくぐられてからは、皆さまおひとりおひとり自分と向き合う期間に入りました。

3次元世界では、皆さまの中に自分自身以外のエネルギーや思考が入ってきていたために、どうしても自分自身としっかりと向き合うということができにくかったと思います。

この第4のゲートをくぐられた後は、そのような自分自身には関係のないエネルギーや思考などは取り去らわれ、自分のエネ

ルギーや自分の思考しかない状態でしっかりと自分自身と向き合うことができるようになります。

さらに高次のエネルギーを受け取ることで隅々にまで光が行き渡り、今まで隠されていたネガティブな感情エネルギーが表に浮かび上がりやすくなっているのです。

そのために自分では気づいていなかった自分自身の苦しみや悲しみ、そのようなものをしっかりと見ることができ、癒すことができるようになるのです。

皆さまにとって、ご自分を内観することがとても行いやすくなる時期といえるでしょう。

内観をしながら、自分自身の本当の気持ちに気づき、そして愛を満たしてあげる必要があるときには、しっかりと「宇宙の根源の愛」を満たしてあげ、そして包んであげることで、本来の愛の状態に戻ることができるのです。

皆さまは長い間、3次元の世界で生きてきました。

根深く染みついた3次元的な思考を無理なく手放し、そして5次元の思考になるために、自分らしくないすべての部分にフォーカスして愛で満たしてあげる必要がございます。

ある意味、第4のゲートをくぐった現在の時期は、皆さまにとって、魂の休憩の時間でもあり、空間でもあるのでございます。この空間でしっかりと休みながら、自分を愛で満たし、そして内観をすることで、自分自身をとてシンプルにすることができるのです。

本当に進むべき道がはっきりと見えてくるのです。

もちろんこの第4のゲートをくぐった後、この空間にいる間は今までなかった体調の変化や感情の浮き沈みを体験されている方もいるかと思います。

それは潜在意識下にあった、今まで見ることができなかった感情や思いが浮上してきたために体調の変化や感情の変化が現われているのです。

このことも、嫌なものを手放したいと思うのではなく、愛で温かく包み込んであげる必要がございます。

「よく頑張りましたね」と自分にねぎらいの言葉をかけながら「宇宙の根源の愛」で満たしてあげてください。

そうすることで、大きな温かい「宇宙の根源の愛」で癒されて宇宙意識に統合されていきます。

浮かび上がってきた感情を嫌なもの、不要なもの、として手放すのではなく、皆さまが3次元という世界で自分を制限し、自分を押さえつけて頑張ってきたことで生まれた感情やエネルギーなどは、皆さまが頑張ってきた証でもありますので「自分自身の頑張った証」として浮上させ、そしてねぎらいの言葉を掛けながら、愛で包み込んであげると自然と愛に溶け込んでいきます。

そして潜在意識も愛で満たされると、潜在意識そのものが無くなっていくのです。

皆さまの中で裏表が無くなり、ただただ愛の存在となっていくのです。

愛で統一された皆さまは、あらゆる出来事、あらゆる存在に対して、すべてのものを尊重しニュートラルな視点で見ることができるようになるのです。

そしてそのような状態になったら、最後の第5のゲートをくぐって5次元意識の世界へと皆さまは入っていくのです。

今のこの時期が、大変苦しい時期でもあるでしょう。

自分と孤独に向き合うのではなく、同じ世界を目指す仲間たちもいらっしゃいますので、仲間と共にツインライトの光を送り合い、支え合いながら、5次元意識に向かわれるとさらにスムーズになっていくでしょう。

皆さまは、決してひとりではございません。

同じ地球人であり仲間でいらっしゃいます。

そして地球以外の存在たちも、皆さまのことをサポートしております。

皆さまは、地球以外の存在たちの愛も受け取ってさらに軽やかになっていくでしょう。

## PART2 3次元世界と5次元世界の顕在

### 意識

○TAKESHI

先月のチャネリングライブでは、大いなる宇宙意識から魂が作られ、魂が自らの経験を得るために無数のパラレルワールドを作り、ひとつひとつのパラレルワールドの自分自身にスピリットやサブスピリットを与えてさまざまな経験をさせていることを学びました。

今日は私たちの意識について、ラナさんからお話を伺いたいと思います。

私たちは意識について様々な区分けをしています。

通常使用している顕在意識や私たちが宇宙意識と繋がるための高次の意識とハイヤーセルフ。

また私たちの中にある潜在意識や人間としての集合意識、そのようなさまざまな区分けが行われていると思います。

もちろん5次元世界にはそのような区分けはないかもしれませんが、今日はラナさんに私たちに分かりやすいように、3次元の概念を使ってご説明していただきたいと思います。

よろしく願いいたします。

では最初に、私たちの顕在意識、高次の意識、ハイヤーセルフについて教えてください。

○ラナさん

まずは皆さまの顕在意識についてご説明いたします。

顕在意識というのは、現在皆さまが使用している表面上の意識のことです。

この意識には様々な思いがのっていることでしょう。

この顕在意識は、皆さまが今現在生きている世界を反映しております。

3次元世界に強くフォーカスして生きている方は、3次元の世界のルールに則った顕在意識が作り上げられているでしょう。

そして、3次元世界にフォーカスしている場合は、3次元の集合意識と繋がり、3次元の集合意識に繋がられている方たち全体の意識を受け取り共有しますので、その影響が顕在意識にも現れてくるのです。

5次元意識になるための道に進まれている方は、3次元の集合意識から外れ、3次元から5次元世界に向かう人たちによって作られた仮の集合意識に繋がり、そして自分自身を見つめることができる空間にいらっしゃいます。

OTAKESHI

顕在意識というのは、私たちが生きている物理的な3次元の世界で、様々なことにフォーカスして考えたり、いろいろな計画を立てたり、いろんな仕事をするために使用される意識であるというふうに考えても良いでしょうか。

○ラナさん

これは、3次元の世界で生きている時の顕在意識になります。5次元意識になる途中の皆さまは、もうすでに3次元世界からフォーカスが外れておりますので、3次元と5次元の間の世界に存在している意識に変化している途中なのです。

OTAKESHI

私たちが3次元意識から5次元意識に移行するにつれて、自分たちの判断基準が物理的な視点から愛の視点に変わるということが顕在意識の中で起こってくるとお聞きましたが、どのようにして起きてきますか。

○ラナさん

皆さまは今すでに、変化をしている途中なのです。

3次元の集合意識から外れ、5次元意識へと向かわれている人たちが形作られた一時的な集合意識に繋がられております。

そしてあらゆるエネルギーの干渉がない状態でしっかりと自分を向かい合わせ、顕在意識を変化させている途中なのです。

OTAKESHI

今回第4のゲートが開いたことによって、私たちの意識が5次元世界の集合意識と繋がるとどのような変化が起きてきますか。

○ラナさん

はい、皆さまは今まで、「これを叶えるためにはこのような努力をして、このようなことをして、このようにお金が必要だ」などと、あらゆることを考えてこられたと思います。

その中心となるものは、やはり自己否定です。

自分自身が満たされていない、自分自身が欠けているという意識です。

ネガティブな要素が中心だったと思います。

それが今、ネガティブではなくニュートラルな視点に変化をし、さらに5次元意識に変わっていくと、ニュートラル視点に愛の

視点が加わって大きな愛の意識の中で物事をニュートラルに見るという意識に変わっていきます。

ありのままの自分を認め、愛し、尊重し、そしてすべてが満たされ、満ち足りていくという意識になることができます。

そしてその上で、自分以外の存在を尊重し、認め、愛することで、他の存在や出来事をジャッジすることなく、ニュートラルに見ることができるのです。

そのような状態になると、愛を持って周りの方を信じることができるようになるのです。

顕在意識も大変シンプルになって、すべて頭で考えるのではなく「やる必要があることを、やる必要があるタイミングで行う」ことができる自分自身への絶対的な信頼が生まれ、何事もすべてシンクロで進んでいくようになるのです。

思考も働かなくなるでしょう。

思考が働く必要がなくなるからです。

毎瞬、毎秒、やる必要があることが、やる必要があるタイミングでやってきますので、ある意味考えるヒマはないのです。

すべてはタイミングよく宇宙の流れに沿って進んでいきます。

## PART3 パラレルワールドを繋ぐハイヤーセルフと高次の意識

○TAKESHI

宇宙の高次の世界と繋がるために、私たちは自分たちの高次の意識やハイヤーセルフというものを使用していると考えておりますが、高次の意識とハイヤーセルフについて詳しく教えていただけますか。

○ラナさん

ハイヤーセルフは皆さまと魂、および宇宙を繋ぐ橋渡しをしている存在です。

皆さまと魂を繋ぎ、そして宇宙にも繋がっております。

ハイヤーセルフがなければ、高次元の情報も理解することができないでしょう。

高次元の情報を、皆さま自身が分かるような情報として通訳をしているのがハイヤーセルフです。

そして、ハイヤーセルフがあることで宇宙のことやアセンションのことなども皆さまが深く理解することができるのです。

ハイヤーセルフはあらゆる世界とも繋がっておりますので、あらゆる世界から皆さまに必要なインスピレーションを届けることができるのです。

○TAKESHI

ハイヤーセルフというのは、私たちひとりひとりに備わっているものですか、それとも魂が作り出したすべてのパラレルワールドの人間に共通してひとつというようになっていますか。

○ラナさん

ハイヤーセルフは、魂と同じようにひとつです。

ハイヤーセルフは、あらゆるパラレル世界の自分と繋がっております。

ハイヤーセルフも魂と同じように、魂が作ったすべてのパラレルワールドの私たち自身を見ることができるのです。

そして今、皆さまが「何かをしたい」と思っているのならば、その希望に応じた情報を他のパラレルワールドの皆さまから導き出して、皆さまに教えるのです。

例えば皆さまが「このような自分になりたい」「このような生活をしたい」と思ったときに、その思考や願いをハイヤーセル



フが読み取り、その思考や願いが実現している人生に近いパラレル世界の皆さまを探し出し、そのパラレル世界にシフトするためのヒントを今現在の皆さまに与えます。

そしてヒントを受け取った皆さまは、そのヒントを元に頭の中でそのような人生を想像してパラレルシフトをするのです。

そうすることで簡単に願いが叶うのです。

なぜならパラレルシフトをすることで、もうすでにその願いが叶っている自分自身の世界に入ることができるのです。

そうになると、いとも簡単に願いが叶うという形になるのです。

今現在の自分自身が1から夢を叶えていくのではなく、もうすでに夢が叶い、そのような世界を現実として生きている自分自身に、現在の皆さまの意識が入ることでひとつになることができるのです。

そして、その自分として今日から生きていくことができるのです。

OTAKESHI

ハイヤーセルフというのは、私たちのパラレルシフトをサポートしてくれるという役割もあるのですね。

○ラナさん

はい、そのとおりです。

高次元の存在の言葉やアイデア、考え方というのは物理世界では理解できないことが大変多くございます。

そのような情報であったとしても、物理次元の皆さまが理解できるように解釈して分かりやすく伝えるということも、ハイヤーセルフだからこそできることなのです。

例えば皆さまが、今4次元の世界にいたとしましたら、6次元、7次元、8次元の情報をそれぞれ聞いたとしても理解することができないのです。

そこでハイヤーセルフが、皆さまがいる次元にあった情報として通訳をすることで皆さまが初めて高次の世界の情報を理解することができるのです。

OTAKESHI

私は20年以上前から、天使やマスターたちの言葉をチャネリングして皆さまにお伝えしてきましたが、これは私に関わっているハイヤーセルフが行ってきたことでしょうか。

○ラナさん

高次元の存在の言葉を、ハイヤーセルフを通じて物理次元仕様にして TAKESHI さんが皆さまにお伝えしていたのです。

ハイヤーセルフは、どんな世界とも繋がるのが可能ですので、私が今存在している13次元という世界の情報も見事に通訳することができるのです。

○TAKESHI

ということは、Ellieさんとラナさんの間にも、Ellieさんに関わっているハイヤーセルフが存在しており、Ellieさんとラナさんの仲介をしているというふうにも考えられますか。

○ラナさん

はい、そのとおりです。

○TAKESHI

人によってハイヤーセルフの能力や特色というものは異なるものでしょうか。

例えば、私はチャネリング能力というものを主に使ったりしていますが、他の人たちは行動力やヒーリング力などのために使ったり、というように私たちが使いたい能力、私たちが得たい能力をハイヤーセルフがサポートするということがありますか。

○ラナさん

人それぞれのハイヤーセルフは、あまり違いはないでしょう。

今、現在の TAKESHI さんがチャネリングをしたい、ヒーリングをしたいと思っらっしゃるのでチャネリングなどの情報ややり方に関する情報などをハイヤーセルフが探し出して TAKESHI さんに伝えているだけなのです。

例えば、TAKESHI さんがオリンピック選手になりたいと思えば、オリンピック選手になるための情報をあらゆる世界から取り寄せ、TAKESHI さんにお伝えするでしょう。

ハイヤーセルフは大変ニュートラルです。

ある意味、色を持ちません。

どのようなバージョンのどのようなことも対応できます。

○TAKESHI

これから私は、農業とか野菜作りをしようと思っているのですが、これからさらに農業に関する適切な情報も得られるということですね。

○ラナさん

もちろんです。

TAKESHI さんが得たいと思う情報をあらゆる世界から探し出すコンシェルジュのような役割をしてくれる存在とも言えるでしょう。

優秀なアシスタントでもあります。

○TAKESHI

はい、分かりました、ありがとうございます。

次にハイヤーセルフと似たような意識なのですが、特に私たちが高次の存在と繋がるために「高次の意識」というものを使いますが、これはどのような役割や目的を持っているか教えてください。

○ラナさん

これは高次元の世界に存在する自分自身のパラレルワールドのあなた自身です。

○TAKESHI

ということは、私の中に数多くあるパラレルワールドの中で、私よりもはるかに高い次元に存在している私が、今のこの私をサポートするために「高次の意識」として存在しているということでしょうか。

○ラナさん

「高次の意識」は、あなたをサポートするために存在しているわけではありません。

パラレルワールドのひとつとして存在しているだけです。

あなたがその高次の世界の情報を知りたいと思っているからこそ、ハイヤーセルフを通じて「高次の意識」があなたの中に流れ込んできているだけなのです。

○TAKESHI

この「高次の意識」というのは、私の高次元存在の意識の情報をハイヤーセルフが私に伝えてくれているということになるわけですね。

○ラナさん

はい、そうです。

○質問者

ハイヤーセルフのことでお伺いしたいのですが、以前他の方からハイヤーセルフと自分自身の融合度という話を聞いたことがあるのですが、ハイヤーセルフと自分自身の繋がりについて教えてください。

○ラナさん

ハイヤーセルフというのは、魂と宇宙そして今現在の皆さまを繋げるための橋渡し役です。

ハイヤーセルフは、元から皆さま自身とひとつになっております。

ハイヤーセルフと繋がっていない方など一切いらっしゃらないのです。

ハイヤーセルフがいらっしゃるからこそ、ひらめきやアイデアというものも浮かんできます。

ハイヤーセルフが、あらゆるパラレル世界の自分自身と皆さまを繋げてくれているからこそ、夢も浮かんでくるのです。

感覚で捉えられると良いでしょう。

もっと軽やかに、ワクワクの気持ちを大事にして、ハイヤーセルフといつでも繋がっていると信頼することで何の心配もしなくなるでしょう。

なぜなら、ハイヤーセルフはあなた自身でもあるからです。

あなたと繋がっていないということは一切ございません。

「今、自分がどうあるべきか、どうありたいか」というあなたの意思に基づいてハイヤーセルフが情報をただ選んでいるだけなのです。

今のあなた自身に合わせてハイヤーセルフはあなたに伝える情報を選び、姿を変えたりもします。

離れている感覚になるのは、今現在のありのままの自分を押し殺し、3次元にフォーカスしているからです。

## PART4 潜在意識と集合意識

○TAKESHI

次に、私たちの潜在意識や人間の集合意識について教えてください。

今まで私たちは3次元の集合意識に繋がっていましたが、これはどういうことになっていたのか教えてください。

○ラナさん

はい、今皆さまは3次元の集合意識から外れ、新たに作られている5次元世界に向かうための集合意識に繋がられ、集合意識に影響されることなく、自分の意識だけであらゆることを決断したり、行く道を決めたりできるような状態になっております。そのように3次元の集合意識から外れたことで、考え方もニュートラルな状態になり、あらゆる角度からいろいろな情報を見ることができるようになっていると思います。

一歩下がった視点から、今の状況や世界の様子を見ることができるようになると、本当に自分自身が望む選択ができるようになっているのです。

○TAKESHI

今まで私たちは、3次元の集合意識からなかなか抜け出すことができなかつたのですが、今は3次元世界の集合意識の影響を受けることがない場所まで抜け出してきました。

私たちはどうして3次元の集合意識から抜け出すことができたのでしょうか。

○ラナさん

はい、それは皆さんの意識が5次元世界へ向かうためのゲートが開く時期が来たからです。

2021年の3月に5次元に向かうための第1のゲートが開かれた時、3次元から解き放たれ、自由になりたいと願われていた方たちが、初めて自由になられたのです。

○TAKESHI

この第1のゲートが開かれるまでは、私たちは3次元の集合意識に強く繋がれていたと思いますが、この3次元の集合意識に繋がれた地球の状況の中で、アセンションできた人たちという

のも多数いらっしゃるのですか。

○ラナさん

3次元の集合意識に繋がれている間は、地球人はアセンションしないでしょう。

このゲートが開かれる前にアセンションした方たちは、3次元の集合意識から自ら離れて、自分だけの意識になれるか、さらに上の次元の集合意識に新たに繋がられアセンションを独自に行った方たちです。

ただ、アセンションを予定している多くの方たちは、3月に第1ゲートが開かれてから、さらにいくつかのゲートが開かれてきましたが、そのゲートをくぐることによって、アセンションの階段を登ってきたのです。

○TAKESHI

この3次元の集合意識から私たちが抜け出すことができなかった理由は、この地球のルールによるものですか、教えてください。

○ラナさん

これは、皆さまの決断です。

○TAKESHI

それは、この地球の中で何度も何度も輪廻転生して、地球の中で学びを行おうという決断ですか。

○ラナさん

地球に生きる皆さまが、経験を十分に得たいと思われたからです。

学びを行うというよりかは、経験を積みたかっただけなのです。3次元であらゆる経験をするということは、この宇宙にとっては大変貴重な経験ですので、皆さまギリギリの時まで経験し尽くしたいと魂が思ったからなのです。

決してネガティブな理由からではございません。

○TAKESHI

私たちが3次元の集合意識から、自分の選択で解放される時代が来たとしても、この3次元の世界に残りたいと考えている方

は、今までどおりこの3次元の集合意識に繋がったまま生きていかれるということですね。

○ラナさん

はい、もちろんです。

この3次元の経験というのは、大変貴重な経験です。

この3次元世界に生きていなければ、また3次元の集合意識に繋がったままでないと3次元という世界を経験することはできないからです。

一度外れてしまうと3次元の世界から離れることになり、そして自動的に5次元、6次元、7次元と上がっていってしまうのです。

そのために皆さまは一生懸命3次元の世界にとどまり、3次元の集合意識に繋がっているのです。

3次元世界に繋がることの方がこれからは大変労力があることになります。

○TAKESHI

私たちは、頭の中では、3次元世界を卒業して5次元世界の意識になることを決めています。自分の心の中ではまだまだ3次元に残りたい、3次元のことを楽しみたいという思いがあるようなのですが、このような葛藤というのは当然起こってくるものなのでしょうか。

この葛藤をどのように解決していけば良いのでしょうか。

○ラナさん

もちろんあるでしょう。

この葛藤を解決するためには、顕在意識を使うのではなく、魂の意識と繋がる必要がございます。

魂の意識と繋がるためには「私は私を必要としている場所に行き、私は私にしかできない役割や仕事につきます」という言葉を宣言するのが良いでしょう。

そうすることで魂の意思と繋がることができ、そして宇宙の流れにも乗ることができます。

○TAKESHI

私たちの気持ちを引き止める潜在意識がどのようにして作られ、これからどのように変化していくのか教えていただけますか。

○ラナさん

はい、皆さまは長い間、3次元という世界で自分を押し殺して、自ら制限を作り、個性を無くしながら生きてきました。

他の皆さまと同調し、皆さまと同じ意見に無理に合わせて進んできたことで、何度も何度も心が傷ついてきました。

そして、心に受けた傷を心の奥底に溜め込んで生きてきたことで、その傷が潜在意識に蓄積されてしまったのです。

そして、潜在意識がもうこれ以上貯め込むことができないと思われた方は、魂や自分の意識に限界がきたので5次元の意識になると決意されたのです。

そして5次元の意識になる時期になりましたので、今、5次元意識に向かって歩まれております。

第4のゲートをくぐられた方たちは、この潜在意識に溜まってしまった自分の傷をしっかりと癒しているのです。

潜在意識にため込まれてしまったネガティブな感情や心の傷を表面に浮かび上がらせ、具現化しているのです。

そして、そのような感情を現実世界で体験しているからこそ、自分自身を愛で包み込み、潜在意識の隅々まで愛で満たしてクリアにしようとしているのです。

○TAKESHI

バシャルさんが「膿出しの期間」とおっしゃっているようですが、このことと同じでしょうか。

○ラナさん

はい、そのとおりです。

皆さまは、長年自分自身を押し殺し、自分の心に蓋をして生きてきました。

そして、すべての苦しみを請け負ってきたのが皆さまの潜在意識なのです。

そしてもう限界を感じた方は、3次元であらゆる経験をすることをストップさせ、5次元の意識になるための準備に入られております。

○TAKESHI

潜在意識から排出される膿を、効率的に解放する方法はございますか。

○ラナさん

はい、とても簡単な方法がございます。



皆さまもよく知っていると思いますが「宇宙の根源の愛」の光と「宇宙の創造のエネルギー」の光をゴールドとシルバーの光として、心の隅々にまで送ることで、愛と創造のエネルギーに満たされた潜在意識がとてもクリアになりそして軽やかになっていくのです。

○TAKESHI

宇宙の光のコズミックサロンのメンバーたちは、相互に「コズミック・ツインライト」送り合い、いろんな感情の問題や現実の変化を感じているようですが、潜在意識に貯められた膿を出すことによってそのようなことが起こっているのでしょうか。

○ラナさん

はい、そのとおりです。

○TAKESHI

この潜在意識というのは5次元世界に入るとどのように変化しますか。

○ラナさん

潜在意識は無くなります。

潜在意識というのは、皆さまが3次元の世界で生きるにあたって口にできなかつた思い、言葉にできなかつた気持ちを飲み込んでしまい、我慢してしまったものが蓄積されたものです。

5次元の世界は、裏も表もないすべてがオープンな世界になっていきますので、皆さまが我慢することも無くなり、自分の思いを飲み込むこともありません。

皆さまの感情が、潜在意識に溜まるということがございません。もちろん、今まで目に見えなかつたことが目に見える世界でもございますので、自分自身の潜在意識をしっかりと見ることができ、いつでも愛で満たすことができるようになるのです。そうすると潜在意識も無くなり、クリアなものとなります。

○TAKESHI

私たちの意識が5次元意識に変わっていくことで、潜在意識の中に蓄えられたネガティブな思いや感情が愛によって消えていき、やがて潜在意識そのものも消えていく。

そして、顕在意識は物理世界にフォーカスしてさまざまな計画を立てたり、理論的なことを考えたりする脳から愛を基軸とし

た直観の意識に変わっていく。

そしてハイヤーセルフや高次の意識とも深く繋がり高次の世界を垣間見ることができるようになる、と考えてもよろしいでしょうか。

○ラナさん

はい、そのとおりです。

## PART5 5次元意識への変化、過去世と

### パラレルワールド

○TAKESHI

5次元意識に移っていくにしたがって、私たちの意識の変化というものはございますか。

○ラナさん

どのような存在に対しても絶対的に信頼できるようになります。なぜならば、皆が愛の存在だからです。

嘘偽りのない、表裏もない、すべてが愛に基づいているために疑う余地がないのです。

そして、皆さまを含め、あらゆる存在が自分の役割をしっかりと分かっておりますので、愛に基づいて自分の役割を果たしとても軽やかな人間関係にもなります。

また、そのような世界はお互いが存在しやすい世界となるのです。

○TAKESHI

私はよく他人に対して期待しすぎて、その人がうまく動いてくれないと「ダメだった」と言って落ち込むことがあるのですが、やはり他人に対して期待をしたり自分の思考をその人に当てはめたりするのではなく、ただニュートラルにその人のことを尊重し大切にするような意識に変わっていかなければならないということでしょうか。

○ラナさん

人に対して期待しすぎて落ち込んだり、こうして欲しいという願いが叶えられなかったりするの、その方をしっかりと見ることができていないからです。

自分以外の存在をしっかりと見ていないということは、反対に自分のこともしっかりと見ていないということにもなるでしょう。自分自身を愛し、そしてしっかりと向き合うことで、まず自分自身に対して絶対的な信頼を向けられるようになるのです。

そうすると、自分以外の方に対しても、ありのままの姿を認め、尊重し信頼することができ、あらゆることがすべてシンクロによって動いていくということが起こってきますので不安もありません。

「その時にいる必要がある方が、いる必要がある時にいる」ことを信頼できますので期待することもないのです。

○TAKESHI

よく人間関係でトラブルを起こすような人たちというのは、自分自身を愛し信頼することができていないということにもなりますか。

○ラナさん

そのようなことになるでしょう。

○TAKESHI

私たちが5次元意識になるための基本的なルールというのは自分を愛し自分を信頼するということになりますでしょうか。

○ラナさん

もちろんです。

どんな自分であったとしても必要であるからこそ、このような自分として存在するのです。

すべては理由があってそのようになっております。

その理由を認めて愛することで、すべてがとてもシンプルになっていきます。

○TAKESHI

自分を愛することができない理由、自分を信頼することができない理由の多くが潜在意識の中に隠されているのではないかと思います。そこに光を当てていけば良いのですか。

○ラナさん

そうです、そして思い出すだけで良いのです。

皆さまは、何度も私と共に「宇宙の根源の愛」の世界に向かったと思われませんが、そのときのことを思い出してください。

皆さまは、どんな存在であったとしても「宇宙の根源の愛」の世界から生まれた完全なる愛の存在なのです。

光であっても闇であっても、天使であっても悪魔であっても、男性であっても女性であっても、低次元であっても高次元であっても、皆この「宇宙の根源の愛」の世界から生まれた存在なのです。

この「宇宙の根源の愛」の世界から皆さまが出られた後、皆さまが「個」として存在を始めた時に、それぞれ役割を持ってその役割を演じ、役割を果たしているだけなのです。

この仕組みは、今は深く考えられなくても良いのです。

今の世界では、すべてを説明するための言葉がありません。

5次元以上の世界に皆さまが入られますと理解できるでしょう。

○TAKESHI

ありがとうございます。

3次元の世界では、よく潜在意識の中に過去世からのカルマやトラウマがあって、それが今の人生に影響を与える、という考え方をしてきましたが、パラレルワールドの考え方と異なるかと思いますが、そのことについて教えていただけますか。

○ラナさん

過去世と呼ばれている自分自身もあくまでもパラレル世界の自分自身、パラレル世界のもうひとりの自分なのです。

皆さまの中で過去世と呼んでいる世界は、もうひとつのパラレルワールドの自分にすぎないのです。

皆さまは、この3次元という世界で「時間」という概念の中で生きていますので、ストーリーを組み立てるために過去世というものが必要なのです。

パラレルワールドの自分自身を、今現在の自分自身の時間軸に当てはめ、過去世としているだけに過ぎないのです。

そして皆さま自身のストーリーを組み立てているのです。

自分の過去世も、パラレルワールドのひとつとして捉えますと、過去世からのカルマの影響などというものは無いのです。

○TAKESHI

逆に潜在意識の中にある様々な感情、例えば自己否定の感情や他人を恐れる感情があるとしたら、そのような感情を正当化させるために、自分を否定するような過去世や他人を恐れるような過去世を、パラレルワールドを使って作り上げたということにもなりますでしょうか。

○ラナさん

あくまでもストーリーを作り上げ、完成させるために必要なパラレル世界を選び当てはめているだけなのです。

○TAKESHI

例えば、5次元、6次元の世界から見ると、時間軸というものは存在しないので過去世というものは基本的には無く、その過去世が私たちの潜在意識や顕在意識に対して自己否定や他人への不信感や恐れなどの感情を植え付けることはありえないということになりますか。

○ラナさん

5次元世界に入りますと、すべてのパラレル世界をバラバラに見ることができ、気分に合わせて好きなパラレル世界に好きなタイミングでパラレルシフトすることができます。

そして、それぞれのパラレル世界は繋がっているようで繋がっていないと見ることもできますので、それぞれのパラレル世界がネガティブな状況に影響しないようになってくるのです。

影響を受けたいと思うパラレル世界を自分に繋げ、そしてその情報やエッセンスを受け取るということを自分で選択してできるようになります。

## PART6 第5のゲートと5次元意識で生

### きる要点

○質問者

この5次元意識に向かう最後のゲートが開く前に、自分たち独自の集合意識に入っていくということを、もう一度お聞きしたいのですがお願いします。

○ラナさん

3次元の世界にいるときは、皆さまは残らず3次元の集合意識に繋がっていたからこそ、3次元を体験することができました。そして2021年の3月、第1のゲートが開いた後、5次元意識に変わりアセンションすると決めた方たちがこの第1のゲートをくぐったことで、まず3次元世界の集合意識から外れました。

そして外れた後、同じように5次元意識になると決断され、実際に第1のゲートをくぐられた方たちを集めて一時的に形成された集合意識に繋がることで、皆さまは3次元世界の集合意識から自由になられたのです。

○TAKESHI

ほかの説明では、第4ゲートをくぐられた後は、5次元世界の集合意識に繋がっているということを説明されていますが、なにか違う意味がありますか。

○ラナさん

はい、5次元意識になろうと思われている方たちは、第4のゲートをくぐられた後、5次元意識になりやすくするために、もうすでに形成されている5次元世界の集合意識に、私が許可を出して一時的にお繋ぎいたしました。

ただ、これは一時的な繋がりでしたので、今はもう皆さまは5次元意識に向かうと決められた方たちで仮に形成された集合意識に繋がっております。

○TAKESHI

ということは、この5番目のゲートをくぐることによって、初めて5次元世界の集合意識に繋がることができるということに

なりますか。

○ラナさん

はい、そのとおりです。

○TAKESHI

では、この第5のゲートの意味や第5のゲートをくぐるためには、どのようなことが必要か教えてください。

○ラナさん

はい、第5のゲートをくぐるためには、自己否定や自分を信頼できないという気持ち、自分を愛せないという気持ち、そのようなものをすべて満たす必要がございます。

自分を「宇宙の根源の愛」の完全なる愛で満たし、ありのままの自分を愛し認めてあげる。

そして、「今、すべてが揃っている」という意識になったときに、5次元の世界を見ることができるようになります。

なぜなら5次元の世界は、まさにそのような意識の世界だからです。

波長の法則がありますので、5次元世界と同じ波長を持っていない人たちは、第5のゲートをくぐることは難しいのではないかと思います。

ただ焦ることはございません。

第5のゲートは一度開いたら閉じることは決してございません。皆さまがそれぞれのペースで行きたいときに向かわれれば良いのです。

個人差がございますので、今すぐに自分を100%の愛で包み込み、自己否定をなくさなければならない、急がなければならない、という思いを抱かなくても良いのです。

あくまでも自分のペースで、進まれたら良いのです。

○TAKESHI

私たちは、第3のゲートまではエレベーターに乗るかのごとく、自動的に登ってきたと思いますが、第4のゲートに関しては「これから自分自身でアセンションしていく」という意思を持っている人「5次元意識になる」という意思を持っている人でなければ、くぐれないと言われました。

この第5のゲートに関して言うならば「自分自身を愛で満たし、否定的な概念、否定的な感情をクリアリングした人でなければ入れない」ということになりますでしょうか。



○ラナさん

はい、そのとおりです。

○TAKESHI

多くの地球人が、3次元世界から出てきたばかりの自分にとっては「第5のゲートはハードルが高いな」と考えられているのではないのでしょうか。

今「時間をかけて、ゆっくりと進んで行けば良い」と教えていただいたのですが、多くの地球人が第5のゲートを超えていくにはどうしたら良いのでしょうか。

○ラナさん

ただ、愛に戻りさえすれば良いのです。

もともと皆さまは「宇宙の根源の愛」の完全な愛そのものなのです。

愛から生まれた存在が、再び愛に戻るのとは簡単なことです。

難しく考えなければ良いのです。

自分は愛され、そして認められ、尊重されるべき存在だと認めてあげれば良いのです。

焦ることもないのです。

なぜなら、すべてシンクロで物事が進んでいくからです。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

宇宙の光のメンバーたちは、ラナさんから「宇宙の根源の愛」の世界に連れて行ってもらい、このようなことを適切に教えていただいていますので、とても幸せだなと思います。

まるで第5のゲートをくぐるための参考書をもらっているようなものですので努力したいと思います。

○ラナさん

努力する必要はないのです。

努力しようと思っているからこそ難しくなるのです。

ただただツインライトの光を使って自分自身を愛と創造の光で満たし、絶対的な完全なる愛で包み、そして無限に溢れる創造の光を自分に満たすことで軽やかに5次元意識へと拡張していくことができるのです。

「頑張らなければいけない、努力しなくてはいけない」と思っているからこそ、ことが難しくなってしまいます。

物事はシンプルで宇宙もシンプルです。

OTAKESHI

それでは5次元世界について、どのような世界なのかお話を聞きたいのですがよろしく願いいたします。

○ラナさん

はい、5次元世界はあらゆる存在が愛を中心として存在しております。

そして命が最も大切とされ、お互いを信頼し尊重し認め合いながら世界を創っていくという世界になっております。

そして皆が皆「シンクロ」で生きていますので、すべてが大変スムーズに事が運びます。

OTAKESHI

今、5次元世界の特徴について私たちが理解していることは、まず理論や論理的な思考ではなく、愛を基軸とした直感力によって自分たちの生き方や自分たちの関係が作れるということ。テレパシーなどが使えるようになり、お互いの気持ちを理解したり、お互いの心を感じ取ったりすることによって、言葉によらないコミュニケーションが可能になるということ。

それから今までの物質世界にフォーカスしたやり方ではなく、小さなコミュニティなどから愛のある関係を基軸として新しい社会を創っていく、ということなどを私たちは学んでおりますが、5次元世界の特徴について他にもございますか。

○ラナさん

さまざまなことを頭で考えなくなります。

これからは、優秀な受信機として脳を使用することになりますので思考というものを使わなくなります。

必要なことはすべて宇宙から「シンクロ」で届けられますので考える必要がないのです。

ただひらめきと意図だけあれば良いのです。

OTAKESHI

はい、わかりました。

5次元世界での成長や学びはどのようになっているのでしょうか、教えてください。

○ラナさん

5次元世界では愛を中心として生きていく世界になりますので、

より愛を大きくし「宇宙の根源の愛」の状態に戻っていくという日々になっていきます。

学びは一切ございません。

何故なら、皆さまはすでに学ぶ必要があることは学んできたからです。

これからは、大きな宇宙の愛に戻るという作業をするのです。

ある意味、学びというのは3次元世界での解釈や考え方です。

5次元以上の世界では学びは存在せず、大きな愛に戻っていくという日々になっていくのです。

そして後々、皆さまは肉体を失い、非物質体、あるいはスピリチュアル体となって存在します。

そして非物質体となって存在していく日々の中で、さらに大きな愛の意識とひとつになって、やがては宇宙意識になっていくのです。

そして今後は宇宙意識とひとつになり宇宙を創っていく者もいれば、再び「宇宙の根源の愛」の世界に戻り大きな愛の中にひとつの愛として存在し、再び他の世界を創るために準備をされる方もいます。

ある意味、学びはこの3次元で終わりなのです。

他の存在たちも学びを得ているのではなく、完全なる愛の存在に戻るための日々を過ごしているのです。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

おそらくこの話を聞かれている皆さまも3次元的な思考が残っているので、自分の思考を切り替えることに一生懸命になっていらっしゃると思います。

○ラナさん

力を抜かれるといいでしょう。

これからの世界は「いかに力を抜きながら、流れに任せて生きていくか」ということが大切になります。

頑張るのではなく、力を抜き宇宙の流れに身を任せ、まるで川の流れのように生きていけば良いのです。

そうすればすべてシンクロで物事が起こり、やる必要があることが、やる必要があるときに現れてきます。

これからは計画なども不要になり、やる必要があることが自動的に目の前にやってくる、というような時代に皆さまは入っていきます。


もっとリラックスして肩の力を抜き、深く呼吸をされ、ありのままの自分になって宇宙と呼吸を合わせてみてください。

そして「私は私を必要としている場所に行き、私は私にしかできない役割や仕事に就きます」と、ただこの言葉を言うてみてください。

そうすれば皆さまのハイヤーセルフが皆さまの行くべき場所を見つけだし、そしてその場所に導かれ、その場所で皆さまにしかできない仕事や役割に就くことになるのです。

その役割に就きましたら、もうあとは自動的に事が運んでいきます。

無理なくそのことができ、そしてワクワクで取り組むことができるようになるのです。



## 第5章

# 高次元存在の チャネリングライブ

2021年11月27日



### 第5章目次

- PART1 アセンションに向かう第5の扉について
- PART2 5次元意識になるためのキーポイント
- PART3 地球以外の星から来た生命や植物について
- PART4 人工的に作られた地球と地球人の役割について

## PART1 アセンションに向かう第5の扉 について

皆さま、こんばんは。

2021年11月19日に起こりました皆既月蝕の際に、さらに高次元の光がこの地球に降り注ぎ、地球のエネルギーが一旦リセットされ、皆さまは行きたいと思っている世界に移行されました。

自分の目の前に、自分自身が思い描いた世界がまだ反映されていないと考えられる方もいらっしゃると思いますが、徐々に皆さまが信じる世界が皆さまの目の前に反映されていくことになるでしょう。

世界は大きく変わります。

先日の皆既月蝕の際に、皆さまは一斉に以前の世界から新しい世界へとパラレルシフトされたからです。

おひとりおひとり思い描いている世界は違うのですが、皆さまはご自分が思い描いている世界に瞬時にパラレルシフトしたの

です。

今、皆さまが見ているこの世界は今までと同じような世界であっても全く別の世界になります。

同じように見えたとしても全く異なる世界なのです。

皆さまが心の中で思っていることが、どんどん目の前に現れてくるようになります。

今までの地球は、地球に住む皆さまと一緒に作り上げていた世界でしたので、皆さまはその世界のやり方に従って生きてきたのですが、これからはおひとりおひとり自分自身が作り上げる世界の中で生きていくこととなるのです。

これも地球始まって以来のことです。

今、皆さまは地球が歩んだことがない世界をもうすでに歩み始めております。

これからは、皆さまの心がますます反映された世界になっていくでしょう。

そして同時に11月の皆既月蝕の際に、5次元意識に変わる最後のゲートである第5のゲートも開いたのですが、今はまだこの第5のゲートをくぐられた方はおひとりもいらっしゃらないようです。

皆さまは、この第5のゲートをくぐる前に、もう自分が手放した方がいいという思いや思考を手放して整理をしているようです。

そして準備ができた方から、この第5のゲートをくぐられるようです。

この第5のゲートをくぐられた後はもう二度と3次元の世界を見ることはできません。

もちろん、4次元の世界を振り返ることもできなくなるでしょう。

なぜなら、第5のゲートをくぐられた後は、皆さまは、5次元のエネルギーを感じて5次元意識にふさわしい世界を作り上げるためのイメージを毎日することになります。

5次元意識を具現化するためのイメージを作ることがとても忙しくて、もう3次元や4次元世界を振り返っている暇はなくなるのです。

第5のゲートをくぐられ、5次元意識に移り変わっていくための場所に入られた方たちは、とても軽やかになり自分を偽ることも無く自由に生きることができるでしょう。

そして、より軽やかになっていただいた後、5次元意識となり5次元世界を見ることが出来る世界に入ることになるでしょう。

この第5のゲートをくぐる時は個人差がありますので、皆さまそれぞれ違った時期にくぐられるかと思えます。

早い時期にくぐったから良いというわけではございません。

第5のゲートも、1度開いたら閉じることはございませんので、皆さまおひとりおひとり自分のペースで進めば良いのです。

もちろん「進まない」という選択もございます。

この選択もとても尊い選択です。

「5次元意識にならない」という選択をされたとしても、悪いということは一切ございません。

すべてが自由選択であり、そして皆さまの選択は尊重されます。これからの地球はますます自由度が増え、皆さまの心のままに生きることができるでしょう。

そして、思考の現実化もとても速くなっておりますので、思考を整理し本当に叶ってほしいこと、本当に望むことだけを頭の中に残し具現化されたら良いかと思えます。

具現化して欲しくないことまで考えてしまったときには、すぐにその考えを取り消しますと具現化はしないでしょう。

ただ、その思考を残したままにしておくとも具現化してしまいますのでお気をつけください。

以前よりも具現化のスピードがとても速くなっております。

具現化するのであれば、具現化して欲しいことだけを考えられるようにされたら良いかと思えます。

もちろん本当に具現化が起こるかどうかを試したいという方は、あらゆる方法を試されたら良いかと思えます。

そうすることで、思考の現実化が信じられるようになってくるでしょう。

## PART2 5次元意識になるためのキーポイント

○TAKESHI

5次元意識に変わるための最後の扉である「5番目の扉」について詳しくお話ししていただきたいと思います。

○ラナさん

はい、皆さまが存在している地球では、アセンションを成功させるのは今回が初めてのことです。

もちろん皆さまも、今初めての日々を過ごしているわけです。初めてのことだらけですので、やはり段階を登って前に進む必要がございます。

皆さまは急激な変化に対応できないからです。

第1ゲート、第2ゲート、第3ゲート、第4ゲート、第5ゲートと細かく分けたことで心の準備もしやすくしているのです。いきなり5次元の世界に入ってしまったら、皆さまも心の準備ができておらず、5次元のエネルギーに圧倒されてしまうでしょう。

5次元のエネルギーに慣れていただくという意味でも第1ゲートから第4ゲートを用意し、5次元の意識に近づけば近づくほど、エネルギーが濃くなっていくように設定されております。5次元世界のエネルギーに心や体がビックリしないように、少しずつ慣れていただきたいために第1ゲートから第5のゲートを用意いたしました。

○TAKESHI

今回開いた第5のゲートというのは、私たちにどのような変化をもたらすのか教えてください。

○ラナさん

3次元から5次元の意識に拡張しようとする皆さまにとっては、今までの世界は目に見えない存在たち、目に見えないエネルギーを感じて、それらのエネルギーに慣れていただくためのトレーニングルームのような場所でした。

そして皆さまは、第4ゲートをくぐられた後、新たな世界に入り、目に見えないエネルギーを感じられ、目に見えないエネルギーは確かに存在する、ということを感じとっていただいたかと思います。

また、目に見えないものに対して、皆さまはある程度慣れてき



たかと思います。

「目に見えないものは確かにある、確かに存在している」ということに違和感が無くなった方から、そして、自分の中の思いや思考を自分自身の願いと一致させることができた方から第5のゲートをくぐることでしょう。

第1から第5のゲートを用意したのは、それぞれの世界で皆さまが準備をするために必要だったからなのです。

○TAKESHI

今までの第1ゲートから第4ゲートまでは、私たちの肉体はまだ3次元世界に残っているために3次元世界を見ること、感じる事ができたと思うのですが、第5のゲートをくぐると、今までとは全く異なる視点から物理世界を見るために、3次元世界に興味がわかなくなるということですが、この5番目のゲートをくぐることは、私たちにとって大きな決断である気がしますがいかがでしょうか。

○ラナさん

はい、いよいよ自分自身が物理次元の肉体に収まる存在ではなく、宇宙に大きく広がり、そして実は形を持たない存在だと理解する時が来たということなのです。

第5のゲートをくぐった後、宇宙を感じ、宇宙に存在している自分を感じることで、自分は無限大の存在だと深く知ることができます。

また5次元の世界はそのような世界でもありますので、皆さまが宇宙意識に目覚め、宇宙意識とひとつになった日々を過ごすことになるのです。

○TAKESHI

私たちが意識の制限を取り除くことによって、5次元世界をさらに知ることができる、ということになるのでしょうか。

○ラナさん

皆さまが第4ゲートをくぐられた後の世界にいる間に、皆さまは自分自身の制限を外していただく機会を得ることができました。

自分自身はもっともっと大きな存在で、無限の存在なのだということを理解されたことでしょう。

OTAKESHI

先日、私たちの心が考えていること、頭で考えていること、もしくはハートで感じていること、そのことが違うことによって私たちの意識がバラバラになっているとおっしゃっていましたが、そのことについて教えてください。

○ラナさん

これは、3次元世界特有のことなのですが、多くの人が頭で考えていることと心で思っていることがバラバラのように思われます。

心では「こうしたい、ああしたい、こうやっていきたい」と思っているけど、頭では「こういうふう生きるべきだ、こういうふうな世界にいるべきだ」と正反対のことを考えていることが多いかと思います。

3次元の世界は考えていることと心で感じていることが一致しなくても差支えない世界でした。

しかし、5次元の世界は、思考と心の思いが完全に一致している世界ですので、心で思っていることと頭で考えていることがひとつになります。

5次元世界での心と頭の働き方を説明しますと、心で考えたことを頭で受取り、頭がどうしたら心が思っているように生きることができるのか、日々を過ごすことができるのか、ということを知るために、頭はその思いを宇宙に発信します。

そしてハイヤーセルフは、頭が発信した問いを受取り、宇宙からその生き方をするための方法を探し出して、皆さまに届けるということを行っております。

5次元での生き方は「心」が中心となります。

心が感じていること、心が思っていることを頭がキャッチし、頭がその思いを宇宙に届ける、そのような仕組みになっております。

そうすることで、心が思うような生き方やそのような生き方をするための方法を宇宙から手に入れ、その方法をもとに毎日を作り上げていくのです。

それが5次元以上の世界のスタンダードとなるのです。

OTAKESHI

頭で考えていることと心で思っていることがひとつになっていくということが5次元意識になるための大切なポイントとなるのでしょうか。

では、それをひとつにするためにはどのようにしたら良いのでしょうか。

○ラナさん

コズミック・ツインライトの光を受け取ることです。

自分の中に「宇宙の根源の愛」と「宇宙の創造の光」を満たすことによって、自分の思いと自分の意識をひとつにしていくことができます。

自分自身はまぎれもない愛から生まれた存在であり、自分自身は常に宇宙と繋がって宇宙からたくさんのアイデアを受け取っている存在なのだということを、ツインライトの光を受け取ることによって理屈なしで感じるようになるのです。

○TAKESHI

第5のゲートが開くことによって、地球の物理世界の中でも5次元世界というものを形にすることができるようになったというふうに私はメッセージを受け取っておりますが、そのことについて詳しく教えていただけますか。

○ラナさん

はい、それは思考の現実化です。

皆さまの心と思考が一致して、その思考を現実化したいと思ったときに理想的な世界を創り出すことができるのです。

しかし、心と思考が一致していないバラバラの状態ですとそれが具現化されてしまいますので、目の前に広がる世界が矛盾だらけの世界になってしまうのです。

現在どのような考えや思いであっても、とても速いスピードで具現化するようになっておりますので、自分の目の前に広がる世界がどのような世界になっているかによって、自分自身の状態を反対に見ることができるようになるでしょう。

もし目の前に広がっている現実が、皆さまが考えているものと違うものであったり、理不尽なものであったりする場合には、自分の心と思考が一致していない、ということですので、自分の思考と思いを一致させて、本当に具現化したいことだけを残し世界に反映されると良いでしょう。

○TAKESHI

第5のゲートが開いた後、アセンションに向かう私たちは、これからどのような変化を体験していくことになるのでしょうか。

○ラナさん

はい、心と思考が思ったままの世界が創り上げられ、その世界を体験していくこととなるでしょう。

OTAKESHI

例えば、都市部に住んでいる人たちは、都市に住みながら5次元意識を実現していこうと考えている人たちが多いかと思いますが、そのことを実現するためにはどのようなことが必要か教えてください。

○ラナさん

はい、目と耳から入ってくる情報を選別する必要があるでしょう。

耳から入ってくる情報をそのまま信じることなく、本当に取り入れたい情報をしっかりと選ばれて活用されてください。

情報を選択することなく、自分の中にどんどん取り込んでしまった場合には、その情報が自分の思いと結びつき、不安が生まれたり恐れが生まれたりします。

その不安や恐れが思考の現実化と繋がり具現化されていくこととなるので、入ってくる情報を自分が知りたい情報かどうかということを選ぶことが必要です。

すべての情報を自動的に聞いているのではなく、ひとつひとつ耳に入ってくる情報をしっかりと選別し、本当に耳に入れたい情報だけを耳に入れてあげる、ということが必要になってくるかと思います。

OTAKESHI

第5のゲートをくぐった人たちを中心に、新たなコミュニティや小さな社会が地球上に生まれ、そしてそれが5次元世界に発達していくという話を以前にされておりましたが、そのことに関して最近話されることは何かございますか。

○ラナさん

はい、5次元世界では「世界は自分ひとりでも創ることができる」と気づいた方たちが、自分が創りたい世界を創っていくこととなるでしょう。

そして、自分が創りたいと思っていた世界を同じように創りたいと思っている方たちが集い、そして人数が増え、コミュニティができ、街ができ、そして自分たちが思うような世界を皆さまが協力して創っていくというふうに進んでいくでしょう。

## PART3 地球以外の星から来た生命や植物について

○TAKESHI

次のテーマはアセンションをして5次元意識になるための要素として、自然界との調和、自然界と共鳴する、ということがございますが、そのことについて私たちがどのようにしていけば良いのか、教えてください。

○ラナさん

はい、皆さまが愛に目覚めていきますと、自分だけでなく自分を支えている生命たち、そして大地、地球に対して自然と目がいくようになるのです。

「自分自身が、今こうして存在しているのは、自分だけの力ではなく、自分を支えている多くの存在たちがいるからこそ、自分自身が存在することができる」ということに気づき、自然や昆虫、動物たちといった自分たち以外の存在たちに目が向けられるようになるのです。

「みんながいるからこそ、私が存在することができる」そして「みんなが無条件の愛で私たちを愛しているからこそ、私たちは毎日あらゆる恵みを受け取り存在できる」ということに気づくのです。

そうすることで自然に植物や昆虫、動物たちを尊重するようになるのです。

協力し合ってこの地球の中で生きていこうと思うようになるのです。

○TAKESHI

ラナさん昼間のライブで「自然と調和していきたいのですが虫がとても苦手なんです」という質問があったときに自然界は自分の心の反映であるというお話をされましたが、そのことをもう1度お話ししていただいてもよろしいでしょうか。

○ラナさん

はい、虫たちの姿や植物たちの姿、これらはすべて地球に住む方たちの心が反映されているのです。

皆さまの中で見た目がとても受け入れることができない、拒否をしてしまう、というような姿をしている植物や昆虫たちが目

の前にいたとき、それは皆さま自身の心がとても攻撃的で荒々しかったために植物や昆虫がその姿を取っているということなのです。

自分自身の心が穏やかで愛に満ち溢れている状態であれば、目の前に存在している植物や昆虫たちも見た目はとても美しく、見ているだけで落ち着く穏やかな姿をされるのです。

お互い影響し合っていますので、植物も昆虫も地球人である皆さまの心が発するエネルギーを受け取ってそのエネルギーをただ具現化しているに過ぎないのです。

もし、皆さまの周りでとても不快な思いをするような昆虫や植物が存在している場合は、自分自身の心が攻撃的で穏やかでなかった、と気づかれると良いかと思います。

皆さまの心が開いて愛で満たされ、とても平穏な状態であれば植物や昆虫は同じような愛で溢れた姿になるのです。

○TAKESHI

私も庭でお花を育てているのですが、よく蜂が出てきます。

普通の人には蜂が出てくると「キャー！」と言って逃げるのですが、私は蜂に対して「お花の蜜をたくさん作るから、私を刺さないでね」という約束をしているものですから、蜂がきてもあまり怖くはないのですが、そういったことが他の虫や動植物に対しても行えますか。

○ラナさん

もちろんそうです。

皆さまの心が穏やかで愛に満ちた状態であれば、動物や昆虫たちは皆さまを傷つけることをしなくなるでしょう。

彼らは軽やかに飛び、他の存在を傷つけることは一切行わなくなるのです。

○TAKESHI

自然界の中にはイルカや古い樹木などのように、私たちよりもとても素晴らしい叡智を持っている存在たちがたくさん存在していますが、そのような存在との関わり方やコミュニケーションの取り方なども教えていただけますか。

○ラナさん

皆さま地球人は、今あらゆることを吸収し成長し続けている存在です。

この広い宇宙から見たときに、まだまだ若い存在として見られ

ています。

皆さま地球人が、あらゆることを吸収し新しい発見ができるようにサポートしようと思い、この地球にやって来た存在として「イルカ」と言う存在、また「クジラ」という存在がいらっしゃいます。

イルカたちは地球以外の星の考え方や過ごし方をこの地球の中にもたらしている存在です。

皆さまにいつも新しい考え方や新しい角度での物の見方を伝えることでサポートしているのです。

OTAKESHI

イルカやクジラというのは、私たちにとって馴染みの深い生命だと思います。

ちょうど「おおすみ宇宙村」から「志布志湾大黒イルカランド」まで車で40分くらいなので「おおすみ宇宙村」に来られた方はイルカランドにお連れして、イルカと触れ合ったりすることをお勧めしているのですが、イルカというのは私たちにとって、とても大きな癒しの力や私たちのエネルギーを調整する力を持っていると思うのですが、そのことについて教えてください。

○ラナさん

はい、地球人の皆さまが疲れてしまったとき、あるいは行き詰まってしまったときに、イルカは皆さまのそのような思考をクリアにして心地良い脳波の状態にするサポートを行っております。

イルカたちは、皆さま地球人がより毎日を過ごしやすくするためにお手伝いをしているのです。

少し考え過ぎてしまったとき、行き詰まったとき、考え方に限界を感じられたとき、イルカがいらっしゃる場所に足を運び、イルカと意識を合わせるようにイメージをすることで、イルカたちが皆さまの脳波を調整してくださるでしょう。

また、深く傷ついた心をお持ちの場合には、イルカたちはその心に寄り添い、その傷に優しく触れ、イルカが持っている愛と考え方を皆さまに送ることでその傷が癒えるということが起こってきます。

イルカはこの地球上にとって最高のセラピストでしょう。

OTAKESHI

イルカというのは、3次元の世界にも存在しますが、5次元、6次元の世界にも存在している存在ですか。

○ラナさん

もちろんです。

彼らは多次元に存在することができる存在ですので「自分自身がこの世界にいる必要がある」と思う世界に自由に行くことができるのです。

○TAKESHI

もともとイルカというのは、どのような星から来ているのですか。

○ラナさん

プレアデース星団やシリウス星系から来たイルカもいらっやいます。

イルカは来られた星によってそれぞれの種類が異なりますし役目も異なります。

○TAKESHI

地球に生えている植物の中で地球以外の星から来た植物はありますか。

○ラナさん

地球でも非常に有名なバラは、高次元のエネルギーを象徴する存在として地球以外の星から地球に持ち込まれました。

他にもトウモロコシ、竹、麻そして松、それらはすべて地球以外の星から持ち込まれたものです。

まだ他にもあるのですが、今宇宙から運ばれてきた植物として代表的なものをお伝えしました。

これらの植物が地球に持ち込まれた理由は、地球人が健やかに成長し生命を維持するために必要だったために宇宙からこの地球に持ち込まれたのです。

○TAKESHI

私たちは、松を松葉茶として有効に利用しておりますが、松は体の解毒や体の状態を良くすることに役に立っているということでしょうか。

○ラナさん

はいそうです。



OTAKESHI

私も今、麻で作られた服を着ているのですが、5次元意識に近づくにつれて自分の感覚が鋭くなり、通常の化学繊維で作られた服はあまり着たくないと思っているのですが、やはり麻とか綿のような植物で作られている服が合うような気がします。

○ラナさん

麻にはいろいろな用途がありますが、地球人の生活に必要な物を麻が提供しているのです。

竹は空気の清浄化やウイルスの除去、そしてエネルギーの波動調整のために大変役に立っております。

おおすみ宇宙村にも広い竹林がありますのでエネルギーの浄化をしたい人は、竹林の中で瞑想してみるのも良いかもしれません。

竹林の中で遊んでいるうちに心身の浄化もできるでしょう。

## PART4 人工的に作られた地球と地球人の 役割について

○TAKESHI

地球が「人工的に作られた星」であることを以前お聞きました  
が、この地球がどのような理由で創られ、どのような経過をた  
どり、そしてこれからどの様になっていくのかということにつ  
いて教えていただけますか。

○ラナさん

はい、地球という星は、皆さまが存在している天の川銀河の平  
和のために作られた人工的な星なのです。

一般的な星は、単一の種族しか住んでいない星が多いのです。  
例えばプレアデイス星団であればプレアデイス人しか存在しな  
い星、シリウス星であればシリウス人しか存在しない星という  
ように、その星の単一の種族しか存在しない星が宇宙にはたく  
さん存在しているのですが、単一の種族しかいないからこそ星  
の中では平和を保つことができるのですが、ただ異なる星の人  
たちとは考え方や生活習慣、文化などが違うために対立するこ  
とが多かったのです。

そのために、天の川銀河では星と星の争いが絶えませんでした。  
そして、星と星の争いを終結させるためにはどうしたらいいか、  
ということ、天の川銀河内の各星々の代表の者たちが話し合  
い決めたことが、あらゆる種族の者たちが集まるような星を作  
れば、いくつもの異なる星の方たちが移り住み、一緒に星の中  
で暮らすことでお互いの違いを認めるようになるのではないか、  
ということでした。

その星に移り住んだ人たちは、お互いを認めなければひとつの  
星を運営することができなくなるので、半ば強制的にお互いの  
ことを理解しようと思うのではないかと思ったのです。

そこで、そのことを行う星として地球が作られました。

地球はあらゆる星の者たちが移り住み、たくさんの種族が存在  
している多種多様な星です。

今まで、地球の歴史の中では違う星の者同士の争いは絶えませ  
んでした。

現在、異なる種族同士の争いが大変落ち着いてきたことで、地  
球もアセンションを迎えることができたのです。

あらゆる星の方たちの遺伝子を持ちよって作られた地球人の皆  
さまは、天の川銀河にとって希望の存在であり宇宙の光なので  
す。

皆さま、地球人という存在は、皆さまが思っている以上に大きな役割を担っており、そして希望であふれた存在なのです。地球人の皆さまがいらっしゃるからこそ、この天の川銀河の平和が約束されているといっても間違いではないでしょう。

○TAKESHI

ただ、そうなるためにも私たちが3次元の世界から意識を拡張して5次元意識の世界に入り、ファースト・コンタクトを行ってこの地球上でいくつもの種族が仲良く暮らす、ということを実現しなければならないと思いますがいかがでしょうか。

○ラナさん

はい、もちろんそのとおりです。

地球人の皆さまは、必ずそのことを行っていくでしょう。

ただ、そのことをどうか重荷に感じることなく、軽やかに心躍らせる気持ちで行われてみてください。

○TAKESHI

はい、わかりました。

また、そのようなことをどのような存在が計画し、どのような存在が地球人の進化を見守っているのですか。

○ラナさん

はい、宇宙連合の中でも天の川銀河内の第一評議会と呼ばれる方たちです。

第一評議会は、各星の代表の方たちが集って作られた評議会です。

○TAKESHI

今まで地球というのは、とても大きな争いや侵略があり、力のない子供や女性たちが傷つけられたりするようなことが行われてきましたが、そのようなことも地球人が進化するために必要だったのでしょうか。

○ラナさん

地球人だけでなく、この天の川銀河が成長するために必要なことでした。

お互いが傷つけられ、苦しみ悲しみを知ることで、もうそのよ

うな争いを止めてお互いを見つめ合い尊重し合って世界を創り上げた方が良くと皆さまが気づくための道のりでした。

○TAKESHI

これからの時代は、今までと同じような世界に残る人とこのような世界から卒業して新しい世界を創るという地球人に分かれていくのですが、これはそのように計画されていたのでしょうか。

○ラナさん

すべては自由選択ですので皆さまを尊重した結果です。

○TAKESHI

そこに、地球人以外の種族による地球人の意識のコントロールというか洗脳というものが入っている可能性はありませんか。

○ラナさん

この地球の中で、洗脳というものが存在するという情報も出ておりますので、洗脳から解かれ自由になることを選択している方もいらっしゃいます。

○TAKESHI

そういったこともすべて地球人の学びのために行われているのでしょうか。

○ラナさん

学びというよりかは選択です。

あらゆることを選択することが可能だということです。

洗脳されていた方たちであれば「洗脳されたい」という選択も尊重されます。

また洗脳から解かれ、自分自身の意志で毎日を歩みたいと思われている方の選択も尊重されます。

すべては自由選択です。

○TAKESHI

わかりました、ありがとうございます。

次に、地球人が天の川銀河にとって果たす役割についてもう少し教えていただけますか。

○ラナさん

はい、先ほどもお話したとおり、天の川銀河内の争いというものを失くすために、たくさんの種族の遺伝子を持つ地球人を宇宙連合は生み出しました。

地球人の皆さまがいるからこそ、天の川銀河の各種族の人々はお互いが親戚になれるのです。

違う星の存在であったとしても、地球人がいるからこそ皆さまは兄弟になることができ、家族になることができました。

共通の子孫を持つことで、天の川銀河の人々がひとつになるのです。

○TAKESHI

それが、これから私たちがアセンションした後の世界で具体的に始まるということですね。

○ラナさん

はい、そうです。

今まで、皆さまは大変若い存在でしたので、あらゆることを導く親のような存在が必要でした。

しかし、皆さまは精神的にも成熟し、もうひとりで歩みを進めても差し支えのないところまで来ましたので、今回アセンションを選ぶことができたのです。

まさにアセンションというのは、皆さまにとって成人式なのです。

○TAKESHI

宇宙連合と一緒に活動するためには、この地球がひとつの国家にならなければならないと聞いておりますがそのことについて教えていただけますか。

○ラナさん

はい、皆さまが地球の中で細かい「国」という制限をすることで、また国の中でも細かく地域が分かれ、地域ごとにはっきりとした違いをすることで、地域ごとの意見のぶつかり合いが行われております。

現在、それらの制限や違いが曖昧になることで、皆さまは北海道から沖縄まで全員が日本人としてひとつの意識になろうとされています。

そして日本人という意識になられた方たちは、今度は自分自身が地球に存在している存在だと気づき、日本人としてだけでは

なく他の国の人たちとも違いがない地球人だという意識に目覚めるようになります。

そうすることで他の国の方たちも地球人という意識が芽生え、そして国という違いも曖昧になってきますので、皆さまはその違いを考えることもなくなり「地球に存在している者たちは全員地球人なのだ」という意識になってくるでしょう。

そうすることで自然にお互いが協力しあって、この地球をより良い星にしようと皆さまが立ち上がってひとつになっていくことでしょう。

皆さまがそのような意識状態になられることで、初めて宇宙評議会の一員になることができるのです。

難しく考える必要はございません。

まずは、皆さま日本人として日本人の意識に目覚めさえすれば良いのです。

そうすれば自然と地球人の意識が目覚めてきます。

OTAKESHI

はい、わかりました。

現在は世界的なレベルで国際連合というものがありますが、それをさらに発展させて政府の連合体という形で宇宙評議会に入ることはできないのでしょうか。

○ラナさん

今の意識のままでは難しいでしょう。

OTAKESHI

地球のアセンションが成し遂げられた後には、新しい社会のシステムや経済のシステムが生まれてくると思いますが、それに合わせて政治を運営していくためのシステムが生まれ、それが地球を覆うようなシステムになったときに地球がひとつの統一国家になるというようなイメージでしょうか。

○ラナさん

自然とそうなっていくでしょう。

5次元の世界になりますと記念日が大変多くなってくるかと思えます。

ルールではなく一緒に何かを祝おうという気持ちが強くなってくるのです。

例えば、太陽の恵みを受け取り豊かな緑を得られた記念日、多くの生命を誕生させることができた記念日、出生率が高くなっ

て多くの赤ちゃんが無事に生まれた記念日、そして多くの方が長く生きることができた記念日、というような細かい記念日が増えてくるかと思います。

皆さまの中にお祝いをしたいという気持ちが高まってくるのです。

それは、皆さまの心に感謝の気持ちが宿ってきて、感謝の気持ちを形にしていくことを皆さまが望んでいるからそのようなことが起こるのです。

「みんなで祝いたい」という気持ちが強く出てきますので、自然と記念日を皆さまで決めるようになるでしょう。

#### ○質問者

地球がアセンションするのは、今回が初めてと言われましたが、地球の平行ワールドにおいてもアセンションは、初めてなのでしょうか。

#### ○ラナさん

今、皆さまが認識している世界においては初めてアセンションを迎えるのです。

皆さまの意識がアセンションを選択したことで、もうすでにアセンションが完了している平行ワールドの地球と繋がることができましたのです。

すべては現在の皆さまを基準にして話をしておりますが、今現在の皆さまからフォーカスを外して多次元にわたって皆さまを見て説明するのであれば、実は地球のアセンションは初めてではございません。

今現在ここにお集まりいただいている皆さまの意識にフォーカスして、その意識に伴った情報をお話ししております。

#### ○TAKESHI

ラナさん、ありがとうございます。

5次元意識になると、頭で考えて計画を立てるよりも「自分がやりたいことをやりたいときにやる」ことが普通になると言われていますが、それによって混乱などは起きてきませんか。

#### ○ラナさん

「やりたいことをやりたいときにやる」ということではなく「やる必要があることをやる必要があるときに行く」ということが大切になってきます。

「やりたいことだけをやる」と言いましたら、皆さまの世界で

誤解が生じるかと思いますが、そのとき「やる必要があることをやる必要があるときに行く」というふうに行動しますと混乱は生じてきません。

5次元の意識になられる方々は、宇宙とのシンクロで動いていかれますので、物事が宇宙の法則に基づいて起こるようになり、混乱することなく簡単にそのようなことが行えるようになるでしょう。

そして、5次元の意識で生きられる人々は、五感が大変優れてきますのでお互いの気持ちを瞬時に汲み取って、やる必要があることを皆で受け取ることができ、そして自然に取り組むことができるのです。

今までは「これはするためには、これとこれをやってください」というように説明したかと思いますが、その説明をしなくともフィーリングやテレパシーのような形で皆さまがその情報を受け取り、それぞれの方がお互いできることで取り組むようになるのです。

例えば、その時家具を作る必要があると皆さまが同時に受け取った場合には、金槌で釘を打つことが得意な方が金槌を手に持ち、鋸で木を切ることが得意な方は鋸を手に持ち木を切っていくでしょう。

そのように、それぞれが得意な分野を活かしてひとつの物を作り上げることができるようになってくるのです。

今まではひとつひとつ「あれをしてください、これをしてください」と頼んだかと思うのですが、その「頼む」という工程が必要なくなってくるのです。

いい加減にやりたいことをやるのではなく「その時やる必要がある」と感じたことを皆が瞬時に感じ取り、命令をするのではなく、指示をするのでもなく、皆さまひとりひとりが率先して自分から動いていく、ということになるのです。

OTAKESHI

第5のゲートをくぐられる方は、第5のゲートをくぐっていない人たちとこれから交流することはできますか。

○ラナさん

はい、しばらくの間は交流することは可能ですが、お互い違和感を持つようになるでしょう。

そして自然と喧嘩したわけでもなく、仲違いをしたわけでもないのに会う必要がなくなってくるでしょう。

OTAKESHI



アセンションに関して、私たちにメッセージはございますか。


○ラナさん

これから皆さまは、5次元意識に向かって歩みを進めていかれますが、皆さま地球人は、天の川銀河や皆さまの宇宙にとって希望の光です。

皆さまは、多くの者たちの期待の中で生まれた存在なのです。その期待を重圧に感じることなく軽やかに捉えていただき、地球人としての使命を楽しみながら果たしていただければと思います。

また、使命を果たさなければと深く考える必要もございません。皆さまの存在自体が希望であり光なのです。


皆さまが見たいと思う世界を歩み、生きたいと思う世界に生きられればいいのです。



## 第6章

# 高次元存在の チャネリングライブ

2021年12月18日



### 第6章目次

PART1 2021年の冬至に起きること

PART2 5次元意識の世界における仕事と貨幣制度

PART3 解放と受け入れ、愛、自分軸について

### PART1 2021年の冬至に起きること

それでは最初に皆さまが気にされている冬至の前の時期に何が起こるのか。

そして冬至後の世界はどのような世界が広がっているのか、お話していきたいと思います。

冬至を目前に控えた今の時期というのは、皆さまにとってとても大切な時期となります。

今まで皆さまは3次元という世界をしっかりと生き抜いてこられました。

この冬至の時期をもって、5次元意識になられる方たちは3次元での日々を終了し、いよいよ5次元意識によって作り出される物理世界へと進まれるでしょう。

皆さまは自分自身の中で3次元での生き方を整理し、5次元での生き方に書きかえているところと言った方が良いでしょう。

「あらゆることが皆さまに起こっている」と聞いております。

5次元の世界というのはとてもクリアな世界です。

まるで心が透明になったかのように、皆さまが考えていることや思っていることが、他の方たちにも感じやすくなっているのです。

皆さまが今まで生きていた3次元という世界の中では、自分の心を隠して自分自身が他の人に見せたいと思っている部分を見せることができました。

そのために、心で思っていることと言葉にしていることが一致していないということがよくあったかと思われませんが、5次元の意識になられますとそれができなくなってくるでしょう。

心で思っていることを言葉にするようになり、また心で思っていないことは言葉にすることができなくなります。

「すべてがオープンになる」と言えるでしょう。

皆さまは今、5次元意識に変わるために、自分自身の心の中や思考の中で自分らしくない思考や自分自身が本来持っていた光をくすませてしまうような考え方や思いを光に変換しているのです。

そして内側からも光り輝き、毎日が穏やかな状態になるようにあらゆることが起こっていたのです

2021年の12月20日の冬至までに、それをすべてやらなければいけない、ということでは決してございません。

皆さまおひとりおひとりのペースで良いのですが、この冬至の日に心のデトックスをしやすいエネルギーや高次元から降り注ぐエネルギーがピークを迎えるといったらいいでしょう。

そのために、冬至の前に心の中や思考を整理するような出来事が起こったのです。

そしてもうひとつ、皆さまからよくお問い合わせをいただいているのですが「3次元から5次元にアセンションすると、3次元で過ごしていた家族や友人たちときっぱりと別れなければいけないのではないか」と皆さまは思われているようですが、そのようなことは決してございません。

なぜなら、皆さまはあらゆるパラレル世界に存在しているおひとりだからです。

そして無数に何千と広がっているパラレル世界に多くの皆さま自身が存在されています。

一見今までの生活と変わらない方たちや友人たちがまわりに居るように見えるのですが、少し違う方たちなのです。

ご家族であっても外見は全く同じだけれども考え方が少し違う、あるいは大きく違う、という世界になっているのです。

大きくパラレルシフトした場合にはガラッと考え方が違うご家族に出会うことでしょう。

皆さまが3次元の世界から5次元の世界にアセンションすると、新しいパラレル世界で新しいご家族と出会い、そして過ごしていくこととなるでしょう。

5次元バージョンのご家族や友人も存在しているということなのです。

ですので、アセンション後に家族と離れ離れになるということは決してございません。

皆さまは何千というパラレル世界をもっておられます。

皆さまもアセンション後はパラレルシフトをし、アセンションが完了した自分自身に統合されていくこととなります。

○TAKESHI

では次に皆さまの中でも1番気になっている5番目の扉のことですが、先日ラナさんは「5番目の扉はもう開かれました」とおっしゃいました。

この5番目の扉のことについて詳しくお話していただきたいのですがいかがでしょうか。

○ラナさん

この第5のゲートというのは、いよいよ5次元意識に変わり、5次元世界を見ることができるようになるための最後のゲートと言ったら良いでしょう。

第4のゲートは、皆さまが5次元意識になるために、3次元のエネルギーや3次元の思考に煩わされることなく、自分自身をクリアにするための空間です。

第4のゲートをくぐられた皆さまは、この第4のゲートの空間の中で自分自身としっかりと向き合うことを行ない、3次元で過ごしてきた自分自身と3次元で培ってきた思考などをすべて整理しているところなのです。

3次元で経験してきたことの中で、5次元意識の世界でも必要なものは残し、必要でないと思われるものはリセットして愛に統合させていっております。

そしてすべての整理を終えた方が第5のゲートをくぐり、いよいよ5次元意識になるための準備を致します。

第5のゲートをくぐられた後の空間は、5次元意識によって生きる世界を体験することができます。

お試しの空間と言ったら良いでしょうか。

5次元意識ではどのような感覚になるのか、どのような気持ちで生きていくのか、それらを簡単に体験することができるのです。

そして、5次元意識の感覚が身に付かれましたら、いよいよアセンションを迎え5次元意識で物理世界を作るメンバーに参加されていくのです。

第4のゲートをくぐられた方にとって、第4のゲートの空間の中で送られる時間というのは、とても大切なものになってきます。

時間がかかっても良いのです。

この空間であらゆることを整理することができたら、完全に3次元の意識が薄れてくるのです。

すべての気持ちや感情、思考をクリアにすることができました方が第5のゲートをくぐられるのです。

先ほどもお伝えしましたが5次元以上の世界というのは心がすべてオープンになってしまう世界です。

今自分が抱えている感情や頭で考えていることがすべて外側に伝わってしまうのです。

そのために、心が見えても良い状態になるために、第4のゲートの空間の中で、皆さまは自分の思考をクリアにされているのです。

そして第4のゲートの空間の中で、今まで貯めこんできたあらゆる感情が外側に放出されますので、あらゆることが起こるでしょう。

「今までこんなことで怒ったことがなかったのに怒りが止まらない」という方もいるでしょう。

それで良いのです。

怒りはやはり外側に発散しなければ解消されません。

ただその際に周りの方には害の無い形でされたら良いと思います。

もちろん、ついつい他の方に当たってしまった、ということもあるかもしれません。

それはお互いその怒りを受け取る、またその怒りを発散させる、ということに同意したために起こっていることですのでご安心ください。

自分自身を責める必要はありません。

「起こる必要があるために起こった」と思われてください。

そして、悲しいときは思いっきり悲しみを放出されてください。そうすることでクリアになってきます。

今の時期に感情の起伏が激しくなっていると思われる方は「自分自身の中で、3次元の世界の自分を一生懸命整理しているからだ」と思われてください。

OTAKESHI

ありがとうございます。

私は第5の扉を越えて5次元意識に変わるというイメージがなかなかできないのですが、5次元意識に移るときというのは、どのようなことが起こりますか、教えてください。

○ラナさん

はい、5次元意識になると見える景色も違ってくるでしょう。植物のオーラが見えるようになり、今まで見えてこなかった光も見えてくるようになるでしょう。

すべてが青々しく生き生きとし、空も輝き渡ることでしょう。

5次元意識の世界は眼に見えないものが見える世界ですから、自分の周りにあるすべての物からエネルギーが放出され、そしてすべてがエネルギー体だった、ということに気づかれることでしょう。

無機質に思っていた物でさえエネルギーに満ち溢れており、そのエネルギーを感じるようになるのです。

○質問者

私も5次元世界へのパレルシフトについて質問があります。

4つ目の扉が開いた後に、自分と向き合うということを行っておりますが、その中で5次元世界を体験しました。

5次元世界が凄く軽やかで本当に不思議な世界だったので、その現場にいた人たちも本当にキツネにつままれたような感覚でした。

そして、普通の自分の世界に戻ったときにすごく重たさを感じてしまって、私はやはり5次元世界がとても軽やかで幸せだったので早く行きたいなと思いつつも今の自分と向き合っているところです。

そして、5次元世界へのアセンションの仕方がいくつもある、ということを知ったのですが、私たちはそのような体験をしながら、行ったり戻ったりしながら徐々に5次元の世界に向かっていくということができるのでしょうか。

○ラナさん

はい、おひとりおひとりアセンションする形は違うのですが、あなたは5次元の世界を体験し、5次元という世界はこういうものだ、とはっきりと分かったうえで確実に5次元を目指していくというタイプのアセンションをされているようです。

未知の世界を進むのではなく、その世界のことを分かったうえで進みたいという思いがあるために、そのような進み方をされているようです。

○質問者

私たちが5次元の世界に生きているビジョンが見えている、というのもそのためでしょうか。

○ラナさん

はい、未知なるエネルギーの場所に向かうのはイメージができませんし実感がわからないという想いのもとに起こっているようです。

そしてあなたの中で自分自身がしっかりと5次元意識となって世界を作っていくという意思があるようです。

○質問者

はい、そのとおりです。

自分で5次元をしっかりと作っていくという意志を持って動くことを決めています。

○ラナさん

その思いが具現化したのです。

○TAKESHI

彼女のようにアセンション後の自分を夢で見たり、ビジョンで見たりするということは他の方たちにも起こっていますか。

○ラナさん

はい、起こっているかと思います。

もちろんアセンション後の先の未来を見ている方もいらっしゃいます。

夢という世界は、皆さまがスピリチュアル意識になり、本当の姿になって見ている世界になりますので「夢物語」ではありません。

現実の世界ですので、できれば夢の中でどのようなことが起こったのか、何を見たのか、と言うことをメモに書き留めておくと良いでしょう。

## PART2 5次元意識の世界における仕事 と貨幣制度

○TAKESHI

5次元意識に変わるということは、私たちの生活スタイルも大きく変わってくると思いますが、今仕事をしている人たちは自分の仕事を辞める必要があるのだろうか、などと悩んでいらっしゃると思いますが、そのことはどうなりますか。

○ラナさん

はい、すべてではないかもしれませんが、皆さまが所属されている会社も5次元意識になった会社が変わっていくことがあります。

皆さまが働いている会社に5次元意識になった会社があるかどうかを判断する基準は、やはり皆さまの心にあります。

この職場にいて私はアセンション後もワクワクするかどうか、そのような感覚で判断することが可能です。

もし、あなたがワクワクするならば、この会社は5次元意識によって運営される会社がある気がする、というふうに心が感じることでしょう。

○TAKESHI

仕事の内容でいうと、例えば食品添加物が入っている食物を作るとか農薬を作るとか、5次元意識にそぐわないような業務を持っている会社も多々あると思いますが、そういった会社というものが5次元意識の会社になる、というのは業務の内容や会社の経営が大きく変わったりすることになりますか。

○ラナさん

そのような場合も皆さま自身でハッキリと分かるようになっております。

本当に自分が行く必要がある、あるいは自分が求められている会社や職場に、皆さまが移られる場合ももちろんございます。それはすべてシンクロで起きるでしょう。

無理に動くことはございません。

自分自身を信じて宇宙に身を委ね、シンクロに任されれば行く必要がある場所に導かれます。



○TAKESHI

自分自身が5次元意識の波長に入っていけば、自分自身に合わないような職場や会社と離れることになりますか。

○ラナさん

はい、そのような場合もございます。

○TAKESHI

会社を経営している人の中には、自分がアセンションした後、自分の会社から自分がいなくなることになるかもしれないと思いい、世代交代をしたり、自分がいなくても会社が動くように対策をとったり、ということを考えている人たちもいらっしゃるかと思います。

それは、どうなのでしょう。

○ラナさん

はい、職種にもよるかと思いますが、自分自身が会社の代表を務めている場合には、会社の代表の方のエネルギーがその会社にそのまま反映されますので、自分が5次元意識になると決められている場合には、会社も丸ごと5次元の意識に移行させることも可能です。

○TAKESHI

自分の会社を5次元意識に移行させるためのポイントというのは何ですか。

○ラナさん

命を大事にし、地球人だけではなく地球に存在するすべての存在たちにとって害のないものであること、そして求められているものであるならば、これからも更に求められるようになるでしょう。

○TAKESHI

ということは、地球にとって害のないものを作ったり、地球の生命にとって優しい仕事をしたりするような会社や職場は、5次元意識の世界に移行することが容易だということでしょうか。

○ラナさん

はい、そのような会社の中心には愛がございますので5次元意識によって作り出される世界においても求められることでしょう。

○TAKESHI

今の会社というのは、ほとんどが利益優先、利益のために仕事をするのが当たり前となっていますが、そのことに対する経営者の考え方の変更ということが必要になるということですね。

○ラナさん

5次元意識に向かわれている方は自然と「愛」が中心になっていきますので、愛にあふれて命を最も大切にすることを考えていけば、自然と皆さまにも貢献できる、と分かっているのです。そして皆さまに貢献をすることができたら、エネルギーの循環も起こってきますので自然とすべてが潤ってくることもご存じなのです。

後々、紙幣制度というものがなくなるほど、皆さまの愛の意識が高まってきますので、利益を考えなくても皆さまはしっかりと毎日をご過ごせるようになっていくのです。

紙幣制度というものは、やはり皆さまの中に不安や恐れ、疑いの気持ちがあるために、何かしっかりと形があるものをお互い交換しなければいけないと思い生まれた制度です。

すべての方たちがお互いを信頼し合っていれば必要がないものです。

今までの地球では、不安や恐れ、疑いという気持ちは、皆さまが生きていくためには必要な感情でした。

皆さまがそのような気持ちを抱いていても、安全な生活を送るために必要なツールとして「お金」というものが生まれました。これは皆さまがあらゆる経験をするために必要なものだったのです。

しかし、5次元以上の意識になってきますと不安や恐れをお互い手放し、

愛に統合させていく道に入りますので、お金というツールはもう必要がないツールとなって徐々に消え去っていくのです。

○TAKESHI

これは単純な質問ですが、銀行などに預金を持っている場合にはその預金はどうなりますか。

○ラナさん

皆さまが紙幣制度を活用しなくなるまでには、やはり時間がかかりますので、まだまだ併用した形でお金というツールを使うようになるでしょう。

○TAKESHI

5次元意識で運営される世界は小さなコミュニティから始まり、物々交換などのような形で経済が成り立っていく、ということ

を以前お聞きました。  
貨幣制度自体はすぐに変わるわけではないと思いますが、5次元意識になり3次元的なことが気にならなくなると預金のことなども気にすることがなくなってきますか。

○ラナさん

はい、気にならなくなるでしょう。

小さなコミュニティ同士が協力し合う形が確立しますと、お金を使わなくても、お互いができることで、して欲しいことをしてもらおうという循環ができてきますので、その中でお金というものを使わなくなり、ほとんど気にされなくなるかと思います。皆さまは「お金よりも自分ができることで他の方に貢献し、そして他の方からも助けてもらう」という生活を送ることが、とても心地よく感じられるようになってくるのです。

そして、自分が存在する意義をはっきりと理解できるようになってくるでしょう。

紙幣制度の中で生きていますと「私がいなくても世界は成り立つのではないか」と思ってしまうのです。

しかし、これから自分ができることで世の中に貢献していくというシステムになっていきますと、おひとりおひとりができることはやはり異なってきますので「これは私しかできない」とおひとりおひとりが気付いていくのです。

たとえ、同じことをしたとしても、やはり全く違うのです。

そのために、皆さまおひとりおひとりがとても重要であり、求められてくるのです。

皆さまは「私はここにいて必要とされるからこそ、存在するのだ」とはっきりと理解できるでしょう。

○TAKESHI

今の私たちのお金の使い方は、美味しい物を食べたり、娯楽などにお金を使ったりしますが、これから5次元意識になると畑を買ったりとか、自分たちにとって必要な物を買うようなお金の使い方をするようになりますでしょうか。

○ラナさん

はい、もちろんです。

小さなコミュニティの中で、みんなでお金を出し合い、新たに必要な物を買う、ということも起こってくるでしょう。

○TAKESHI

日本で貨幣制度がなくなるのは、およそいつ頃と思われますか。

○ラナさん

皆さまの気持ちや行動次第なのですが、これはとても大きく見積もってのお話として聞かれてください。

そしてまた日本にフォーカスしてお話したいと思います。

日本の中では、おおよそ50年以内に紙幣制度があまり使用されなくなるのではないかとみております。

もちろん早まる場合もございます。

## PART 3 解放と受け入れ、愛、自分軸について

○質問者

解放と受け入れること、そして手放すことの違いについて教えてください。

○ラナさん

「解放」というものは皆さまがイメージしているように、もともと内側にあった「満たされない思い」「このことをしたいと思っていたけれど我慢していた思い」「自分自身を押さえつけていた気持ち」を解き放つという意味です。

しまっていた窓を思いっきり開けて、締め切られていた部屋の空気の入替えをするような形です。

締め付けていたものを緩めると言っても良いでしょう。

またギュウギュウ詰めに詰め込んでいた箱の中身を開けてすべて出す、ということでもあります。

そのようなことを「解放」と私たちは言うております。

そして「受け入れる」ということは、今まで固く拒んでいたものを、そのような解釈もあるのではないかと自分の中に取り入れるということでもあります。

例えば、女性が女性を好きになったり、男性が男性を好きになったりということは以前の地球では許されないことと考えられていました。

しかし今では、人が人を愛することはすばらしいことなので性別は関係ないのではないかと考えが広まってきました。

これが「受け入れる」です。

「手放す」ということは「自分自身がこうでなければいけない、こうあるべきだ」と思っていた考え方を、そうではないと思う瞬間です。

「自分はこうなんだ、こうあるべきなんだ、自分はダメなんだ」と強く思いこんでいた場合「そうではない、私はいろんな可能性がある、私は素晴らしい」と気づき、今までの考えにこだわらなくなった瞬間です。

強く握っていた考えを開きすべてがオープンになってくることです。

その状態が「手放す」ということなのです

○質問者

「自分軸で生きる」ということについて教えてください。

○ラナさん

自分軸になることについてですが、今までの3次元の生き方は自分を出してはいけない、自分を脇に置くことが美德とされていたかと思います。

そうすることによって世界は平和になり、スムーズに進むと皆さまは教えられてきたかと思います。

しかし実は、世界はすべて自分自身の思考で創られているのです。

自分自身を脇役に置いてしまうと「あなたは脇役です」という出来事が次から次へと起こるようになります。

アセンション前の時期はさらにそれが強くなっていきます。

5次元意識になろうと決意されている方たちは、今、自分が自分軸で生きているのか、他人軸で生きているのか、ということをはっきりと理解できる出来事が目の前に繰り広げられてくるかと思います。

アセンション後の世界も「自分が世界の中心であり、自分の思考が、自分が見ている世界をすべて創っている」ということを理解したうえで、自分が世界を創りその世界で生きていくという日々になっていくことでしょう。

今までは「自分の心が望むことであっても、周りの方に反対されうまいかないのではないか」と考えられていたかと思いますが、これからは自分の心がこれをしたいと思うことを、それが周りの方に害がないものであれば、躊躇せずに行う必要があるでしょう。

また自分軸で生きるということは、自分の中心に「愛」を置き「愛」に基づいて物事を考え決めるということでもあります。

「自分軸で生きる、自分を中心として自分を大切にする」と考えたとき、ある方は自分の心にすべて従い、自分が好きなことだけをやってもいい、というふうに考えるかもしれませんが、自分軸で生きるということはそういうことではありません。

中心にまず愛がなければ、それは自分の欲望だけを貫き通すという生き方になってしまうのです。

愛を中心に置き、そのうえで自分を中心に置く、という生き方が「自分軸で生きる」ということなのです。

自分の心を大切にし、自分を愛で満たしてあげることで、自分以外の方のことも真剣に考えることができ、愛で包み込んであげることができるのです。

そして、その方にとって必要なことなのか、必要でないことなのか、ということもはっきりと分かるようになっていきます。

5次元以上の世界は、お互い、自分ができることで協力し合い

支え合っていくという世界になります。

自分が本当にできることを理解していなければ、そのような日々を過ごすことはできないかもしれません。

ただ今は、自分は何ができて、何が得意なのかということがわからない方は、宇宙に身を委ねれば良いのです。

宇宙に身を委ねる方法はとても簡単です。

「私はする必要があることを、する必要があるときにする。

行く必要がある所に、行く必要があるときに行く」

このシンクロを招く言葉を、感情を入れなくてもかまいませんので呪文のように言っていられれば、行く必要がある所に行き、やる必要があることを、やる必要があるタイミングで行うという、シンクロが必ず起こってきます。

そうすることで自分が何をする必要があるかということをはっきりと分かってくるのです。

そして、それ以外の考え方、自分は何をやるべきかという思考を巡らせなくてもいいのです。

頭の中で「私はする必要があることを、する必要があるときに行く」ただこの言葉だけを繰り返し言うようにされてみてください。

そうすることでとてもシンプルになり、そして頭の中もとてもクリアになり楽になっていくでしょう。

本来物事はとてもシンプルなのです。

○TAKESHI

「愛」について教えてください。

「愛の存在」になりたいと思っても、この愛について私たちはしっかり理解できていないと思うのですがこのことについて教えてください。

○ラナさん

愛を理解するためには「宇宙の根源の愛」の光を受け取るのが一番です。

愛は一言では言い表せません。

愛はすべてを信頼し、すべてを委ねられる状態、そして自分自身が大きな愛というエネルギーに絶えず守られ、育まれ、包まれている、ということを感じる事なのです。

その状態になりますとすべてを理解できるようになります。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます

それでは、人との付き合い方なのですが、自分が心地よく感じ

られる人たちだけと一緒にいることを望むことは、すべての人を愛し尊重することと矛盾しませんか。

○ラナさん

人付き合いにおいて、一緒にいて心地良い人たちだけを選ぶ、ということではなく、波長の法則で一緒にいて心地良い方とどんどん関わっていくということになると思います。

一緒にいて心地よく感じられないけれど一緒にいたいと思う方は、波長が違うために波長の法則によって一緒にいたくても一緒に居られなくなってしまうことになってしまいます。

例えば、3次元の世界に残る方と5次元意識の世界に向かわれる方とは一緒にいたいと思っても一緒にいれないということと同じなのです。

もちろんパラレル世界の考え方をしますと、また違った解釈になるのですが、今はパラレルシフトやパラレルワールドの概念は横に置いて例え話としてご説明させていただきました。

周波数が違う者同士は、繋がりにくても繋がれなくなるということになります。

一緒にいても心地良い人たちとだけいるように感じられるのです。

○TAKESHI

それは決してわがままなことではなく自然なこととして起こってくるのですね。

○ラナさん

はい、そうです。

全く異なる考えや反発する考えを持たれている方と一緒にいたいと思われても、お互いの考え方が全く違い、周波数も異なるために一緒にいられなくなってしまうという法則なのです。

これは一緒にいたくないからいない、という選択で起こるのではなく、宇宙の法則なのです。

そして、ほかの星々との交流もそうです。

同じ周波数を持ち、交流ができる存在たちとのみ交流ができるようになってきます。

今までの皆さまが、地球人以外の存在たちが見えなかったり感じられなかったりしたのは、周波数が違っているから同じ場所にいたとしても相手を認識することができなかったために見えなかったのです。




○TAKESHI

ということは、私たちの波長が上がれば上がった分だけ高次元のスター・ピープルとも会うことができるようになりますか。

○ラナさん


はいそうです。



## 第7章

# 高次元存在の チャネリングライブ

2022年1月22日



### 第7章目次

- PART1 2022年新たな時代に向けて
- PART2 感情の対処法について
- PART3 5次元意識と欲望について
- PART4 5次元意識での生活スタイルについて
- PART5 外の宇宙について

### PART1 2022年新たな時代に向けて

今、皆さまがいらっしゃる地球はさまざまな地球へと変化しているために、今までパラレル世界について説明をしてきましたように、おひとりおひとりが見ている世界がすこしずつ変わってきております。

一緒に暮らされているご家族やパートナーの方であっても、おひとりおひとり見ている世界がもうすでに変わってきているようです。

今までの皆さまは、同じ地球の中で全く異なる考えを持っていても一緒に過ごすことができました。

皆さまの目覚めが始まってから、特に2021年という皆さまの地球での時間から、さらにスピードが増し、徐々に徐々に、新しい地球が作られていったようです。

今はその新しく作られた世界に、皆さまは入られていっているようです。

皆さまの中でも、今までは受け入れることができたものであっても、今は受け入れることができない、どうしても自分の中で拒否をしたくなると思われていることが増えてきていると思い

ます。

それは大変自然なことなのです。

皆さまは、それぞれ自分自身の地球へと向かっていますので、当然のことなのです。

すべてを、愛を中心にして考えられてください。

そして、すべての存在は平等だ、ということも頭に入れられてください。

男性だから、女性だから、お父さんだから、お母さんだから、主婦だから、そのようなことは、今皆さまが進まれている世界では一切関係がないのです。

皆さまが子供と認識している存在であっても「個」として存在し尊重され、そして違いをしっかりと認め、対等に見る必要がございます。

もちろん、子供はまだ地球での物理的な知識が豊富では無いために、教えることがたくさんあるかと思えます。

ただそのうえで「個」として存在していることを尊重し、そして気持ちのうえでしっかりと平等だ、という意識を持ち向き合ってください。

何を伝えたらいいか、はっきりと分かってくると思えます。

コントロールしようと思わず「自分と同じ人間で対等なんだ」ということをしっかりと念頭に置かれてください。

皆さまは、今まで地球人として大きな意識の中に同じように入り、同じ考えで進む、ということを選択し、そのうえで様々な経験をされてきたと思えます。

窮屈に感じながらも、それが自分の世界だと思われて歩まれていたと思えます。

皆さまの地球の時間で2022年になった今、自分の世界がしっかりと創られ、自分の中での思いというものが抑えられなくなり、しっかりと尊重したい、と思われてきたと思えます。

それでいいのです。

皆さまは今、自分の世界を見ていて、他の方の世界と違って当然なのです。

例えば、皆さまおひとりおひとりが自分の国の王様なのです。

自分の考えを尊重し反映させていいのです。

そして、そのうえでほかの国とお付き合いできればいいのです。

それがこれからの世界の歩みなのです。

これはどんな世界に向かわれる方でも共通して言えることです。5次元意識の世界だけでなく、3次元の世界においても共通して言えることなのです。

3次元に残ると選択された方でも、自分の世界がしっかりと形成されていき、抑えられなくなってくるでしょう。

そして、3次元の世界のコントラストがますますはっきりして

きて、本当に自分自身はこの世界で生きていきたいのか、ということがはっきりと分かるようになってきます。

アセンションの扉は、開いたら閉じることは決してございません。

期限は一切ないのです。

「自分自身のペースで3次元意識から5次元意識になりたい」と思われたらいつでも変化していくことが可能なのです。

しかし、5次元意識になられると、もう一度3次元の意識に戻って3次元の世界を楽しみたいと思われても戻るためには気が遠くなるような年月が必要です。

なぜなら、3次元に行くためには再び周波数を下げなければならないからです。

周波数を上げるときはほんの一瞬で上がります。

周波数を上げるのはとても簡単です。

なぜなら皆さまは、元々高次の世界である完全なる愛の世界「宇宙の根源の愛」の世界から生まれた完全なる愛の存在だからです。

皆さまはとても高い周波数を持ち、そこから徐々に徐々に周波数を下げて行って3次元という世界に到着したのです。

そして「宇宙の根源の愛」の世界では絶対に体験できないことを3次元の世界で体験してきました。

そして、もう十分に体験されましたので、これから5次元意識となり5次元の世界を見ることができるようになります。

5次元意識の世界に入られましたら、とてもスピーディーで物事が簡単に思えてくるようになるでしょう。

頭で考えたことも瞬時に具現化され、目の前に現れますのでとてもシンプルで簡単な世界だと皆さまも感じられると思います。そして皆さまは「宇宙の根源の愛」を思い出した状態で生きていきますので、お互い納得しあって人間関係もとてもスムーズになるでしょう。

依存することなく協力しあって世界を作っていくことができるようになるのです。

皆さまが3次元で培ってきたあらゆる経験を活かし、5次元意識になられた方たちと新しい世界を共に作り上げていきましょう。

今は、皆さまは5次元の世界のエネルギーを受け取れる場所において、3次元の世界をまるで映像を通して見ているかのように感じていらっしゃると思います。

皆さまがいらっしゃる3次元から4次元の世界は、今大変揺れております。

時空も歪み、過去と現在、この二つの世界の境目がなくなり曖昧になっております。

この曖昧さを利用し、過去をしっかりと見つめ、いよいよ手放すということもはっきりとできるようになっております。

もちろん、過去の経験はしっかりと皆さまの魂に刻まれております。

ただ過去に生み出した悲しみ、苦しみ、怒りなどは、手放したいと思われれば手放すことができます。

すべてリセットすることができるのです。

そして未来へとフォーカスし、自分自身を繋げていければ良いのです。

この私のお話会に何度も参加されている方はご存知かと思うのですが、ツインライトの光を現実世界で活用していただき、あらゆる土地あらゆる場所にツインライトの光を送られるといいでしょう。

地球にいらっしゃるすべての方たちが、今も不安などの気持ちが高まっておりますので、大地も大変揺れているようです。

地球や地球の中の国々、そして様々な地域にツインライトの光を送られることで、その地域だけでなくそこに生きていらっしゃる方たちも感情の爆発が起こることなく穏やかで冷静になり、自分がどの世界を歩みたいかと考えられるようになっていくでしょう。

「宇宙の根源の愛」に気づかれました皆さまが、今もがき苦しんでいる方たちをサポートすることで、地球に住まわれている皆さまが穏やかになり、本当に自分が進みたい道へと進むことができるでしょう。

お手伝いされてみてください。

## PART2 感情の対処法について

○TAKESHI

今ラナさんから、私たちの状況についていろいろお話がありました。

2022年になると、5次元意識に変わるための第5の扉が開きましたので、5次元意識に移り変わるスピードが速くなっていくと思いますが、この時期には、今まで体験してきた3次元という世界が強制的に終了させられること、例えば事業がうまくいかずに新しい仕事を探すことが起きたり、仲の良い友たちと別れたりするようなことが起きてくるとお聞きしたのですが、そのことについて詳しく教えてください。

○ラナさん

はい、5次元意識に向かわれると決意され、日々の生活の中で5次元の意識はどのようなものか、完全なる愛とは何か、ということ絶えず考えながら実践されている方は、3次元という世界をもう卒業され新しい世界に向かうために、3次元の世界を卒業するための出来事が皆さまの日常で起こってくるでしょう。

一見ネガティブに見えるかもしれませんが、3次元の意識を卒業され5次元の意識に切り替わるときには必ず起こってくることです。

そのときは焦ることなく心を落ち着かせニュートラルにその出来事を見られると良いでしょう。

皆さまは、宇宙の意識としっかりと繋がられておりますので自分自身とハイヤーセルフ、宇宙自体を信頼され、必ずシンクロが起こると信じられると良いでしょう。

そして必ずそのような出来事が起こった理由や解決するための解決策、そして答えがシンクロでやってきます。

そうすることで、またひとつ知らないことを知り、知識をつけることができますので魂を成熟させることができるでしょう。今起こっていることはすべて起こるべきことであり、自分自身をさらに高めていくために起こっていると信頼されてください。

○TAKESHI

ありがとうございます。

私も5次元意識になるために、自分自身が愛の存在であること、常に愛が中心であることを思って生きているのですが、やはり生きている以上、怒りや不安、心配などの感情が襲ってきて、

自分の愛の信念というものが揺れてしまうのですが、そのことについて対処法があれば教えていただきたいと思います。

○ラナさん

はい、5次元意識に向かわれると決意された方は多くの手放しが起こってくるでしょう。

3次元で身につけた習慣や癖などがドンドンと表に現れ、手放すための出来事が起こってきます。

イライラしたり不安に思われたりということは、すべて「期待」というものがあるからこそ起こってきます。

人に対しての期待、物事に対しての期待、未来に対しての期待など、期待があるからそのようなことが起こるのです。

期待というのは3次元特有の考え方でしょう。

5次元以上の意識になりますと期待を一切しません。

なぜなら「必要なことは必要なときに目の前に必ずやってくる」と自分自身を信頼し、また宇宙を信頼しているので期待をする必要がないのです。

期待という考え方や思考を手放すことで怒りや不安が起きなくなってくるでしょう。

3次元の意識では「今、ここに生きる」という意識が薄れ、過去と未来だけを見るという生き方になってしまいがちです。

そのために皆さまは、過去を思い出し、過去を後悔されたり、未来に強い期待を寄せたりされてきました。

ただ本当に宇宙の法則は「今、この瞬間しかない」というものなのです。

このことはパラレル世界のことが理解できましたら「今、この瞬間しかない」ということがご理解いただけるとと思います。

○TAKESHI

もう少しパラレルワールドのことを教えていただき「今、この瞬間しかない」という意味を教えてくださいませんか。

○ラナさん

皆さまは、絶えず「今」という時に感じている思いや発している周波数のエネルギーにあったパラレル世界に繋がり、そのパラレル世界に瞬時に移動されています。

本当にたくさんのパラレル世界を移動しておられます。

そして、自分の世界を創っているのです。

過去、現在、未来というのは、実は、現在しか存在せず、過去や未来といわれている世界は、すべて今の皆さま自身のエネルギーや周波数に繋がっている世界が存在しているだけなのです。

3次元という世界は、時間という概念がありますので、今はまだこのことをはっきりと理解することは難しいかもしれません。3次元世界では、時間が過去から未来へ流れていくというのがスタンダードだと思われるからです。

しかし、そのことは3次元の世界だけのことであって、5次元以上の世界では時間という概念もだんだんと薄れとても柔軟なものになっていくでしょう。

○TAKESHI

感情のことに戻りますけれど、これから私たちとファースト・コンタクトを行う地球外種族の人たちというのはまだ物質的な肉体を持っているスター・ピープルですが、彼らにも感情があると思いますけどどのような形で私たちと異なりますか。

○ラナさん

地球外種族の人たちは、怒りや不安、憎しみなどの感情はもう無いようです。

ただ、まだ悲しみは存在しているようです。

悲しみと喜びの感情しかないようです。

このふたつの感情しかないというのは、地球外種族の方はすべてを信頼し、そして愛の状態になられているからです。

愛というのはすべてを信頼し期待もなく、シンクロで動いているということが心から信頼できるという状態です。

○TAKESHI

地球外種族の方は、喜びと悲しみの感情しか持っていないということは分かりましたが、私たち地球人は親しい方が亡くなったり愛する人が去ったりしたときに悲しみというものを感じますが、地球外種族の方はどのようなときに悲しみを感じるのですか。

○ラナさん

はい、他の星の方や地球に生きる方たちを見られたときに、自分自身を忘れてしまい、迷われている様子を拝見されたときに悲しみという思いが浮かんでくるようです。

ただ自分自身の周りの世界に関しては、全くといっていいほど悲しみを感じられないようです。

絶えず喜びのみがあるようです。

喜びと感謝の気持ちだけがあるとおっしゃっております。



OTAKESHI

ということは、私たちも愛を中心として動き、自分と宇宙をしっかりと信頼することができれば、喜びの感情が中心となり、ほかの感情はあまり感じなくなるということになりますか。

○ラナさん

そのようになっていくでしょう。

OTAKESHI

私たちがアセンションするということは、自分自身の感情というものを愛と喜びの感情にどんどんシフトして、憎しみや苦しみ、悲しみの感情が少なくなっていくということになりますか。

○ラナさん

はい、そうです。

なぜなら、しっかりと宇宙と繋がりますので、すべてシンクロで必要なことが起こってくるからです。

皆さまの中で、怒りや不安、苦しみが現れるときというのは、物事がうまくいかなかったり、自分の思いどおりの日々が続かなくなったりするときかと思われれます。

不安に思われるときもそうでしょう。

苦しみのときも同じだと思います。

それは「宇宙と繋がっている」という意識が希薄になり「宇宙の根源の愛」としっかりと繋がっている感覚が失われていくからです。

「宇宙の根源の愛」と繋がっているパイプがとても細いために、苦しみ悲しみ怒りというものが生まれてきます。

ただ「宇宙の根源の愛」や宇宙と繋がるパイプが太くなり揺るぎないものになりましたら、怒りや苦しみ、悲しみという感情は薄れていくでしょう。

OTAKESHI

その感情が薄れるためには、それらの感情に気づき、その感情と向かい合わなければいけない、ということになりますでしょうか。

○ラナさん

はい、深く向き合う必要はないのですが、その怒りはどこから生まれるのか、ということを見つめる必要があるでしょう。

そして不安もそれはどのような理由から生まれるのかと見る必要があるでしょう。

自分自身を覗いても心当たりがない場合は、それ以上詮索することなく胸に手を当てられハートに「ありがとう、愛しています」という言葉を送られると良いでしょう。

それでもまだ解決されない場合は、地球のハワイという国に伝わる「ホ・オポノポノ」を用いると良いでしょう。

「ありがとう、愛しています」に「ごめんなさい、許してください」の2つの言葉を付け加え4つの言葉をハートに送ることで、ハートが愛に満たされてモヤモヤとした感じも取り去られていくことでしょう。

○TAKESHI

表面的に意識できる感情だけでなく自分の深いところに押し殺した感情や子供の時に体験した感情、そういったものも「ホ・オポノポノ」の言葉で解決できますか。

○ラナさん

はい、できます。

## PART3 5次元意識と欲望について

○TAKESHI

私たちが物理世界で生きるときに、食欲や睡眠欲、性欲などの欲望といったものがありますが、これは5次元意識になるとどのように変わりますか。

○ラナさん

はい、3次元という世界は周波数が低い世界ですので、人間の皆さまもより肉体の本能が浮き彫りになり、まるで動物の意識であるかのように生きようになるのです。

あらゆる本能がオンになり、物欲、性欲、食欲が表に現われてくるのです。

すべては生きるための本能であり3次元特有のものと言っても良いでしょう。

また周波数が低いために、皆さまの危険を察知するセンサーがオンになるために、あらゆることに備えなければならないという本能がこの3つの欲望を強くさせるとしても良いでしょう。また性欲に関しては、男性、女性の違いというのが感じられ、そしてお互い繋がっていないというふうに思われるために、人と繋がりたい、そして繋がっているということを確認したいという思いが強くなることで性欲というものが強くなってしまいうのです。

これもまた3次元特有といえるでしょう。

皆さまがこれから向かわれる世界は、3次元の世界よりも周波数が軽いものになりますので、動物的な本能が薄れて精神的な意識になっていきます。

精神世界の意識で生きようになるのです。

そのために絶えず宇宙とも繋がり、完全なる「宇宙の根源の愛」が自分の中に流れ、愛で満たされているという感覚がしっかりと体感として感じられますので「本当に自分に必要なもの以外は必要がない」という意識になっていきます。

人々は同じ宇宙の根源から生まれた存在だということがはっきりと分かり、「完全なる愛で動物も地球人もすべての存在がひとつに繋がっている」と感じられますので過度な性欲も出ることはないでしょう。

繋がりたいと思うときは、精神的に繋がり、愛を交換するという意味で繋がることになるでしょう。

また女性と男性という違いも曖昧になっていきますと、お互いが対等な存在で、お互いがとても素晴らしい存在ということが理解できるようになってきますので、お互いを尊重し認め合う

ことができるようになってくるのです。

食欲に関しても、本当に体が必要な栄養分しか摂らなくなってくるでしょう。

また摂る必要がないと分かり、しっかりと満足できるようになってくるのです。

○TAKESHI

地球外種族の方たちは、まだ肉体を持っていらっしゃるのです。肉体をとおしてお子様を作られると思いますが、地球外種族の方がパートナーを選ぶ基準というのは、やはり精神的な繋がりが愛ということでしょうか。

○ラナさん

はい、自分自身に無い考えをされていたり、さらに自分自身を未知なる世界へと案内してもらえたり、あるいは未知の世界に足を踏み入れることができると思われる方をパートナーとして選ぶようです。

さらに一緒に居ることで魂を成長させることができ、あらゆる知識を身に付けられるという方に魅力を感じられるようです。

これから地球人の皆さまもそのような意識でパートナーを選ばれるようになるでしょう。

また地球外種族の方もそうですが、宇宙の存在たちは「所有する」という意識や概念を一切持っていませんので、そのとき一緒に居る必要があれば一緒に居る、一緒に居る必要がないと思えば一緒に居ない、とすることを無理なくできるようになってくるのです。

地球の皆さまは、現在、人を所有するという意識がございます。それは、やはり愛でしっかりと繋がっているという意識が希薄になったために、相手と繋がるための方法として婚姻制度や一緒にいるという選択をしたとき「所有する」という意識がでてくるのです。

## PART4 5次元意識での生活スタイルについて

○質問者

高次元の暮らしというのは、自給自足の方が多くなるのでしょうか。

職業や生活のスタイルというのはどのようになってくるのでしょうか。

○ラナさん

それでは、アセンション後の地球の暮らし方についてお話ししたいと思います。

皆さまが5次元意識になられますとあらゆることを感じるようになってきますので、すべての方たちに害がなく、すべての方たちが安心できるものが作られていきます。

皆さまは動物にとっても植物にとっても一切害のないものだけを使用したり生み出されたりすると思われます。

また、そのような話し合いが頻繁に各地で行われるようになっていくでしょう。

○質問者

自給自足をしないで生活する方もいらっしゃいますか。

○ラナさん

例えば畑で作物を作ることがとても楽しく喜びに感じられる方は、野菜を作ることに専念されます。

そして、そのお野菜を皆さまに提供されるでしょう。

また、その受け取ったお野菜を加工し料理として皆さまにふるまうことを心から喜びとされている方もいらっしゃいます。

皆さまそれぞれが心から行いたいと思うことに専念され、その行いたいことを皆さまに提供することで支えあう世界が作られていきます。

自分が無理なくできることを提供し、そしてお互いが無理なく提供し合う社会を作っていく、という流れになっていくのです。ですから全員が自給自足の生活をするということではなく、お互いが支え合う社会になっていくのです。

○質問者

皆さんが支え合いながら過ごすことで、日本からお金の制度が無くなっていくのですか。

○ラナさん

はい、お金というものが必要でなくなってくるでしょう。

もうすでに物々交換で生活が成り立っている方もいらっしゃると思います。

それがもっと大きくなり、あらゆることが物々交換のようになってくるでしょう。

○質問者

ではテクノロジーは発達していくのですか。

○ラナさん

テクノロジーは、環境に優しい形で発展していきます。

テクノロジーの発達に携わる方も、お給料を貰って仕事をするという形でなく、好きな方たちがいろいろと作っていくという形になります。

まるで子どもが夢中になってプラモデルなどのようなものを作るかのように、夢中になって専念され研究されることでしょう。そして、生み出された技術を、皆さまに喜びを持って提供することが、その方にとって大きな喜びとなるのです。

楽器の演奏が得意な方は、楽器の演奏をされることで感謝の気持ちとして食べ物が送られたり、また洋服が送られたり、場合によっては家も建てていただける、ということも起こってくるでしょう。

また、お食事を振る舞うだけで家具を作っていただけ、ということも起こってきます。

このように自分が無理なくできることを提供することで皆さまに喜んでいただき、そして感謝の気持ちがしっかりと自分に返ってくるという世界になっていくのです。

お金を得るために苦しい思いをされ我慢をする、ということは無くなっていきます。

また、お金を得るために我慢して努力することは、大変効率が悪いと気づいていくのです。

心から喜びを感じ、楽しいことを夢中になってすることの方が生産性も高まり、そして世の中も豊かになっていくことでしょう。

このような世界が実現しますと、地球は愛と喜びの気持ちで溢れますので、地球は今まで以上に穏やかになり、さらなる成長

をとげることができるのです。

○TAKESHI

5次元意識によって生み出される世界のことについてもっと詳しく教えてください。

○ラナさん

5次元意識の世界を説明するとしましたら、以前から私もお話ししていますように、2021年の年末から2022年にかけて開く第5のゲートをくぐられた後に、皆さまは5次元意識の世界へと入って行かれるのです。

5次元意識の世界に入ったとき、あるいは入る前から、皆さまは愛の意識になっていらっしゃると思います。

自分自身を愛で満たし、一切の否定がなく、ありのままの自分を心から認めることができ尊重できる、そのような気持ちの状態です。

そして自分以外の方たちに対しても、ありのままのその方をいつでも愛し認めることができますし、尊重することができるのです。

皆さまは、依存心が一切なく、それぞれ自立した精神性で存在しております。

5次元意識の世界に入られますと、自然と皆さまはお互いが協力し合い「やる必要があることをやる必要があるタイミングで取り組む」でしょう。

未来にも一切の不安がなく、皆さまは安心した気持ちですべてを見つめることができ、そして日々を過ごすことができるのです。

そして、5次元意識の世界にいらっしゃる方たち全員が絶えず宇宙と繋がり、あらゆるアイデアを宇宙から引き出しますので、ある意味何も持っていない状態で、すべてをその瞬間に作り出すことができるのです。

もちろん、畑で農作物を作るというのはやはり時間が必要ですので、瞬時にできあがるということはないのですが、ただ家具を一瞬で作ったり、皆さまと一緒にアイデアを出し合い、今まで時間がかかったことでもとても短時間で作り上げることができるようになってくるでしょう。

必要なタイミングで必要な材料すべてが揃うようになってくるのです。

そして、皆さまでそのような日々を過ごしているうちにテレパシー能力のようなものも開花されていきますので、お互いが気持ちよく心から理解し合えるようになってくるでしょう。

また5次元意識の世界というのは、皆さまで作り上げる世界で

もございます。

皆さま次第で形もどんどんと変わってくるでしょう。

また、もうひとつ大切なこととお話いたします。

5次元意識の世界というのは感覚も鋭くなっておりますので、今まで目に見えなかった精霊や皆さまが神様と呼んでいる高次的存在も少しずつ感じられるようになってきます。

最初は、シルエットのような形でうっすらと見えてくるようになるでしょう。

そして、そのような存在とだんだんと波長が近くなってくると、まるで形を持っているかのごとくはっきりと見え、そして直接会話をすることもできるようになるでしょう。

そして「魂は永遠」ということも分かるようになってきます。

亡くなられて肉体から離れ、魂の姿となられた方たちとも自由に会話ができるようになっていきますので、皆さまの中で肉体の死というものを恐れることなく、ただの通過儀式として捉えられるようになってくるのです。

皆さまが、存在の仕方をただ変えるだけの通過点と捉えることもできます。

そのような意識や考え方、物事の捉え方をする意識が5次元意識です。

○質問者

お金のない世界はだいたい今から何年後くらいに実現するのでしょうか。

○ラナさん

はい、皆さまが自分以外の方たちを心から信頼できるようになり、愛の意識で繋がれるようになられますと、お金というものは一切必要でなくなりますので、自然となくなっていくでしょう。

今の皆さまの意識で見えますと、日本に住む多くの方がお金を必要としない世界を強く望み行動すると10年から20年の間で、貨幣制度というものは大きく変わると思われれます。

ただ、その間でも小さなコミュニティの中ではもうすでにお金を必要としない物々交換、または自分にできることを提供することで楽しく暮らすことができるようになってくるでしょう。

しかし、皆様が貨幣制度に依存し、受け入れている間は、よほどのことがない限り、貨幣制度は変わることはないでしょう。

○質問者



人々が信頼しあえると、国境というものもなくなり、人々の行き来も自由になってくるのでしょうか。

○ラナさん

もちろんです。

絶対的な信頼が生まれますので、パスポートも必要なくなってくるでしょう。

ただ、個人を示す身分証のようなものは必要になってくると思いますが、それ以外は必要がなくなってくると思います。

○質問者

その世界は、法律も何もかもいらなくなって、愛と信頼関係の中で調和が保たれていく世界なののでしょうか。

○ラナさん

はい、そのとおりです。

法律や決まり事というのは、相手を受けない、信頼できないという気持ちや分離の気持ちから生まれたものです。

その分離がなくなり、皆さまの心が調和に満たされていきますと法律などは一切必要がなくなってくるのです。

なぜなら取り締まるものがなくなるからです。

○質問者

それは3次元の世界で起きているコロナなどによって地球が極限の状態までいって、それが反転することで5次元世界に私たちが入っていくということでしょうか。

○ラナさん

そうともいえるかもしれません。

病気というのは自分自身を信頼できなくなり、そして何も感じられなくなったときに現われるものです。

自分自身にも、また他者に対しても、宇宙に対しても信頼がなくなったときに病気というものが体に現われるのです。

これから5次元意識の世界に住まわれる皆さまは、エネルギーを今まで以上に感じられるようになっていきます。

ある意味ウイルスもエネルギー体です。

これからの世界はウイルスさえも目に見えるようになってきますので、事前に防げるようになっていきます。

また、ウイルス自身に対しても愛を持つことで、体に悪影響をもたらすものとして扱われなくなってくるでしょう。

共存という道を進めるようになるのです。

## ○質問者

5次元世界では「過去から未来に対して時間が流れていくということがなくなって、大きな魂の中に存在するいくつものパラレルワールドに自分たちが同時に存在する」ということを聞いて、今まで自分が持っていた時間の流れや過去、現在、未来などの概念が覆されていきました。

5次元世界に入ると人は転生した時の記憶を持っているのでしょうか。

## ○ラナさん

皆さまが3次元の中で輪廻転生するときには過去世の記憶を持っていると、次の地球人として生まれるときに大変苦痛が伴ったために、転生されるときは、あえて以前の記憶を持ちあわせることなく転生されてきました。

しかし、高次の意識になればなるほど、皆さんが過去世と呼ばれるときの記憶を持っていても苦痛を伴わなくなりますので、その意識や記憶を持ったまま転生される、ということも頻繁に行われております。

そして、どの世界に生まれるのか、どの星に生まれるのか、ということさえも自分で自由に選択できるようになります。

皆さまの次元が上がれば上がるほど、意識が上がれば上がるほど、皆さまは自分の意識を持って、次はあの世界に行こう、次はこのような自分に生まれてみよう、という選択が可能になります。

## PART5 外の宇宙について

○ラナさん

私は、この地球を中心に皆さまにお話ししております。

この地球が存在する宇宙があり、そしてあらゆる星が地球の周りに存在しております。

それが、皆さまの宇宙です。

そして、皆さまが認識しているこの宇宙ではない遥か遠い先の別の空間に存在している宇宙もございます。

○質問者

例えば、私たちの宇宙は天の川銀河であり、天の川銀河以外の宇宙を他の宇宙と呼んでいるのでしょうか。

私は昔から自分たちが生きている宇宙以外の宇宙は一体どうなっているのだろうかと考えているのですが、そのことについて教えてください。

○ラナさん

はい、皆さまの宇宙とは異なる別の宇宙も存在します。

全く関わることはない宇宙も含めましたら、数え切れないほどの宇宙がございます。

○質問者

他の宇宙にはどうやっていくのでしょうか。

○ラナさん

はい、他の宇宙に行くにはポータルを開けなければ入ることができません。

また次元とも違い全く別の世界が広がっている世界といえるでしょう。

パラレル世界ともまた違った世界です。

○質問者

そこにも人類のような存在がいるのですか。

○ラナさん

肉体は持ってはいないかもしれませんが、たくさんの人たちが存在しております。

それでは、もう少し私の方から詳しくご説明いたしましょう。実は皆さまが存在している宇宙というのは大きな立方体で形成されております。

大きな立方体の中にたくさんの銀河が集まり、皆さまが存在している宇宙というものが作られております。

この立方体から皆さまが出ることは意識体ではできるのですが、星そのものが出ることはございません。

そのような立方体の形をした宇宙が無数にございます。

そして、この立方体の宇宙に存在する者たちが別の立方体の宇宙に入るときは特別なポータルを開かなければ交流することができません。

ただ、お互いの宇宙がお互いに繋がることに同意しなければポータルを開くことはできないのです。

関わるができる宇宙と関わるができない宇宙があるのは、お互いの宇宙が繋がることに同意しているか、同意していないかによります。

今回地球がアセンションすることで、天の川銀河自体も大きな変化を迎えることとなります。

大きな変化を迎える天の川銀河がこの宇宙に存在することで、同じ宇宙に存在する他の銀河にも大きな影響を与えているのです。

そして、この宇宙に存在しているすべての銀河が影響し合うことで、さらに宇宙自体のエネルギーが上昇していきます。

そして、皆さまの宇宙が「さらに発展していきたい」と思ったことで、皆さまの宇宙よりもさらに発展している外宇宙に協力を申請いたしましたので、今回新たに今まで一切関わったことがなかった外宇宙との間にポータルが開き、そこから外宇宙の方たちが皆さまの宇宙のためにサポートしに来てくださったのです。

宇宙の仕組みというのはそのようになっております。

## ○質問者

私の娘は夢でファースト・コンタクトをたくさんしているのですが「ある宇宙人から宇宙の秘密を教えてもらった」という話をされていて、私はポータルという言葉など教えたことはなかったのですが、娘が「ポータルを見せてもらって中に入らせてもらった」ということを言ったのです。

私は意味がわからなかったのですが、それは他の宇宙の存在と関わったということでしょうか。

○ラナさん

はい、そうですね。

特に幼い子供たちの中には、元から宇宙の意識を持って生まれている子供たちがたくさんいらっしゃいますので、より早く特別な意識に目覚め、様々なスター・ピープルとファースト・コンタクトを行ったり、新たにいらっしゃった外宇宙の方たちとすでに交流を始めたりしているようです。

## 《著者紹介》

TAKESHI 本名 瀬戸 武志 (せと たけし)

---

1959年 長崎県佐世保市に生まれる。

1981年 法政大学文学部中退。演劇活動を行う。

「ミルキーウェイ」に所属し自然食、自然保護活動に携わる。

太極拳や気功、整体、自然療法、ヒーリングなどを学ぶ。

1990年 鹿児島に移住、鍼灸指圧マッサージ師となる。

1997年 (有)からだ・はうす設立、リラクゼーションサロンを開店。

2006年 「宇宙の光」を結成し、アチューメントやヒーリングを開発。

2013年 スター・ピープルたちの指導で「星のツアー」を開催し、アセンションの活動を始める。

2014年 エンライトメント・クリスタル店 開店。

2020年 「宇宙の光」出版局開設。

2021年 「アセンションの真実」「はくちょうの六芒星物語」の発行。

### ○宇宙の光 代表

2006年より多くのアチューメントやヒーリングを創作。現在は Ellieさんと共にアセンションのための活動を行う。ササニ文明のスター・ピープルや高次元存在のチャネリングライブ、彼らの指導によるグループセッションを Zoom で開催。ブログでもアセンションや高次元存在からのメッセージなどを掲載。

### ○エンライトメント・クリスタル店 店長

クリスタルの意味や目的をリーディングしてネットショップにて販売。

特製のペンダントやチャクラワンド、大天使のブレスレットも制作。

### ○リラクゼーションサロン「からだ・はうす」代表取締役

鹿児島市にてオプシアミスミ店、霧島市にてフレスポ国分店経営。

鍼灸・指圧・マッサージ師でもある。

## 《表紙デザイナー紹介》

佐藤 弘之 (さとう ひろゆき)

---

画家 美術家です。

タイムラインを自作絵画の発表の場、ギャラリーにしています。

1980年 美術研究のため訪欧、訪米 第1回スターログ  
新人賞

1981年 多摩美術大学院卒業 第2回グラフィック  
展入選

1986年 東洋美術学校非常勤講師

1997年 東京恵比寿 レザンジュにて「天使展」

1998年 福島いわき 大黒屋デパートにて個展  
京銀座 メルサにて「天使の微笑展」

1999年 札幌 ギャラリー市田にて個展

2000年 東京渋谷 代官山ギャラリーにて「天使展」

2011年 札幌 大同ギャラリーで個展

### 主な仕事

科学雑誌「ニュートン」「OMUNI」「ウータン」「ムー」の表紙や  
挿絵

早川書房 東京創元社 講談社 祥伝社 金の星社 その他  
SF小説 推理小説 絵本の挿絵と装丁

ジグソーパズル各社のパズルイラストレーション

サンシャインプラレタリウム 他プラレタリウムのポスター

広告、映画絵コンテ、ディズニーシー壁画など出版から広告。

下記のブログ& Facebook を絵画ギャラリーにしています、ご覧  
下さい。

アメンバー・ブログ エンジェルのアートブログ

<http://ameblo.jp/angel-art2010/>

Facebook

<https://www.facebook.com/hiroyuki.satou.336/>

Eメール

[v9b86h@bma.biglobe.ne.jp](mailto:v9b86h@bma.biglobe.ne.jp)

高次元存在ラナさんメッセージ集第1巻

# 5次元意識への目覚め

2022年5月1日 初版発行

著者 TAKESHI & 宇宙の光  
瀬戸 武志 (せと たけし)  
表紙デザイン 佐藤 弘之 (さとう ひろゆき)  
発行人 瀬戸 武志  
発行 宇宙の光  
〒893-1102  
鹿児島県鹿屋市吾平町下名 998  
メール joy@k-suai.com  
HP 宇宙の光 <https://hikari-2021.com/>

○本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について著者の承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製、転用、利用、公開することは禁じられています。

ISBN 978-4-910470-03-0

宇宙の光 出版のご案内 2021年4月出版

## スター・ピープルからの アセンション・メッセージ 宇宙の贈り物 PART1

瀬戸 武志 著

瀬戸

この本は、地球人が目覚めてアセンションを行うために、スター・ピープルたちが私たちに与えてくれたメッセージとスター・ピープルがアセンションのために行ってきた活動をご紹介します。

これからアセンションする地球を歩んで行く人にとっては大切なガイドとなる本です。

内容



- 第1章 ファースト・コンタクトに関する詳細
- 第2章 アセンションの中心メンバーであるシリウス連合やアンドロメダ連合、アルクツールス連合、プレアデイス連合がアセンションの中で担ってきた役割を紹介。
- 第3章 地球人がアセンションするために
- 第4章 「宇宙の愛」について
- 第5章 地球の環境と科学技術に関して
- 第6章 地球人の意識進化と遺伝子

宇宙の光 出版のご案内

2021年3月出版

# アセンションの真実

宇宙からの贈り物 PART2

瀬戸

武志 著

アセンションとは何か、アセンションするために私たちは何をしたら良いのか、そしてスター・ピープルやダーク・ピープルは地球で何をしてきたのか、地球人は今、アセンションを前にどのような状況を迎えているのか、アセンションを成し遂げるためにスター・ピープルたちと共に働いてきた著者ならではの情報が満載。

これから起こるスター・ピープルとのファースト・コンタクトの詳細や地球人がアセンションするためにスター・ピープルや大天使からのサポートメッセージも掲載。

内容

- 第1章 アセンションの基本的な考え方
- 第2章 アセンションの具体的な内容
- 第3章 アセンションと感情解放
- 第4章 アセンションともうひとつの世界
- 第5章 「宇宙意識」と「宇宙の根源の愛」
- 第6章 「古い魂」の人たちが目覚める方法
- 第7章 アセンションの真実
- 第8章 光が多い世界について
- 第9章 ファースト・コンタクト